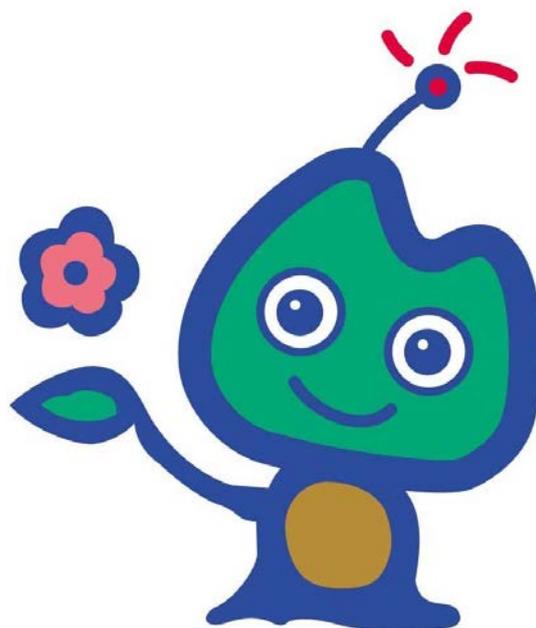


令和4年度 最上地域の概況

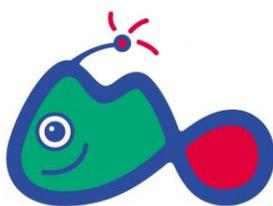


山形県最上総合支庁

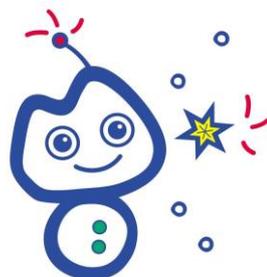
<最上エコポリスイメージキャラクター『モガミル』について>

最上地域のイニシャル「M」をモチーフに、豊かな水と緑の景観にアンテナを付けた魚に見立て、最上エコポリスの情報を発信する姿を表現し、「最上」と「観る」を合わせた通称『モガミル』が生まれた。これを基に巨木や温泉等の絵柄も作成されたが、現在は主に巨木が活用されている。

【魚】



【雪】



【温泉】

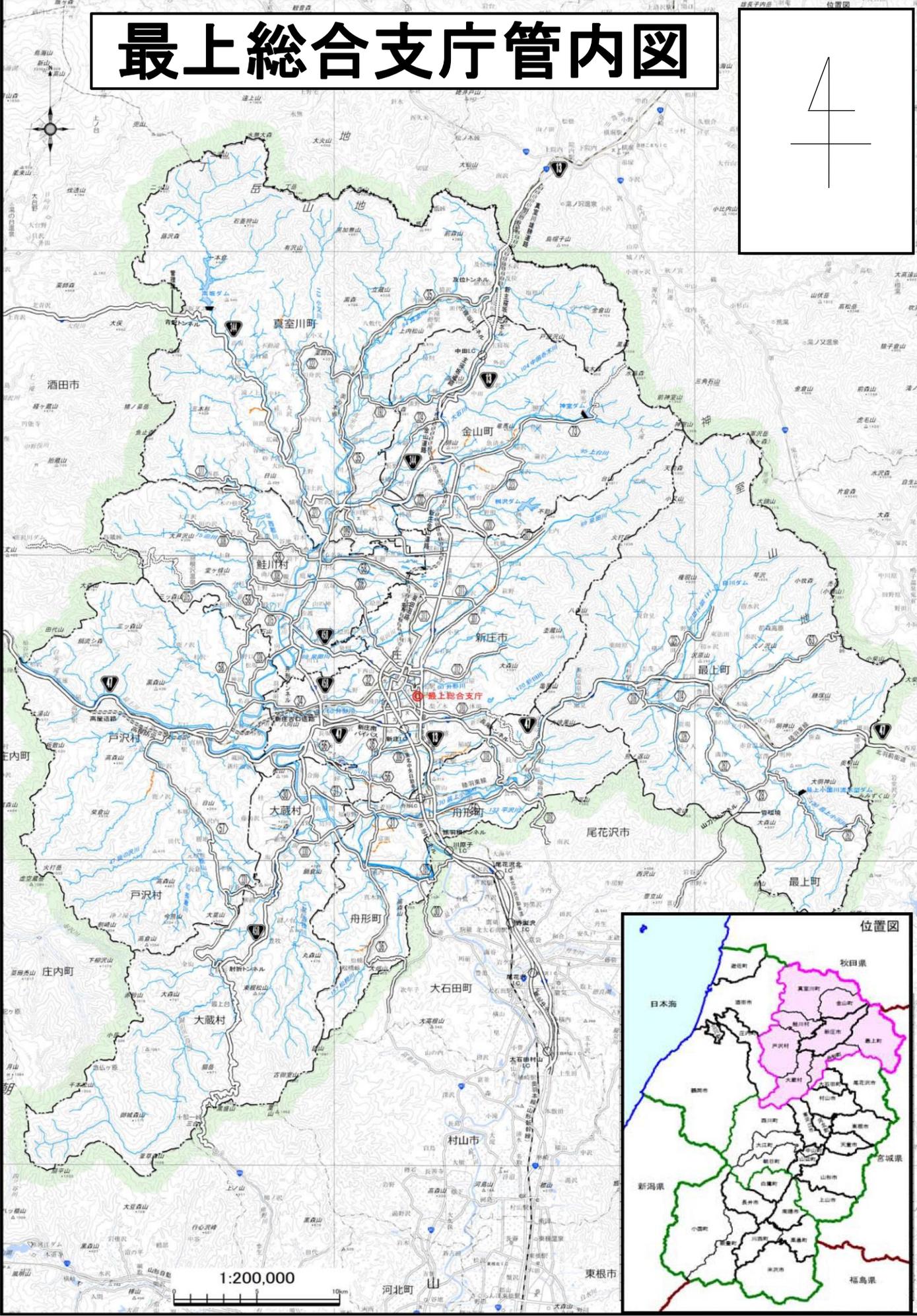
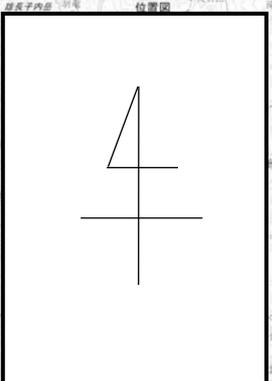


目 次

最上地域の主要指標	1
1. 位置と自然環境	
(1) 位置	2
(2) 地勢	2
(3) 気象	2
2. 人口	
(1) 人口と世帯数	3
(2) 年齢3区分別の比率	4
(3) 社会動態	6
3. 雇用・労働	
(1) 求人・求職者数	7
(2) 離職者数	7
(3) 新規高校卒業者の就職状況	8
4. 産業構造	9
5. 農林業	
(1) 農業	11
(2) 農業農村整備	15
(3) 森林・林業	17
6. 商工業	
(1) 商業	19
(2) 工業	21
7. 観光	23
8. 県税	25
9. 保健・医療・福祉	
(1) 保健・医療の現状	27
(2) 福祉の現状	31
10. 環境	40
11. 再生可能エネルギー	
(1) 電源	43
(2) 熱源	44
(3) 参考（燃料製造）	45
12. 社会資本	
(1) 道路の現況	46
(2) 都市計画の現況	47
(3) 河川の現況	48
(4) 砂防の現況	49
(5) ダム事業の現況	49
(6) 公営住宅の現況	50
13. 国際交流	51

14. 教育文化施設	52
15. 市民活動	
(1) 特定非営利活動法人（NPO法人）の状況	54
(2) ふるさとの川愛護活動支援事業	54
(3) 自主防災組織の整備状況	55
16. 管内市町村の概要	56
17. 最上エコポリス構想	64
18. 最上地域の発展方向	67
資料	
資料－1 地域開発関係法に基づく地域指定状況	69
資料－2 最上地域開発振興計画	70
資料－3 最上地域選出県議会議員・市町村長等名簿	72
資料－4 各種統計データの推移	73

最上総合支庁管内図



1:200,000

最上地域の主要指標

【年次】 【単位】			新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	県計	最上地域の県に対する割合(%)		
土地面積			R4.1.1	km ²	222.85	161.67	330.37	119.04	374.22	211.63	122.14	261.31	1803.23	2619.40	2495.24	2405.27	9,323.14	19.3%
人口	人口	R3.10.1	人	33,857	4,927	7,845	4,884	7,001	2,949	3,840	4,054	69,357	527,062	198,863	259,447	1,054,729	6.6%	
	人口密度	R3.10.1	人/km ²	151.9	30.5	23.7	41.0	18.7	13.9	31.4	15.5	38.5	201.2	79.7	107.9	113.1	-	
	高齢人口(65歳以上)割合	R3.10.1	%	33.6	38.3	41.5	43.5	42.6	40.6	42.0	41.3	37.7	32.6	34.7	36.7	34.3	-	
	人口増減数(R2-R3)	R3.10.1	人	△575	△144	△235	△123	△202	△79	△62	△145	△1,565	△4,793	△2,983	△3,957	△13,298	-	
	世帯数	R3.10.1	世帯	12,822	1,564	2,588	1,574	2,294	936	1,196	1,319	24,293	201,766	74,751	98,782	399,592	6.1%	
	選挙人名簿登録者数	R4.3.1	人	29,097	4,392	6,942	4,367	6,243	2,616	3,483	3,704	60,844	447,791	169,312	226,016	903,963	6.7%	
	就業人口(総数)	R2.10.1	人	17,274	2,746	4,273	2,444	3,678	1,652	2,180	2,173	36,420	266,494	103,949	134,059	540,922	6.7%	
	就業別人口(第一次産業)	R2.10.1	人	1,520	471	773	468	728	335	647	320	5,262	20,376	8,221	12,788	46,647	11.3%	
	“(第二次産業)	R2.10.1	人	4,883	975	1,418	682	1,091	486	582	736	10,853	68,691	35,564	36,943	152,051	7.1%	
	“(第三次産業)	R2.10.1	人	10,518	1,286	2,050	1,284	1,856	818	943	1,014	19,769	171,889	57,903	82,393	331,954	6.0%	
事業所数(民営)	R3.6.1	カ所	2,129	232	374	186	296	164	148	197	3,726	26,259	10,415	13,492	53,892	6.9%		
農業	総農家数	R2.2.1	戸	1,282	447	788	469	494	362	430	358	4,630	18,409	7,766	8,823	39,628	11.7%	
	農業就業人口(販売農家)	R2.2.1	人	1,053	367	662	345	386	251	379	303	3,746	11,501	5,000	6,549	26,796	14.0%	
	経営耕地面積(農業経営体)	R2.2.1	ha	1,103	375	667	347	393	256	376	305	3,822	12,025	5,193	6,823	27,863	13.7%	
	水稲10a当たり収穫量	R3	kg	600	589	574	612	586	603	605	601	596	643	614	632	626	-	
	森林面積	R3.3.31	ha	12,828	12,682	27,914	8,573	33,052	18,357	8,226	22,243	143,874	173,110	191,885	162,216	671,086	21.4%	
国有林率	R3.3.31	%	62.4%	54.8%	79.8%	57.6%	80.0%	83.2%	60.6%	81.3%	74.3%	45.0%	40.3%	57.1%	52.9%	-		
工業	事業所数(従業者4人以上)	R2.6.1	カ所	98	11	16	7	15	4	7	14	172	1,014	629	524	2,339	7.4%	
	従業者数(従業者4人以上)	R2.6.1	人	3,783	461	466	282	376	42	168	194	5,772	45,200	25,073	22,362	98,407	5.9%	
	製造品出荷額等(従業者4人以上)	R1	百万円	64,731	3,346	5,655	4,736	6,104	387	4,602	1,435	90,996	1,222,037	853,892	678,708	2,845,633	3.2%	
商業	商店数	H28.6.1	店	593	74	93	41	94	45	33	46	1,019	6,916	2,678	3,883	14,496	7.0%	
	従業者数	H28.6.1	人	3,676	255	399	181	431	156	113	140	5,351	47,991	15,898	22,362	91,602	5.8%	
年間商品販売額	H28.6.1	百万円	87,721	3,559	6,744	2,816	6,864	1,518	1,783	2,068	113,075	1,585,805	341,941	547,266	2,588,088	4.4%		
経済	市町村民所得(市町村別)	H30	億円	1,012	109	183	106	154	63	93	84	1,804	16,329	5,825	7,622	31,580	5.7%	
	一人当たり市町村民所得	H30	万円	284.9	202.3	222.1	201.1	203.2	199.5	232.9	190.8	245.3	302.1	282.2	283.0	289.8	-	
その他	財政力指数	R2決算	-	0.53	0.21	0.24	0.21	0.21	0.16	0.19	0.17	-	-	-	-	-		
	道路改良率(市町村道)	R2.3.31	%	69.1	61.6	68.3	71.0	70.9	63.5	72.0	73.0	-	-	-	-	-		
	道路舗装率(市町村道)	R2.3.31	%	78.0	67.2	76.3	78.5	78.9	85.0	80.8	86.6	-	-	-	-	-		
	保有車両数	R3.3.31	台	30,345	4,763	7,396	4,642	6,628	3,044	4,059	4,024	64,909	448,176	175,166	230,426	918,677	7.1%	
	生活排水処理施設普及率	R3.3.31	%	78.4	89.4	72.0	97.2	65.2	84.4	70.0	76.1	78.1	96.5	86.9	96.9	93.6	-	
	水道普及率	R2.3.31	%	96.0	98.7	96.4	99.5	94.8	98.6	96.7	98.7	96.7	99.6	97.5	99.6	99.0	-	
	医師数	R2.12.31	人	84	2	5	2	7	2	2	1	105	1,572	400	531	2,608	4.0%	
	歯科医師数	R2.12.31	人	25	2	3	1	2	1	1	0	35	360	115	168	678	5.2%	
	病院・一般診療所数	R2.10.1	カ所	33	3	4	3	6	3	2	3	57	516	165	239	977	5.8%	
	病床数	R2.10.1	床	929	19	60	-	55	-	-	-	1,063	7,954	2,498	3,289	14,804	7.2%	
	高校進学率	R3年3月	%	98.8	100.0	97.4	100.0	98.3	100.0	100.0	100.0	98.9	99.4	99.0	99.7	99.4	-	
大学進学率	R3年3月	%	41.8	39.1	35.2	40.0	32.8	32.1	33.3	36.4	38.8	50.0	43.7	41.9	46.4	-		

1. 位置と自然環境

(1) 位置

最上地域は、山形県北東の内陸部に位置し、北は秋田県南部、東は宮城県北西部に接している。管内の中心都市、新庄市までの県内主要都市からの距離（鉄路）は山形市から61.5km、酒田市から55.2km、米沢市から108.5kmである。

地域の総面積は、1,803.23km²で、県全体の19.34%を占める。これは、大阪府や香川県の面積にほぼ等しい。

1市4町3村（新庄市・金山町・最上町・舟形町・真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村）の最上地域は、1622年の最上氏の改易により、村山郡の一部とともに戸沢政盛が治めた。以後今日に至るまで新庄市を中核とした最上生活圏を形成しており、行政上は新庄市及び最上郡からなる。

(2) 地勢

最上地域は、周囲を高く険しい山々に囲まれ、総面積に対する森林の割合が8割近くを占め、西部には鳥海国立公園の主峰鳥海山（2,236m）や、磐梯朝日国立公園の月山（1,984m）に代表される出羽山地、東部には栗駒国立公園の神室山（1,365m）に代表される奥羽山脈、さらに、北部は加無山（997m）に代表される加無山県立自然公園がある。

南部から西部にかけては、4市町村にわたり最上川が貫流している。最上川には、小国川、鮭川、銅山川等の中小河川が合流し、その扇状地には新庄盆地や、向町盆地などの平地が形成され、そこに農地や集落が散在している。

8市町村の配置は、新庄市が地域のほぼ中央に位置し、4町3村が放射状に展開している。土地利用状況（令和2年10月1日現在）は、農用地が9.9%、森林が80.0%、道路・宅地が3.2%、その他が6.9%である。

(3) 気象

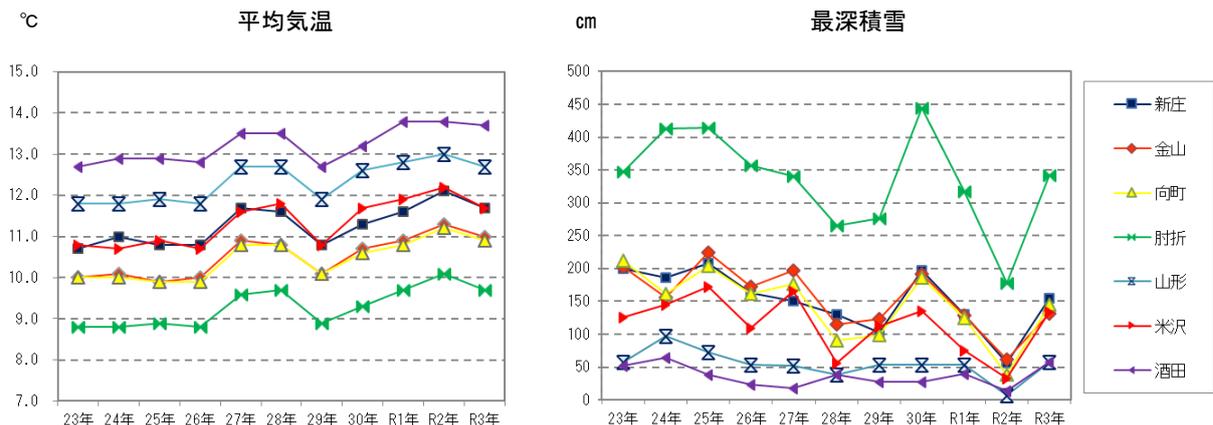
最上地域は、夏は一般に高温多湿で、冬は最上川の峡谷にそって日本海からの北西の季節風の影響が大きい積雪寒冷地帯である。他の地域と比べると、年平均の降水量は多い傾向にあり、日照時間は県内4地域（最上・村山・置賜・庄内）の中で最も短い。

【観測地点毎の気候統計値（令和3年）】

項目	単位	最上				村山 (山形)	置賜 (米沢)	庄内 (酒田)
		新庄	金山	向町	肘折			
平均気温	°C	11.7	11.0	10.9	9.7	12.7	11.7	13.7
年降水量	mm	2,137.0	1,944.5	1,815.0	2,312.0	1,037.5	1,375.0	2,093.0
平均風速	m/s	2.8	0.9	2.0	1.2	1.9	1.4	4.3
年日照時間	時間	1,486.5	1,379.8	1,366.7	1,274.7	1,734.5	1,558.6	1,784.9
最深積雪	cm	155	131	145	342	57	134	58

資料：国土交通省気象庁

【過去10年間の気象状況】



2. 人 口

(1) 人口と世帯数

最上地域の令和3年10月1日時点の人口は69,357人で県人口1,054,729人の約6.6%を占めている。

人口の動きは、昭和30年の128,597人をピークに減少が続いており、前年との比較では、1,565人(2.2%)の減少となった。

一方、最上地域の世帯数は24,293世帯で、前年から129世帯減少した。1世帯当たりの人数は2.86人で、県平均の2.64人を上回っている。また、核家族世帯の割合(令和2年10月1日現在)は、県平均の50.8%に対して、最上地域は46.9%と低い。

【人口と世帯数】

令和3年10月1日現在

項目 市町村名	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	面 積		人口密度 (人口/km ²)	世帯構成		[参考] 人口の増減 (R2-R3) (人)
	計	男	女		総面積 (km ²)	県全体比 (%)		1世帯当 人数 (人)	核家族世 帯の割合 (%)	
新 庄 市	33,857	16,193	17,664	12,822	222.85	2.4	151.9	2.64	48.4	△ 575
金 山 町	4,927	2,397	2,530	1,564	161.67	1.7	30.5	3.15	43.3	△ 144
最 上 町	7,845	3,815	4,030	2,588	330.37	3.5	23.7	3.03	45.3	△ 235
舟 形 町	4,884	2,363	2,521	1,574	119.04	1.3	41.0	3.10	48.6	△ 123
真室川町	7,001	3,339	3,662	2,294	374.22	4.0	18.7	3.05	45.7	△ 202
大 蔵 村	2,949	1,467	1,482	936	211.63	2.3	13.9	3.15	46.6	△ 79
鮭 川 村	3,840	1,850	1,990	1,196	122.14	1.3	31.4	3.21	42.4	△ 62
戸 沢 村	4,054	1,918	2,136	1,319	261.31	2.8	15.5	3.07	43.6	△ 145
最上地域	69,357	33,342	36,015	24,293	1803.23	19.3	38.5	2.86	46.9	△ 1,565
村山地域	527,062	255,076	271,986	201,766	2619.40	28.1	201.2	2.61	52.9	△ 4,793
置賜地域	198,863	97,828	101,035	74,751	2495.24	26.8	79.7	2.66	48.1	△ 2,983
庄内地域	259,447	124,282	135,165	98,782	2405.27	25.8	107.9	2.63	49.6	△ 3,957
山 形 県	1,054,729	510,528	544,201	399,592	9323.14	100.0	113.1	2.64	50.8	△ 13,298

注：核家族世帯の割合は「令和2年国勢調査」(令和2年10月1日現在)

資料：「令和3年山形県の人口と世帯数」

【人口の推移】

各年10月1日現在 (単位：人)

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和27年(推計)
新 庄 市	40,717	38,850	36,894	34,432	23,018
金 山 町	6,949	6,365	5,829	5,071	3,144
最 上 町	10,761	9,847	8,902	8,080	4,114
舟 形 町	6,671	6,164	5,631	5,007	2,799
真室川町	10,054	9,165	8,137	7,203	3,283
大 蔵 村	4,226	3,762	3,412	3,028	1,535
鮭 川 村	5,447	4,862	4,317	3,902	1,762
戸 沢 村	5,915	5,304	4,773	4,199	2,112
最上地域	90,740	84,319	77,895	70,922	41,767
村山地域	577,160	563,473	551,524	531,855	419,765
置賜地域	238,788	226,989	214,975	201,846	133,266
庄内地域	309,493	294,143	279,497	263,404	173,692
山 形 県	1,216,181	1,168,924	1,123,891	1,068,027	768,490

注：令和27年の推計値は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成30(2018)年3月推計)

資料：「国勢調査」

(2) 年齢別人口の比率

令和3年の最上地域の年齢別人口をみると、15歳から64歳までの生産年齢人口比率は52.0%で、県平均の54.6%を下回っている。一方、65歳以上の老年人口比率は37.7%、町村部の比率は41.5%と県平均の34.3%を上回っている。

令和3年10月1日現在 (単位：%)

区分 市町村名	年少人口比率 (0～14歳)	生産年齢人口比率 (15～64歳)	老年人口比率 (65歳～)
新庄市	11.0	55.3	33.6
金山町	10.5	51.2	38.3
最上町	10.0	48.5	41.5
舟形町	9.3	47.2	43.5
真室川町	9.3	48.1	42.6
大蔵村	11.0	48.5	40.6
鮭川村	9.8	48.2	42.0
戸沢村	8.5	50.1	41.3
町村部	9.7	48.8	41.5
最上地域	10.4	52.0	37.7
村山地域	11.6	55.8	32.6
置賜地域	10.8	54.4	34.7
庄内地域	10.5	52.8	36.7
山形県	11.1	54.6	34.3
全国	11.8	59.1	29.1

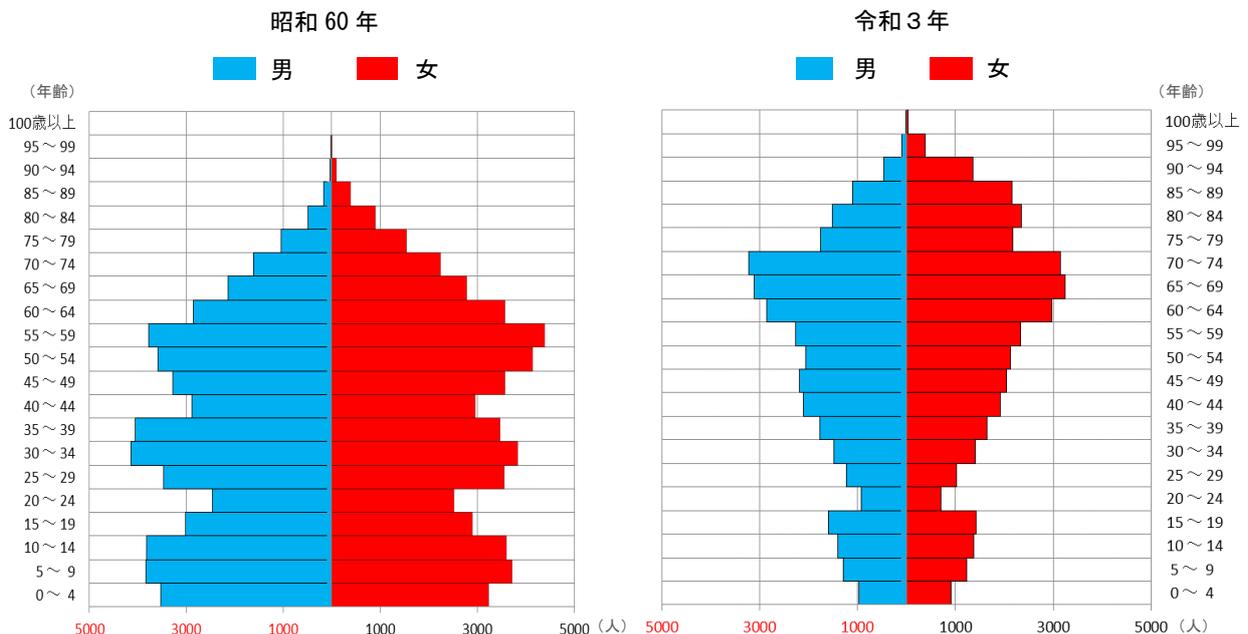
注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：「令和3年山形県の人口と世帯数」

【最上地域の人口ピラミッド】

令和3年の最上地域の人口ピラミッドをみると、60歳から74歳までの部分が特に太くなっており、また、女性については、75歳から89歳までの割合も大きい。

昭和60年と比較してみると、令和3年の方が65歳以上の老年人口の割合が大きく、0歳から14歳までの年少人口の占める割合が小さい。



【65歳以上人口と高齢化率の推移】

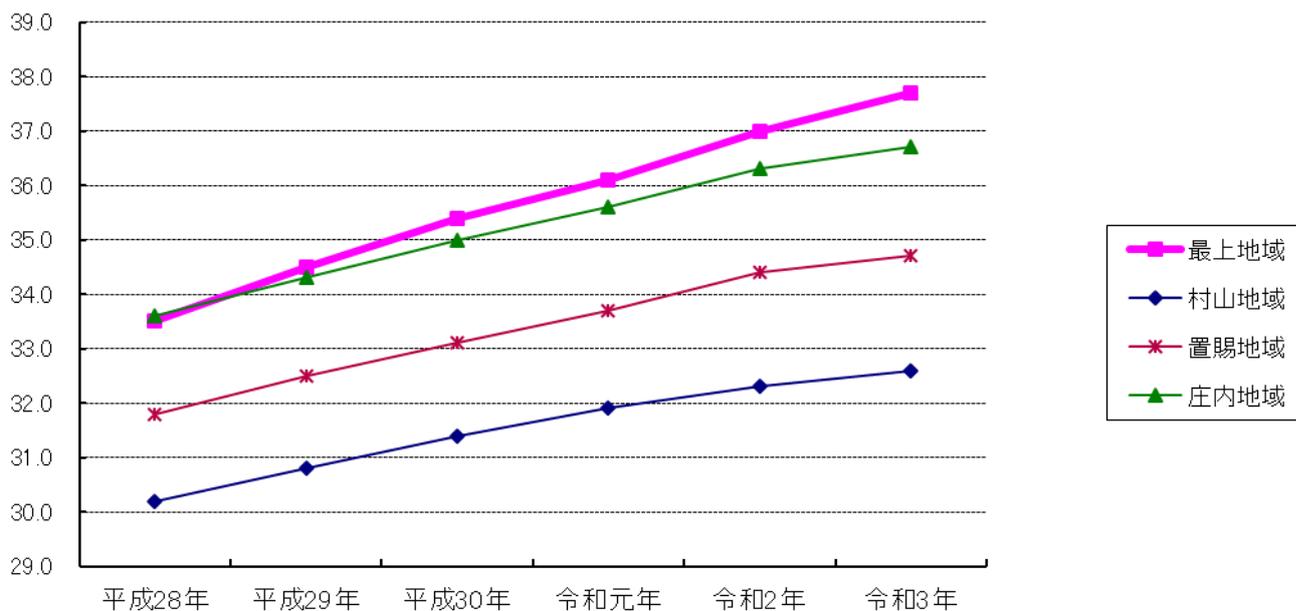
各年10月1日現在（上段は人数（人）、下段は率（%））

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
新 庄 市	11,134 30.6	11,234 31.3	11,284 31.8	11,356 32.5	11,400 33.1	11,386 33.6
金 山 町	1,887 33.3	1,914 34.8	1,907 35.5	1,889 36.2	1,878 37.0	1,889 38.3
最 上 町	3,101 35.9	3,164 37.4	3,210 38.9	3,225 39.9	3,260 40.3	3,255 41.5
舟 形 町	2,060 37.5	2,104 39.0	2,109 39.9	2,111 41.0	2,103 42.0	2,126 43.5
真 室 川 町	2,999 37.7	3,011 38.7	3,023 39.9	2,992 40.8	3,006 41.7	2,985 42.6
大 蔵 村	1,165 35.0	1,173 36.1	1,186 37.6	1,183 38.7	1,188 39.2	1,197 40.6
鮭 川 村	1,543 36.9	1,534 37.3	1,556 38.8	1,561 39.7	1,580 40.5	1,611 42.0
戸 沢 村	1,709 36.7	1,721 38.1	1,711 38.9	1,702 39.8	1,704 40.6	1,676 41.3
最 上 地 域	25,598 33.5	25,855 34.5	25,986 35.4	26,019 36.1	26,119 36.8	26,125 37.7
村 山 地 域	164,543 30.2	166,886 30.8	168,688 31.4	169,830 31.9	170,945 32.1	171,766 32.6
置 賜 地 域	67,208 31.8	67,802 32.5	68,096 33.1	68,427 33.7	68,915 34.1	69,060 34.7
庄 内 地 域	92,340 33.6	93,248 34.3	94,019 35.0	94,222 35.6	95,199 36.1	95,297 36.7
山 形 県	349,689 31.5	353,791 32.3	356,789 32.9	358,498 33.4	361,178 33.8	362,248 34.3

資料：「山形県の人口と世帯数」

高齢化率の推移

単位(%)



(3) 社会動態

令和2年10月から令和3年9月にかけての最上地域の社会動態をみると、県内移動については254人、県外移動については355人で総じて609人の転出超過となった。社会増減率は△0.88%であり、他地域と比較して減少率が最も高くなっている。

【地域別社会移動】

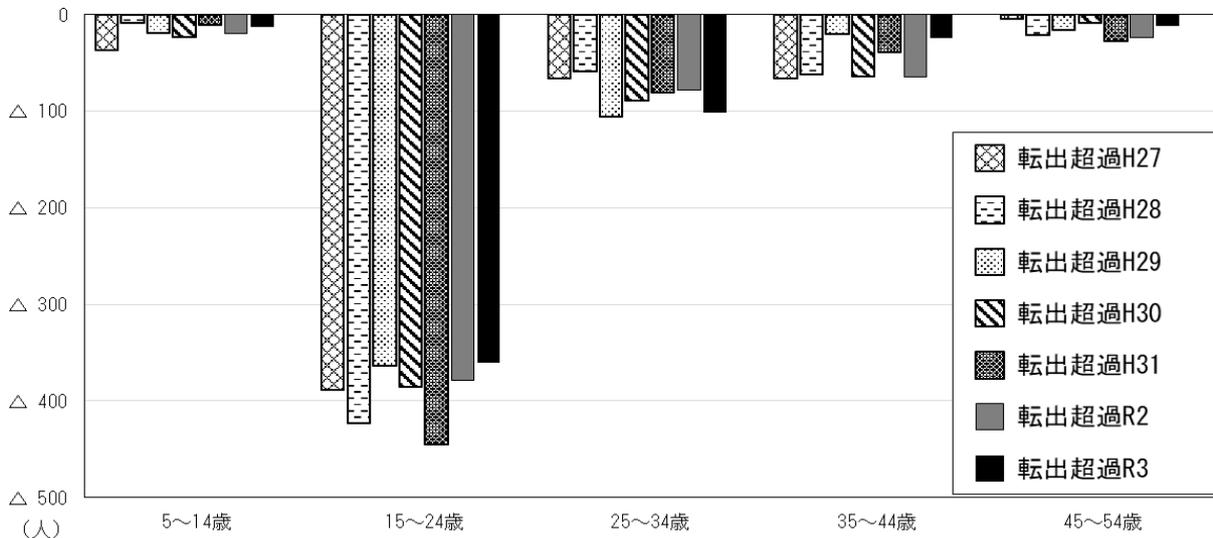
令和2年10月～令和3年9月(単位:人)

	県内(県外)からの転入			県内(県外)への転出			社会移動による増減数			社会増減率(%)
	総数	県内	県外	総数	県内	県外	総数	県内	県外	総数
最上地域	1,141	487	654	1,750	741	1,009	△609	△254	△355	△0.88
村山地域	10,002	2,451	7,551	10,813	2,001	8,812	△811	450	△1,261	△0.15
置賜地域	3,465	1,175	2,290	4,366	1,340	3,026	△901	△165	△736	△0.45
庄内地域	4,051	1,093	2,958	5,010	1,124	3,886	△959	△31	△928	△0.36
山形県			13,453			16,733			△3,280	△0.31

注：山形県は県外からの転入、県外への転出のみ

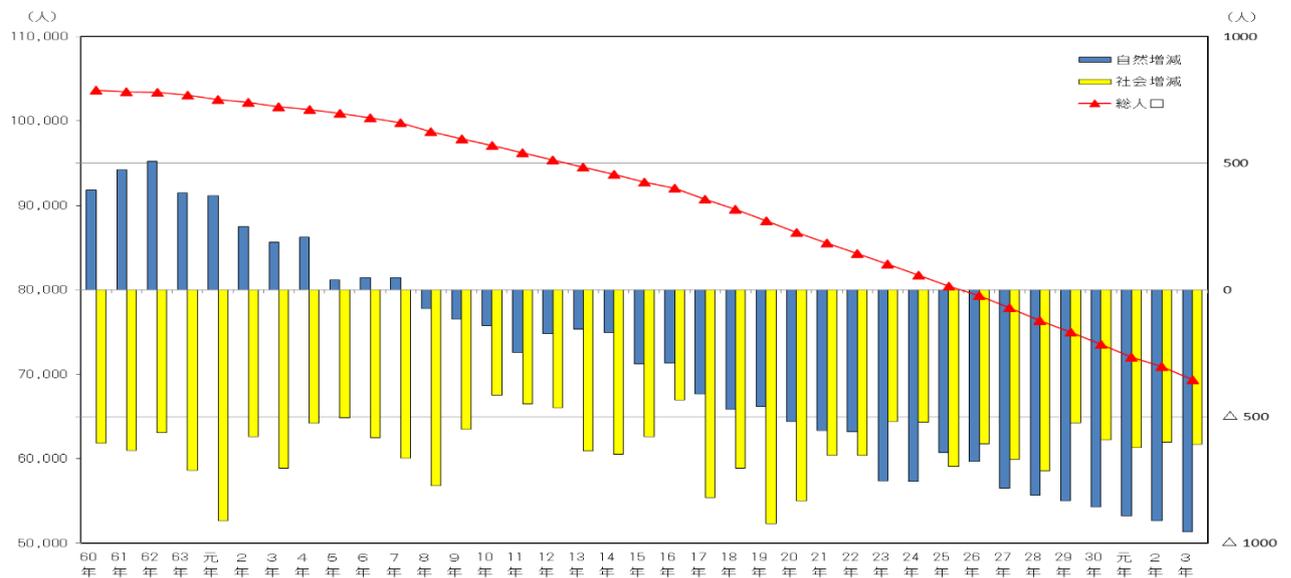
資料：「令和3年山形県の人口と世帯数」

【最上地域の年代別転出超過数の推移 (H27～R3)】



資料：住民基本台帳移動報告

【最上地域の要因別人口の増減の推移】



資料：「山形県の人口と世帯数」

3. 雇用・労働

(1) 求人・求職者数

令和3年度の最上地域の有効求人数（月平均）は1,255人で、昨年度比+2.9%となった。また、有効求職者数（月平均）は1,136人で、昨年度比△2.2%となった。このため、令和3年度の平均の有効求人倍率は1.10倍と、前年度より0.05ポイント増加している。

【求人・求職者数の推移（月平均）】

単位：（人）

		月間有効求人数	月間有効求職者数	有効求人倍率 （倍）	新規求人数
平成29年度	最上地域	1,383	1,049	1.32	514
	山形県	27,303	17,192	1.59	10,077
平成30年度	最上地域	1,405	1,075	1.31	519
	山形県	28,023	17,088	1.64	10,219
令和元年度	最上地域	1,318	1,127	1.17	494
	山形県	25,822	17,587	1.47	9,411
令和2年度	最上地域	1,220	1,161	1.05	460
	山形県	19,965	18,039	1.11	7,406
令和3年度	最上地域	1,255	1,136	1.10	465
	山形県	23,119	17,165	1.35	8,515

注：新規学卒を除きパートを含む全数

資料：山形労働局、新庄公共職業安定所

(2) 離職者数

令和3年度の最上地域の離職者の状況は、前年度と比較して離職者数、事業主都合による離職者の割合ともに減少した。

【離職者数の推移（月平均）】

単位：（人）

		離職者数（A）	うち事業主都合（B）	(B) / (A) × 100 （%）
平成29年度	最上地域	1,770	566	32.0
	山形県	29,441	7,460	25.3
平成30年度	最上地域	1,722	542	31.5
	山形県	28,553	7,017	24.6
令和元年度	最上地域	1,972	656	33.3
	山形県	29,204	7,986	27.3
令和2年度	最上地域	1,896	678	35.8
	山形県	28,202	8,594	30.5
令和3年度	最上地域	1,738	611	35.2
	山形県	26,537	7,141	26.9

注：新規求職者数（パートタイムを含む常用）のうち離職によるもの

資料：山形労働局

(3) 新規高校卒業者の就職状況

令和3年度の最上地域における新規高校卒業者の就職希望者の県内就職率（男女計）は85.0%で、前年度より2.8ポイント増加している。男子は前年度より4.3ポイント増加、女子は前年度より1.1ポイント減少した。

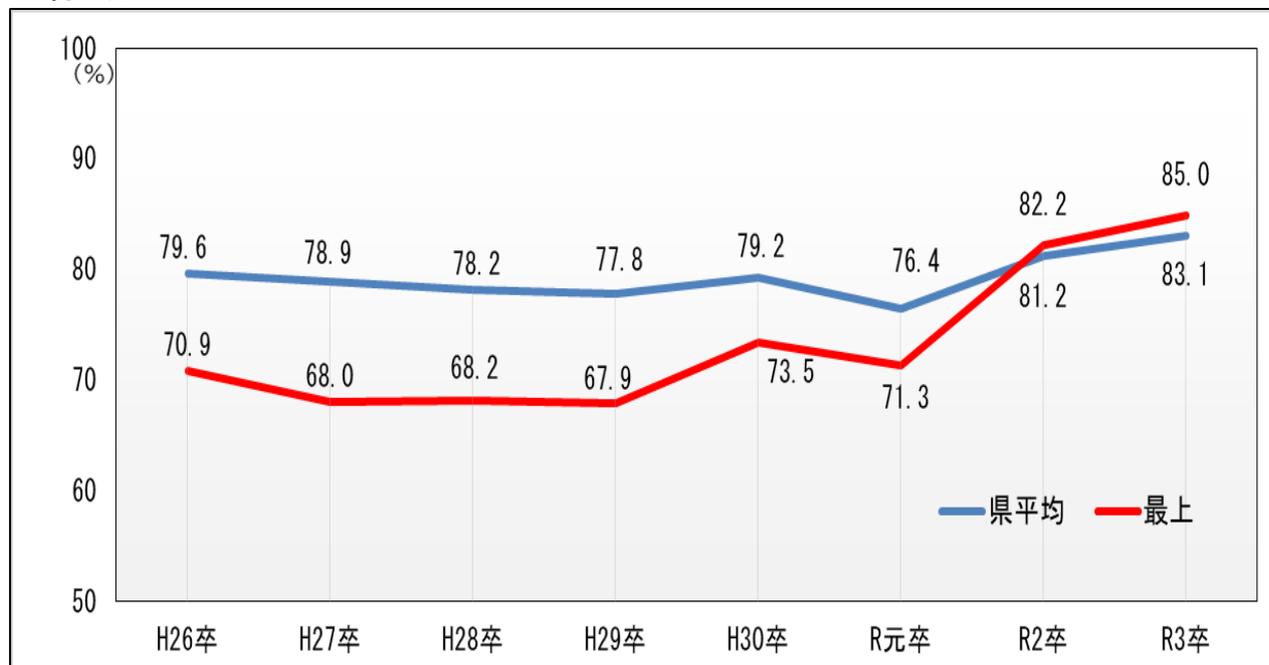
【新規高校卒業者の県内就職率の推移】

単位：(%)

		県内			県外		
		計	男子	女子	計	男子	女子
平成29年度	最上地域	67.9	69.3	65.7	32.1	30.7	34.3
	山形県	77.8	77.6	78.1	22.2	22.4	21.9
平成30年度	最上地域	73.5	77.3	67.8	26.5	22.7	32.2
	山形県	79.2	78.6	80.1	20.8	21.4	19.9
令和元年度	最上地域	71.3	70.9	72.0	28.7	29.1	28.0
	山形県	76.4	75.9	77.2	23.6	24.1	22.8
令和2年度	最上地域	82.2	84.9	78.0	17.8	15.1	22.0
	山形県	81.2	79.7	83.5	18.8	20.3	16.5
令和3年度	最上地域	85.0	89.2	76.9	15.0	10.8	23.1
	山形県	83.1	82.1	84.4	16.9	17.9	15.6

資料：山形労働局

《男女計》



4. 産 業 構 造

令和2年の最上地域の産業別就業人口(15歳以上)は36,420人で、平成27年に比べ2,864人減少した。構成比は、第一次産業(農林水産業)が14.4%、第二次産業(製造業、建設業等)が29.8%、第三次産業(卸売・小売業、サービス業等)が54.3%である。県全体と比べると、第一次産業の従事者割合が高く、全ての市町村が県平均を上回っている。

最上地域の平成30年度総生産額は、2,385億円(前年度比+0.9%)であった。宿泊・飲食サービス業(同△3.8%)、製造業(同△3.4%)などが減少したが、建設業(同+26.5%)、情報通信業(同+3.5%)などが増加し、4年連続のプラス成長となった。市町村別にみると5市町村がプラス成長、3町村がマイナス成長となっている。

経済活動別市町村内総生産額の構成比をみると、最上地域では製造業(12.8%)、保健衛生・社会事業(11.8%)の割合が高い。県内総生産額の構成比と比較すると、農林水産業、建設業、公務の割合が高い一方で、製造業の割合は県内4地域の中で最も低い。

【産業別就業人口(15歳以上)】

令和2年10月1日現在(単位:人、%)

	第一次産業		第二次産業		第三次産業		総数
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
新 庄 市	1,520	8.8	4,883	28.3	10,518	60.9	17,274
金 山 町	471	17.2	975	35.5	1,286	46.8	2,746
最 上 町	773	18.1	1,418	33.2	2,050	48.0	4,273
舟 形 町	468	19.1	682	27.9	1,284	52.5	2,444
真室川町	728	19.8	1,091	29.7	1,856	50.5	3,678
大 蔵 村	335	20.3	486	29.4	818	49.5	1,652
鮭 川 村	647	29.7	582	26.7	943	43.3	2,180
戸 沢 村	320	14.7	736	33.9	1,014	46.7	2,173
最上地域	5,262	14.4	10,853	29.8	19,769	54.3	36,420
村山地域	20,376	7.6	68,691	25.8	171,889	64.5	266,494
置賜地域	8,221	7.9	35,564	34.2	57,903	55.7	103,949
庄内地域	12,788	9.5	36,943	27.6	82,393	61.5	134,059
山 形 県	46,647	8.6	152,051	28.1	331,954	61.4	540,922
全 国	1,962,762	3.4	13,259,479	23.0	40,679,332	70.6	57,643,225

注:総数には分類不能の産業も含むため、各項目の合計と総数は一致しない。

資料:「令和2年国勢調査」

【産業別市町村内総生産額】(平成30年度)

(単位:百万円、%)

	第一次産業		第二次産業		第三次産業		総生産額	市町村民所得	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比			1人当たり
新 庄 市	4,442	3.1	29,431	20.5	108,925	75.8	143,720	101,175	2.84
金 山 町	1,379	11.6	2,953	24.7	7,556	63.2	11,962	10,867	2.02
最 上 町	2,759	13.1	4,818	22.8	13,473	63.6	21,186	18,325	2.22
舟 形 町	1,397	11.8	3,227	27.1	7,225	60.6	11,925	10,625	2.01
真室川町	1,821	9.8	4,148	22.3	12,576	67.4	18,663	15,388	2.03
大 蔵 村	1,005	12.8	1,213	15.4	5,615	71.3	7,883	6,287	1.99
鮭 川 村	3,241	25.0	3,527	27.1	6,188	47.5	13,039	9,340	2.32
戸 沢 村	893	8.9	2,528	25.1	6,606	65.5	10,089	8,399	1.90
最上地域	16,937	7.1	51,845	21.7	168,164	70.6	238,467	180,406	2.45
村山地域	62,135	2.9	585,824	27.5	1,468,886	68.9	2,130,508	1,632,850	3.02
置賜地域	26,033	3.2	327,145	40.0	459,570	56.2	817,993	582,471	2.82
庄内地域	43,166	4.0	394,503	36.2	644,240	59.2	1,088,890	762,241	2.83
山 形 県	148,271	3.5	1,359,316	31.8	2,740,847	64.1	4,275,855	3,157,969	2.89

注:1)第一次産業から第三次産業の数値は輸入品に課される税等を加算控除する前の額であるため、合計は総生産額と一致しない。

2)単位未満端数調整により各数の計と合計は一致しない。

資料:「平成30年度市町村民経済計算 推計結果(概要版)」

【経済活動別市町村内総生産額：最上地域】(平成30年度)

(単位：百万円、%)

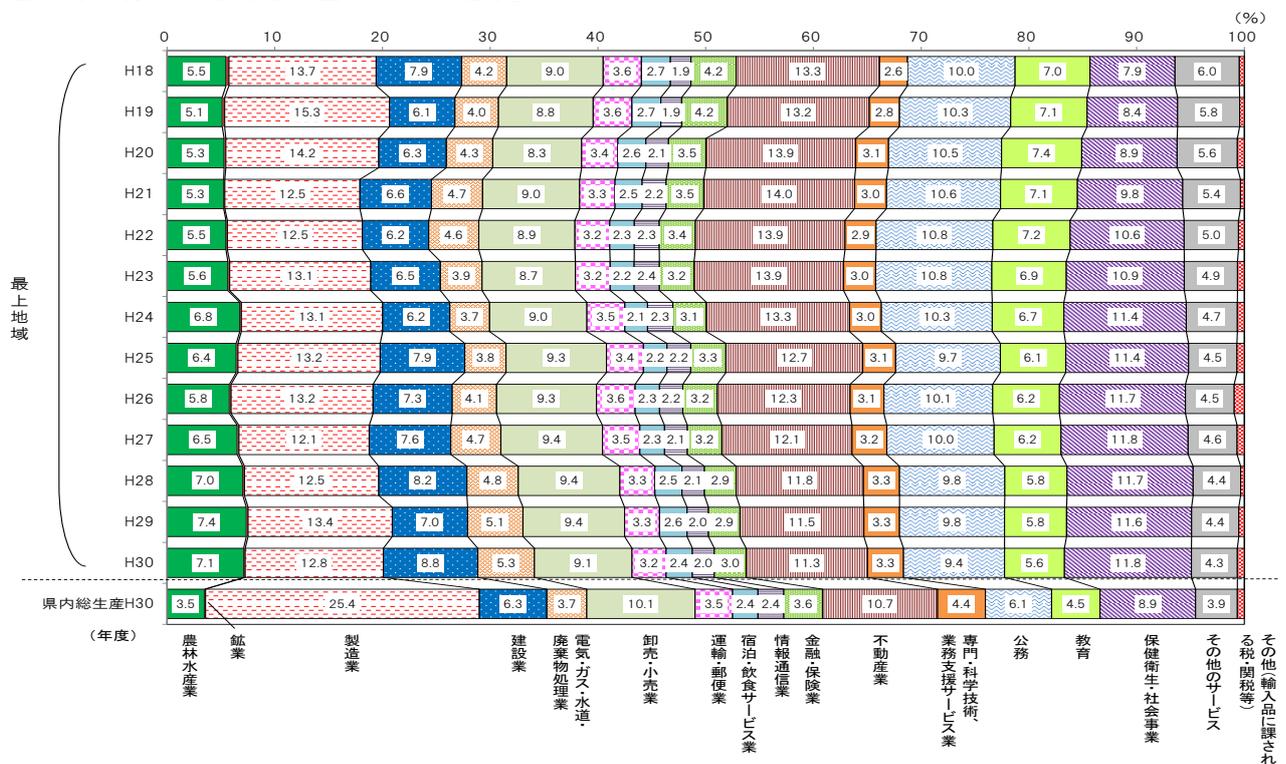
項目	実数			対前年増加率		構成比		寄与度	
	28年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
(1) 農林水産業	16,376	17,413	16,937	6.3	-2.7	7.4	7.1	0.4	-0.2
① 農業	14,061	14,964	14,540	6.4	-2.8	6.3	6.1	0.4	-0.2
② 林業	2,294	2,430	2,382	5.9	-2.0	1.0	1.0	0.1	-0.0
③ 水産業	21	19	16	-10.0	-17.5	0.0	0.0	-0.0	-0.0
(2) 鉱業	359	376	353	4.9	-6.1	0.2	0.1	0.0	-0.0
(3) 製造業	29,048	31,639	30,577	8.9	-3.4	13.4	12.8	1.1	-0.4
(4) 建設業	19,073	16,537	20,914	-13.3	26.5	7.0	8.8	-1.1	1.9
(5) 電機・ガス・水道・廃棄物処理業	11,118	12,171	12,540	9.5	3.0	5.1	5.3	0.5	0.2
(6) 卸売・小売業	21,972	22,273	21,596	1.4	-3.0	9.4	9.1	0.1	-0.3
(7) 運輸・郵便業	7,576	7,687	7,551	1.5	-1.8	3.3	3.2	0.0	-0.1
(8) 宿泊・飲食サービス業	5,856	6,031	5,804	3.0	-3.8	2.6	2.4	0.1	-0.1
(9) 情報通信業	4,855	4,697	4,863	-3.3	3.5	2.0	2.0	-0.1	0.1
(10) 金融・保険業	6,853	6,938	7,050	1.2	1.6	2.9	3.0	0.0	0.0
(11) 不動産業	27,529	27,162	26,876	-1.3	-1.1	11.5	11.3	-0.2	-0.1
(12) 専門・科学技術・業務支援サービス業	7,800	7,837	7,961	0.5	1.6	3.3	3.3	0.0	0.1
(13) 公務	22,797	23,063	22,357	1.2	-3.1	9.8	9.4	0.1	-0.3
(14) 教育	13,431	13,613	13,282	1.4	-2.4	5.8	5.6	0.1	-0.1
(15) 保健衛生・社会事業	27,284	27,423	28,103	0.5	2.5	11.6	11.8	0.1	0.3
(16) その他のサービス	10,272	10,389	10,176	1.1	-2.1	4.4	4.3	0.1	-0.1
(17) 小計	232,199	235,248	236,938	1.3	0.7	99.5	99.4	1.3	0.7
(18) 輸入品に課される税・関税	3,341	3,718	4,026	11.3	8.3	1.6	1.7	0.2	0.1
(19) (控除)総資本形成に係る消費税	2,541	2,524	2,497	-0.7	-1.1	1.1	1.0	-0.0	-0.0
(20) 市町村内総生産額	232,999	236,441	238,468	1.5	0.9	100.0	100.0	1.5	0.9
(第一次産業)	16,376	17,413	16,937	6.3	-2.7	7.4	7.1	0.4	-0.2
(第二次産業)	48,480	48,552	51,844	0.1	6.8	20.5	21.7	0.0	1.4
(第三次産業)	167,343	169,283	168,157	1.2	-0.7	71.6	70.5	0.8	-0.5

※ 第一次産業～第三次産業は輸入品に課される税等を加算控除する前の額であるため、合計は市町村内総生産に一致しない。

※ 実数の0は、単位未満である。

資料：「平成30年度市町村民経済計算」

【経済活動別市町村内総生産構成比の推移】



資料：「平成30年度市町村民経済計算」

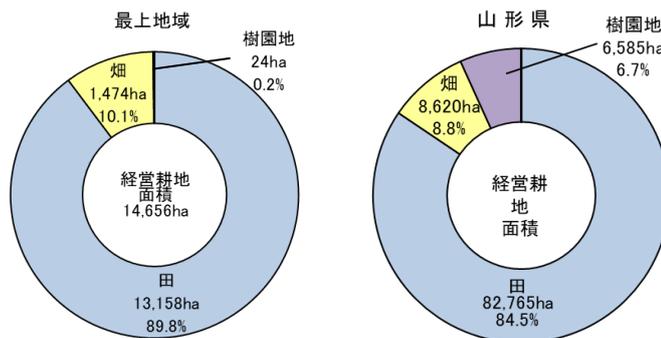
5. 農 林 業

(1) 農 業

① 経営耕地面積（農業経営体）

最上地域には14,656haの経営耕地があり、うち田の面積は13,158haで全体の89.8%を占めている。

山形県全体と比較すると田の面積割合が大きく、樹園地の面積割合が小さい。



【経営耕地面積の状況】

令和2年2月1日現在（単位：ha、%）

市町村名	経営耕地面積			経営体平均 耕地面積	総面積に対する 耕地割合
	田	畑	樹園地		
新 庄 市	4,709	381	4	4.62	22.9
金 山 町	1,382	105	1	3.97	9.2
最 上 町	1,627	273	7	2.86	5.8
舟 形 町	1,136	72	3	3.49	10.2
真 室 川 町	1,440	201	7	4.19	4.4
大 蔵 村	556	303	1	3.36	4.1
鮭 川 村	1,210	59	2	3.38	10.4
戸 沢 村	1,096	80	1	3.86	4.5
最 上 地 域	13,158	1,474	24	3.83	8.1
村 山 地 域	17,937	3,206	5,092	2.18	10.0
置 賜 地 域	17,858	1,873	774	3.95	8.2
庄 内 地 域	33,812	2,066	694	5.36	15.2
山 形 県	82,765	8,620	6,585	3.52	10.5

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない。

資料：「2020年世界農林業センサス」「山形県統計年鑑（令和2年）」

② 農家戸数

総農家数（令和2年）は4,630戸で、県全体と同様に減少している。販売農家の割合が大きいものの、販売農家数は2015年世界農林業センサス値よりも減少（△770戸）した。

【総農家数の状況】

令和2年2月1日現在（単位：戸数、%）

市町村名	総農家数			販売農家		自給的農家	
	総農家数	販売農家	割合	販売農家	割合	自給的農家	割合
新 庄 市	1,282	1,053	82.1%	229	17.9%		
金 山 町	447	367	82.1%	80	17.9%		
最 上 町	788	662	84.0%	126	16.0%		
舟 形 町	469	345	73.6%	124	26.4%		
真 室 川 町	494	386	78.1%	108	21.9%		
大 蔵 村	362	251	69.3%	111	30.7%		
鮭 川 村	430	379	88.1%	51	11.9%		
戸 沢 村	358	303	84.6%	55	15.4%		
最 上 地 域	4,630	3,746	80.9%	884	19.1%		
村 山 地 域	18,409	11,501	62.5%	6,908	37.5%		
置 賜 地 域	7,766	5,000	64.4%	2,766	35.6%		
庄 内 地 域	8,823	6,549	74.2%	2,274	25.8%		
山 形 県	39,628	26,796	67.6%	12,832	32.4%		

注：販売農家は、経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家

資料：「2020年世界農林業センサス」

③ 市町村別新規就農者数

【新規就農者数】

(単位：人)

項目 市町村名	新規学卒	Uターン	新規参入	合計
新 庄 市	0	3	0	3
金 山 町	1	1	1	3
最 上 町	0	3	4	7
舟 形 町	1	3	9	13
真 室 川 町	1	1	0	2
大 蔵 村	0	0	1	1
鮭 川 村	1	0	10	11
戸 沢 村	0	1	0	1
最 上 地 域	4	12	25	41
村 山 地 域	9	52	97	158
置 賜 地 域	12	16	35	63
庄 内 地 域	7	35	53	95
山 形 県	32	115	210	357

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課（令和2年6月～令和3年5月の間に就農した人数）

④ 市町村別農業法人数

【最上地域の農業法人数】

令和3年11月30日現在（単位：法人）

項目 市町村名	農事組合法人	株式会社	有限会社	その他	合計
新 庄 市	2	9	2	3	16
金 山 町	4	7	0	0	11
最 上 町	3	8	2	1	14
舟 形 町	1	1	2	0	4
真 室 川 町	5	14	2	0	21
大 蔵 村	4	2	1	0	7
鮭 川 村	4	5	9	1	19
戸 沢 村	0	4	1	1	6
最 上 地 域	23	50	19	6	98

資料：最上総合支庁産業経済部農業振興課

⑤ 市町村別エコファーマー認定数

【エコファーマーの認定数】

令和4年3月31日現在（単位：戸）

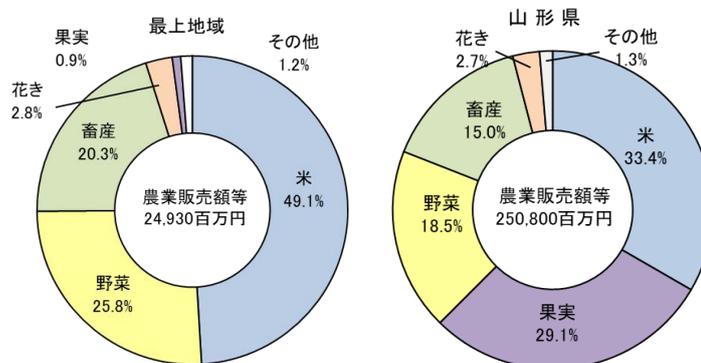
項目 市町村名	水稲	野菜	大豆	水稲 +大豆	水稲 +大豆 +野菜	水稲 +野菜	大豆 +野菜	花き	その他	総計
新 庄 市	0	10	0	0	1	1	0	17	2	31
金 山 町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
最 上 町	1	106	0	0	0	0	0	0	0	107
舟 形 町	0	24	0	0	0	0	0	0	8	32
真 室 川 町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
大 蔵 村	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
鮭 川 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
戸 沢 村	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
最 上 地 域	1	152	0	0	1	1	0	18	10	183
村 山 地 域	380	174	15	8	1	34	9	21	544	1,186
置 賜 地 域	156	69	2	6	3	15	2	9	113	375
庄 内 地 域	1,194	640	2	11	7	265	1	12	234	2,366
山 形 県	1,731	1,035	19	25	12	315	12	60	901	4,110

資料：山形県農林水産部農業技術環境課

⑥ 農業販売額等

農業販売額等は、米が49.1%（122億円）を占めており、地域の基幹的な作物となっている。次いで野菜、畜産、花きの順となっている。

果実は県全体では、29.1%を占めているものの、最上地域は非常に低い割合となっている。



【作目別農業販売額等】（令和2年）

（単位：百万円）

市町村名	農業計	作目別				
		米	畜産	野菜	花き	果実
新庄市	6,820	4,120	880	1,540	170	50
金山町	2,380	1,260	390	680	20	10
最上町	4,160	1,390	1,490	1,000	200	50
舟形町	1,710	1,080	90	480	10	30
真室川町	2,840	1,240	450	1,090	0	50
大蔵村	1,700	620	150	820	80	10
鮭川村	3,730	1,430	1,450	600	210	20
戸沢村	1,590	1,090	150	230	×	0
最上地域	24,930	12,230	5,050	6,440	690	220
山形県	250,800	83,700	37,600	46,500	6,800	72,900

注：1）単位未満四捨五入のため各数の計と合計が一致しない場合がある。

2）×は秘匿扱い

資料：農林水産省「生産農業所得統計」、「市町村別農業産出額（推計）」

⑦ 稲作

最上地域の水田作付面積は9,811ha（R2 10,078ha）となり、前年と比較して267ha減少した。収穫量は58,510t（R2 58,840t）となった。また、令和3年の作況指数は103の「やや良」となった。

1等米比率は90.9%（うち91.8%、もち75.3%）であり、品種別で見ると、主力品種の「はえぬき」が91.0%、「つや姫」が97.6%、「雪若丸」が95.3%となった。

【水稻作付面積と収穫量】（令和3年）

市町村名	項目	水田作付面積 (ha)	10a当たり収量 (kg)	収穫量 (t)	作況指数	1等米比率
新庄市		3,280	600	19,700	-	-
金山町		1,030	589	6,070	-	-
最上町		1,190	574	6,830	-	-
舟形町		833	612	5,100	-	-
真室川町		1,010	586	5,920	-	-
大蔵村		483	603	2,910	-	-
鮭川村		1,130	605	6,840	-	-
戸沢村		855	601	5,140	-	-
最上地域		9,811	596	58,510	103	90.9
村山地域		14,276	633	91,751	104	-
置賜地域		12,622	602	77,490	102	-
庄内地域		26,270	635	166,000	105	-
山形県		62,900	626	393,800	104	-

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：農林水産省「作物統計調査」※1等米比率は、最上総合支庁農業技術普及課調べ（令和4年2月28日現在）

⑧ 園芸作物

近年、園芸作物の産地化が進んでおり、にら10.2億円、ねぎ5.8億円、アスパラガス5.3億円、きゅうり2.3億円、トマト2.8億円、ミニトマト3.1億円など、1億円を超える産地が形成されている。

【園芸作付面積と販売額】（令和3年）

（単位：ha、千円）

	きゅうり		にら		トマト		ミニトマト		アスパラガス		ねぎ	
	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額
新庄市	×	2,997	59.7	275,165	×	×	×	×	6.4	25,017	18.4	170,277
金山町	2.1	23,122	39.8	183,238	0.0	0	0.5	3,041	3.5	822	0.6	2,919
最上町	1.4	30,775	13.2	90,304	0.0	0	0.0	0	51.4	407,256	7.8	62,344
舟形町	2.0	40,007	8.5	97,575	0.3	8,781	0.0	0	4.5	50,718	13.7	123,237
真室川町	1.9	31,423	42.8	333,181	0.0	0	1.4	42,784	×	×	10.6	82,292
大蔵村	0.9	19,995	1.7	12,186	6.5	231,196	3.5	178,856	×	×	8.0	68,271
鮭川村	3.6	70,680	×	×	×	29,667	×	×	7.9	44,145	4.2	33,829
戸沢村	0.5	10,973	2.1	20,531	×	×	1.8	53,698	0.7	145	4.7	36,940
最上地域	12.7	229,972	168.3	1,015,949	8.4	276,591	8.1	307,660	74.7	529,703	68.0	580,109
山形県	336	-	202	-	210	-	-	-	363	-	434	-

注：1）単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

2）×は秘匿扱い

3）山形県のトマトの作付面積は、トマト及びミニトマトの作付面積を合わせた面積

4）「ねぎ」には「葉ねぎ、その他のねぎ」は含まない。

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課 ※ 山形県の数値は農林水産省「野菜生産出荷統計（令和2年産）」による。

⑨ 畜産

最上地域の乳用牛の農家戸数・飼養頭数はともに減少傾向にある。また、肉用牛においても農家戸数は微減で推移しているが、法人経営体を中心に和牛繁殖部門の規模拡大が図られており、繁殖牛の頭数は増加している。豚飼養頭数は3戸の大規模法人経営体がほぼ全てを占めている。鶏飼養については、採卵鶏は近年横ばい状態であり、肉用鶏は大規模法人経営体が規模拡大を図り飼養数が増加している。

【家畜飼養農家戸数・頭数（乳用牛・肉用牛・豚・鶏）】

（令和4年2月1日現在）

市町村名	乳用牛		肉用牛				豚（肥育豚）		鶏			
	戸数	頭数	繁殖牛		肥育牛		戸数	頭数	採卵鶏		肉用鶏	
			戸数	頭数	戸数	頭数			戸数	羽数	戸数	羽数
新庄市	17	544	64	580	7	100	-	-	3	1,745	2	43,368
金山町	-	-	13	94	1	52	1	2,338	1	65	-	-
最上町	2	41	25	597	14	5,212	-	-	1	800	-	-
舟形町	2	105	2	27	1	10	-	-	-	-	1	867
真室川町	2	96	32	568	2	155	-	-	1	100	-	-
大蔵村	3	94	2	46	2	266	1	380	-	-	-	-
鮭川村	-	-	6	123	-	-	1	3,700	-	-	1	260,000
戸沢村	-	-	2	24	-	-	1	12,000	-	-	-	-
最上地域	26	880	146	2,059	27	5,795	4	18,418	6	2,710	4	304,235
山形県	203	11,300	425	7,780	181	33,120	78	166,600	13	479,000	17	×

注：1）×は秘匿扱い

2）乳用牛と繁殖牛の頭数は成牛と育成牛の計、肥育牛は和牛・交雑種・乳用牛肥育の計。

3）肉用牛一貫経営について、戸数は繁殖牛・肥育牛それぞれの戸数に含み、繁殖牛頭数は和牛繁殖牛に、肥育牛頭数は肉用肥育牛に含む。

4）肉用鶏には「やまがた地鶏」含む。自家採卵等小規模な養鶏農家は計上せず。

資料：最上総合支庁産業経済部農業振興課 ※ 山形県の数値は、農林水産省「畜産統計」（令和3年2月1日現在）による。

(2) 農業農村整備

最上地域の農地は扇状地や河川背後地に位置することから安定した農業用水を確保するため、山腹水路やトンネル等で長い区間を導水したり、ため池を築堤したりするなど、苦心しながら農業水利施設の整備を行ってきた。昭和 50 年代以降、新庄盆地や最上盆地など比較的平坦な地域を中心に水田等の生産基盤の整備に取り組み、近年は河川沿線等に展開する農地を対象に、ほ場整備事業を実施している。

① 水田の整備状況

令和 2 年の最上地域の水田整備率は 58.4%で、県平均の 77.7%を下回っており、整備を要する農用地が多く賦存する状況である。近年、ほ場整備事業の要望が急速に高まってきており、担い手の確保や農地集積を促進するため整備を推進していく。

【令和 3 年度 実施地区】

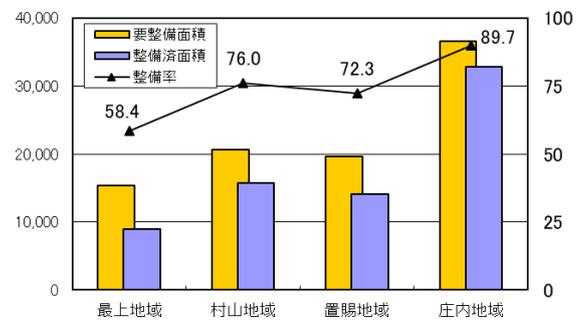
新庄市（高壇地区、鶴の子地区、赤坂東地区）舟形町（三光堰西 1 期地区、三光堰西 2 期地区、三光堰西 3 期地区、桧原地区）、真室川町（春木地区、平岡 3 期地区、真室川北部 1 期地区、真室川北部 2 期地区、平枝地区、沼田中村地区、共栄地区、大向上野地区）、大蔵村（赤松通り地区、烏川赤松地区、熊高地区、白須賀地区）、戸沢村（戸沢地区）

（単位：ha、%）

	要整備面積	整備済面積	整備率
最上地域	15,421	9,010	58.4
村山地域	20,665	15,697	76.0
置賜地域	19,579	14,164	72.3
庄内地域	36,580	32,813	89.7
山形県	92,245	71,384	77.7

資料：山形県農林水産部農村計画課

（整備済面積は令和 2 年 3 月 31 日時点の推計値）

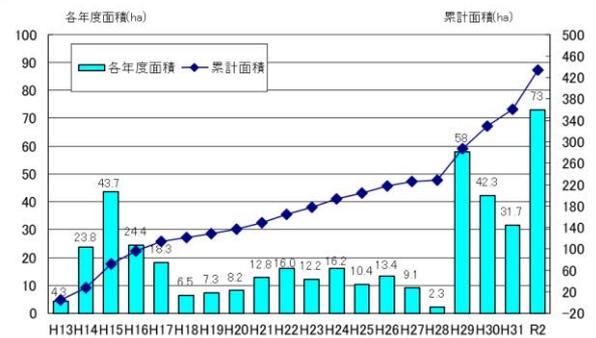


② 最上地域における水田の畑地化対策の実施状況（ハード事業）

水田における畑作物の本作化や、地域特性に適合した水田の有効利用に重点的に取り組むため、畑作物に不可欠な排水対策（暗渠排水、補助暗渠、客土等）や地下かんがい等の生産条件を整備しており、にら、ねぎ、アスパラガス、たらの芽等の高収益作物栽培に大きな効果を発揮している。

【令和 4 年度 実施予定地区】

県営：新庄市（高壇地区、赤坂東地区）、真室川町（春木地区）、大蔵村（赤松通り、烏川赤松地区）、戸沢村（戸沢地区）



資料：山形県農林水産部農村整備課

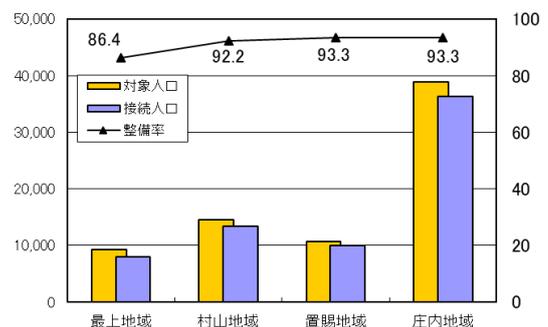
③ 農業集落排水施設の整備状況

最上地域ではこれまで 18 地区の農業集落排水事業が完了しており、令和 2 年度までの接続率は 86.4%となっている。

（単位：人、%）

	対象人口	接続人口	接続率
最上地域	9,272	8,013	86.4
村山地域	14,487	13,357	92.2
置賜地域	10,709	9,988	93.9
庄内地域	38,843	36,250	93.3
山形県	73,311	67,608	92.3

資料：山形県農林水産部農村整備課（令和 3 年 3 月 31 日現在）



④ 多面的機能支払交付金の取組み

農業・農村の持つ多面的機能を支える地域の共同活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る共同活動を支援する制度であり、管内の全市町村において実施されている。事業の名称や支援内容に変遷はあるものの、平成 19 年度から継続して実施されている取組みであり、担い手に集中する水路や農道等の維持管理の負担を軽減するものである。

1) 農地維持支払：多面的機能を支える共同活動を支援

農業者等で構成される活動組織による、草刈りや泥上げ、農道の路面維持など地域資源の基礎的保全活動が対象となる。

2) 資源向上支払：地域資源の質的向上を図る共同活動や施設の長寿命化のための活動を支援

農業者と地域住民（非農家）で構成される活動組織による、水路や農道等の軽微な補修やビオトープづくりなど農村環境保全活動、施設の長寿命化などが対象となる。

令和 3 年度実績見込み

(単位：ha、%)

	農 振 農用地 面 積 A	農地維持支払			資源向上支払（共同）			資源向上支払（長寿命化）		
		活動 組織 数	対 象 農用地 面 積 B	カバ- 率 B/A	活動 組織 数	対 象 農用地 面 積 C	カバ- 率 C/A	活動 組織 数	対 象 農用地 面 積 D	カバ- 率 D/A
最上地域	17,514	162	11,279	64.4	119	8,975	51.2	89	6,987	39.9
村山地域	34,666	205	20,082	57.9	116	12,647	36.5	133	11,825	34.1
置賜地域	24,475	173	17,375	71.0	122	11,645	47.6	158	10,265	41.9
庄内地域	43,166	282	35,301	81.8	244	33,089	76.7	141	18,394	42.6
山形県	119,820	822	84,036	70.1	601	66,356	55.4	521	47,471	39.6

資料：山形県農林水産部農村計画課

⑤ 中山間地域等直接支払制度の取組み

農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生防止や地下水涵養等の多面的機能の確保を目的とし、交付金を付与し地域の農業生産活動が維持・継続されるよう支援する制度である。

管内では、制度が創設された平成 12 年度から全町村において取り組まれており、新庄市は平成 13 年度から取組みを始め、以降全市町村において継続して実施されている。

令和 3 年度実績見込み

(単位：戸、ha)

	協定締結数	参加農家数	交付面積
最上地域	139	2,061	2,312
村山地域	158	2,633	1,979
置賜地域	66	1,255	1,310
庄内地域	123	2,563	3,271
山形県	486	8,512	8,872

資料：山形県農林水産部農村計画課

(3) 森林・林業

① 最上地域の森林資源の現況

最上地域の森林面積は144千ha、区域面積の79.8%（県72.0%）を占めている。民有林と国有林の内訳を見ると、民有林が37千haで25.7%（県47.1%）、国有林が107千haで74.3%（県52.9%）であり、最上地域は国有林の占める割合が高い地域である。また、人工林率の高い地域で、特に民有林では58.4%と県平均の39.5%を大きく上回っている。

森林の蓄積は24,800千m³（民有林10,007千m³、国有林14,793千m³）で、他地区に比較して高齢級の森林の割合が高いことなどから県内の丸太生産量の約3割が生産されるなど、林業・木材産業が盛んな地域である。

【森林資源】

令和3年3月31日現在

項目 市町村名	総面積 (ha)	森林面積内訳			民有林率 (%) ①/②	民有林人 工林面積 (ha) ③	民有林 人工林率 (%) ③/①	森林蓄積（国+民）		
		国有林 (ha)	民有林 (ha) ①	計 (ha) ②				針葉樹 (千m ³)	広葉樹 (千m ³)	計 (千m ³)
新庄市	22,285	8,010	4,818	12,828	37.6	2,176	45.2	1,151	903	2,054
金山町	16,167	6,956	5,726	12,682	45.1	3,398	59.4	1,831	903	2,734
最上町	33,037	22,278	5,636	27,914	20.2	3,653	64.8	2,874	1,605	4,479
舟形町	11,904	4,934	3,638	8,573	42.4	1,583	43.5	874	639	1,513
真室川町	37,422	26,431	6,621	33,052	20.0	4,711	71.1	3,832	2,528	6,360
大蔵村	21,163	15,275	3,082	18,357	16.8	1,641	53.2	929	1,463	2,392
鮭川村	12,214	4,984	3,243	8,226	39.4	1,648	50.8	1,079	508	1,587
戸沢村	26,131	18,082	4,162	22,243	18.7	2,753	66.2	2,172	1,509	3,681
最上地域(A)	180,323	106,948	36,926	143,874	25.7	21,564	58.4	14,742	10,058	24,800
村山地域	261,940	77,945	95,165	173,110	55.0	33,168	34.9	16,146	12,527	28,673
置賜地域	249,524	77,369	114,516	191,885	59.7	32,496	28.4	14,539	12,656	27,195
庄内地域	240,527	92,667	69,550	162,216	42.9	37,512	53.9	18,073	11,905	29,978
山形県(B)	932,314	354,929	316,158	671,086	47.1	124,740	39.5	63,500	47,146	110,646
(A)/(B)(%)	19.3	30.1	11.7	21.4	-	17.3	-	23.2	21.3	22.4

注：1）単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

2）総面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

資料：「令和2年度山形県林業統計」

② 木材生産の現況

最上地域の民有林・国有林を合わせた素材生産量は、172千m³/年で主伐と間伐の割合は8：2となっている。また、用途別では製材・合板用が約6割を占めている。

【素材生産量】（令和2年）

（単位：m³）

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上地域	山形県
主伐	12,837	9,248	53,340	9,281	31,816	1,577	9,749	6,699	134,546	540千m ³
間伐	2,559	11,465	8,052	4	11,024	64	0	4,420	37,589	
計	15,396	20,713	61,392	9,285	42,840	1,641	9,749	11,119	172,135	

資料：最上総合支庁産業経済部森林整備課

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

③ 特用林産物の生産

最上地域はきのこ類の県内最大の産地であり、令和2年次の生産量は県内の61.6%を占めている。生産は最上地域一円で行われ、なめこ、えのきたけ、しいたけ、ぶなしめじの生産量が多く、県内生産量に占める割合は、えのきたけ90.6%、ぶなしめじ68.0%、しいたけ(菌床)62.3%を占めている。

山菜類の生産も活発で、わらび、うるい、たらのめの生産量が多く、県内生産量に占める割合は、たらのめ62.5%、うるい53.9%となっている。

きのこ類生産量、山菜類生産量ともにやや減少傾向で推移している。

ア.【特用林産物生産量】きのこ類(令和2年)

(単位:t)

	しいたけ		なめこ		えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	やまぶしたけ	エリンギ	その他きのこ	計
	原木	菌床	原木	菌床							
新庄市	0.4	12.4	0.2	44.7	0	0	0	0	0	2.8	60.6
金山町	0	0.6	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0.7
最上町	1.5	155.2	0.9	1.6	0	0	109.9	0	0	0.6	269.6
舟形町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真室川町	0	6.1	2.6	0.5	0	0	0.9	0	0	0.4	10.5
大蔵村	2.2	124.3	0	0	0	0	0	0	0	0	126.6
鮭川村	1.2	422.6	0.4	2,150.2	1,206.7	710	58.2	28.0	20.8	25.3	4,623.3
戸沢村	1.9	56.6	0.3	48.3	0	0	0	0	0	0.4	107.4
最上地域(A)	7.2	778.0	4.5	2,245.2	1,206.7	710	169.1	28.0	20.8	29.4	5,198.7
村山地域	3.4	2.1	9.2	28.8	125.8	163.6	1.2	0	0	18.2	352.3
置賜地域	13.0	12.8	1.7	165.4	0	0	15.3	0	0	3.8	212.0
庄内地域	25.1	455.1	4.7	1,998.9	0	170.2	1.4	0	4.4	17.1	2,676.9
山形県(B)	48.8	1,247.9	20.1	4,438.3	1,332.5	1,043.8	187.0	28.0	25.1	68.5	8,439.9
(A)/(B)%	14.7	62.3	22.2	50.6	90.6	68.0	90.4	10.0	82.7	42.9	61.6

注:単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料:「令和2年次山形県特用林産物生産統計調査」

イ.【特用林産物生産量】山菜類(令和2年)

(単位:t)

	わらび	ぜんまい	ふき	うど	ねまがりたけ	たらのめ	ふきのとう	うるい	その他山菜	計
新庄市	0	0	0.31	0	0	11.91	0.24	22.27	0.96	35.69
金山町	8.85	0	0.64	0	0	1.68	0	0.63	0.23	12.03
最上町	15.21	0.41	0.93	0.03	0.01	3.60	0.12	5.37	0.97	26.65
舟形町	0.68	0	0.73	0	0	0.34	0.23	0.94	1.31	4.23
真室川町	6.93	0	0.75	2.00	0.17	4.95	0.69	12.34	3.64	31.47
大蔵村	2.02	0	0	0	0	4.58	0.18	0	0.27	7.05
鮭川村	20.60	0	2.36	0	0.06	0.50	2.36	0	0.08	25.96
戸沢村	0.60	0	0.02	0	0	1.29	0.02	0	0	1.93
最上地域(A)	54.90	0.41	5.75	2.03	0.24	28.84	3.82	41.55	7.45	145.01
村山地域	23.62	0.30	1.25	1.64	6.35	12.62	0.10	3.28	29.35	78.56
置賜地域	50.20	0.23	8.19	2.31	0.30	1.69	0.29	1.93	8.38	73.51
庄内地域	73.95	0.50	3.63	5.94	12.12	3.03	4.38	30.34	228.80	362.72
山形県(B)	202.67	1.45	18.81	11.90	19.01	46.17	8.60	77.09	273.98	659.68
(A)/(B)%	27.1	28.3	30.6	17.1	1.3	62.5	44.4	53.9	2.7	22.0

注:単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料:「令和2年次山形県特用林産物生産統計調査」

6. 商 工 業

(1) 商 業

「平成28年山形県の商業（卸売業、小売業）」による最上地域の商業は、商店数1,019店（対平成24年比：△6.7%）、従業者5,351人（同：△0.6%）、年間商品販売額113,075百万円（同：+19.2%）となっており、商店数、従業者数は減少したものの、年間商品販売額は増加に転じた。

商店数は県全体の7.0%を占めるが、年間商品販売額は4.4%に止まっている。

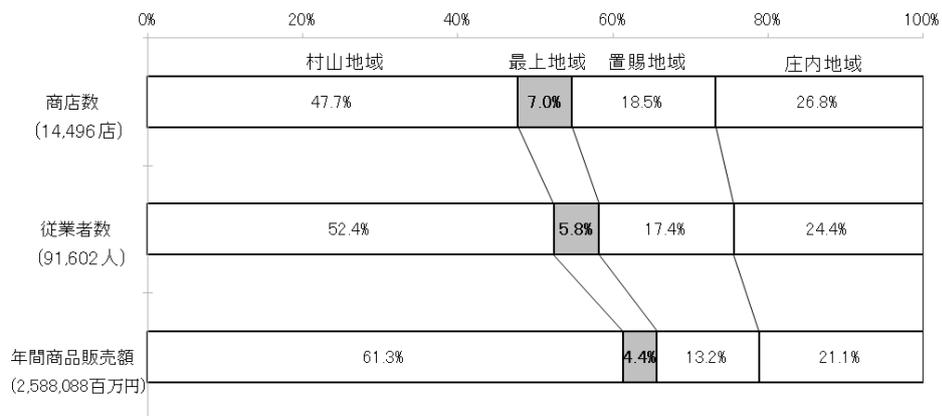
最上地域の買い物動向を「平成30年度山形県買物動向調査」で見ると、地域の拠点都市である新庄市が他町村を一次商圈（購買依存率30%以上）として抱えている。特に、最上町、舟形町、真室川町を除く町村からの購買依存率は60%以上となっている。

既存の商店街では、郊外型大規模小売店舗の進出、後継者不足、インターネットでの買物の増加等の影響から、空洞化が深刻となっている。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、来街者の減少・消費の落ち込みが懸念される。一方、空きビルを活用した多機能複合型の取組みや、古民家をリノベーションしたカフェの取組みなど、新しい芽も生まれている。

このような状況の中、中心市街地活性化のため、新庄市では、商業地域空き店舗等出店支援事業による起業に向けた支援による空き店舗対策を実施している。

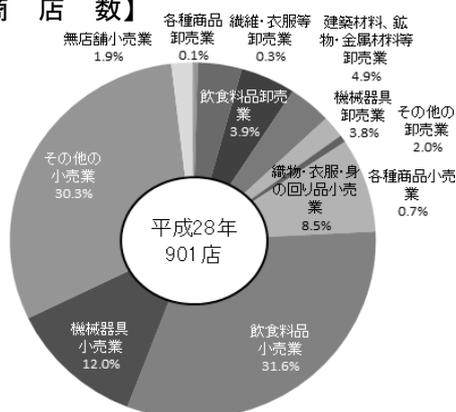
また、新型コロナウイルス感染症の影響下における商店街への支援策として、政府では「G o T o 商店街事業」を実施し、最上地域では、新庄市の協同組合南本町商店街等5団体が「G o T o 100円商店街」を実施している。

【地域別構成比】

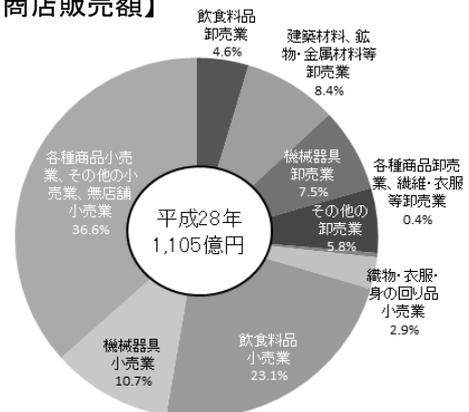


【最上地域の産業分類別商店数・年間商品販売額】

【商 店 数】



【年間商店販売額】



資料：「平成28年山形県の商業（卸売業、小売業）」

注：「最上地域の産業分類別商店数・年間商品販売額」は「産業格付編」の数値であるため、次の「市町村ごとの商業概況」とは一致しない。

【市町村ごとの商業概況】

平成 28 年 6 月 1 日現在

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	県 計	
商店数 (店)	593	74	93	41	94	45	33	46	1,019	6,916	2,678	3,883	14,496	
従業者数 (人)	3,676	255	399	181	431	156	113	140	5,351	47,991	15,898	22,362	91,602	
年間商品販売額 (百万円)	87,721	3,559	6,744	2,816	6,864	1,518	1,783	2,068	113,075	1,585,805	341,941	547,266	2,588,088	
卸売業	商店数 (店)	122	5	11	6	7	4	-	4	159	1,670	479	845	3,153
	従業者数 (人)	665	17	30	32	30	6	-	7	787	14,532	3,346	5,670	24,335
	年間商品販売額 (百万円)	27,506	747	347	659	865	60	-	134	30,321	971,940	127,493	260,403	1,390,159
	1 商店当たり 従業者数 (人)	5.5	3.4	2.7	5.3	4.3	1.5	-	1.8	4.9	8.7	7.0	6.7	7.7
	1 商店当たり 年間商品販売 額等 (百万円)	225.5	149.6	31.6	109.8	123.6	15.2	-	33.5	190.7	582.0	266.2	308.2	440.9
小売業	商店数 (店)	471	69	82	35	87	41	33	42	860	5,246	2,199	3,038	11,343
	従業者数 (人)	3,011	238	369	149	401	150	113	133	4,564	33,459	12,552	16,692	67,267
	年間商品販売額 (百万円)	60,214	2,811	6,396	2,157	5,999	1,457	1,783	1,933	82,753	613,864	214,448	286,862	1,197,928
	1 商店当たり 従業者数 (人)	6.4	3.4	4.5	4.3	4.6	3.7	3.4	3.2	5.3	6.4	5.7	5.5	5.9
	1 商店当たり 年間商品販売 額等 (百万円)	127.8	40.7	78.0	61.6	69.0	35.5	54.0	46.0	96.2	117.0	97.5	94.4	105.6

注：資料内「全数編」の数値

1 商店当たりの数値は、万円単位により求めた数値である。

資料：「平成28年山形県の商業（卸売業、小売業）」

(2) 工 業

2020年工業統計調査（従業者4人以上）による最上地域の製造業は、事業所数172件（対前年比：10件減）、従業者数5,772人（同：29人減）となっており、製造品出荷額等は910.0億円で前年に比べ0.8%増加した。最上地域の事業所数が県全体に占める割合は7.4%であるが、製造品出荷額等の占める割合は3.2%となっており、これは1事業所当たりの製造品出荷額等が低いことを示している。1事業所当たりの製造品出荷額等は、県の12.2億円に対し、最上地域は5.3億円となっている。

産業中分類別の製造品出荷額等の構成比を見ると、電子30.3%（前年度から3.8ポイント増）で首位は変わらず、輸送10.4%（同0.9ポイント減少）、金属10.2%（同0.4ポイント増）と続いている。最上地域の特色として、皮革の製造品出荷額等の割合が5.1%と高くなっている。

最上地域には令和4年4月1日現在5か所の工業団地があり、69企業が立地している。拠点となっている新庄中核工業団地（福田）の立地率（分譲済面積／工業用地面積）は94.9%となっている。

【市町村別工業の概況】（事業所数・従業者数は令和2年6月1日現在、製造品出荷額等は令和元年の1年間の状況）

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	県計
事業所数	98	11	16	7	15	4	7	14	172	1,014	629	524	2,339
従業者数(人)	3,783	461	466	282	376	42	168	194	5,772	45,200	25,073	22,362	98,407
製造品出荷額等(億円)	647.3	33.5	56.6	47.4	61.0	3.9	46.0	14.4	910.0	12,220.4	8,538.9	6,787.1	28,456.3
現金給与総額(百万円)	12,420	1,039	1,024	1,074	1,181	112	629	484	17,964	175,384	100,942	90,910	385,200
一事業所当たり	従業者数(人)	38.6	41.9	29.1	40.3	25.1	10.5	24.0	33.6	44.6	39.9	42.7	42.1
	製造品出荷額等(百万円)	660.5	304.2	353.5	676.6	406.9	96.9	657.4	529.0	1,205.2	1,357.5	1,295.2	1,216.6
従業員一人当たりの現金給与総額(万円)	328.3	225.4	219.8	381.0	314.0	267.0	374.5	249.3	311.2	388.0	402.6	406.5	391.4

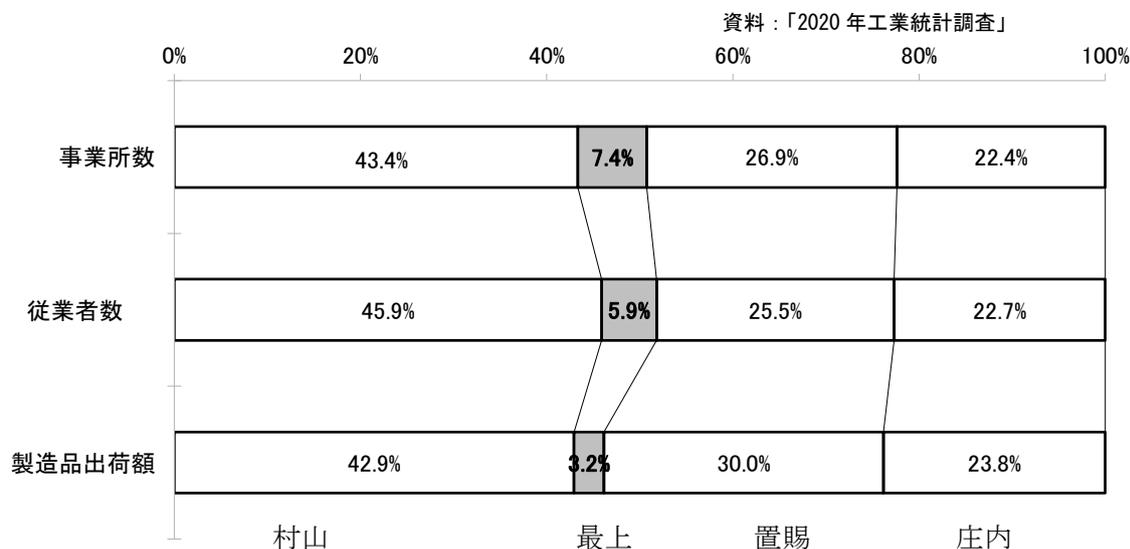
注：1）従業者4人以上の事業所

2）1事業所当たりの従業者数及び製造品出荷額等はそれぞれの総数を事業所数で除したもの

3）給与総額は、平成30年の1年間の状況

資料：「2020年工業統計調査」

【地域別構成比】（製造品出荷額等は令和元年の1年間の状況、事業所数・従業者数は令和2年6月1日現在）



【地域別産業中分類別の製造品出荷額等の構成】

令和元年の1年間の状況

最上地域

(910 億円)

電子 30.3%	輸送 10.4%	金属 10.2%	繊維 7.9 %	木材 7.5 %	皮革 5.1 %	プラ 4.9 %	土石 4.4 %	その他 19.3%
-------------	-------------	-------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	--------------

山形県

(2兆8,456億円)

電子 17.6%	情報 11.5%	食料 11.5%	化学 9.4%	生産用 8.6%	その他 6.6%	輸送 4.4%	土石 3.8%	その他 26.6%
-------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	------------	------------	--------------

注：上位8位まで表示 資料：「2020年工業統計調査」

最上地区各市町村製品出荷額等1位～3位

新庄市		金山町		最上町		真室川町	
電子	2,368,845	電子	218,265	食料	133,826	繊維	99,082
金属	735,220	-	-	繊維	52,549	-	-
繊維	512,765	-	-	-	-	-	-
戸沢村							
繊維	20,036						
-	-						
-	-						

注：公表市町村のみ 調査票に数値の記載がない場合は「-」を記載 資料：「2020年工業統計調査」

【最上地域の工業団地の概況】

令和4年4月1日現在

工業団地名	所在地	面積 (ha)		立地企業数
		総面積	工業用地面積	
新庄中核工業団地	新庄市福田	207.0	102.2	55
横根山工業団地	新庄市横根山	21.5	12.1	9
万騎の原工業団地	最上町	5.1	5.1	3
舟形工業団地	舟形町	8.3	8.2	1
真室川町工業団地	真室川町	3.6	3.4	1
合計		245.5	131.0	69

資料：最上総合支庁産業経済部地域産業経済課

7. 観 光

最上地域は、四方を鳥海山や月山、神室連峰などに囲まれ深い原生林が多く残り、エリアの中央を最上川が流れている。最上峡の絶景を満喫する「最上川舟下り」やユネスコ無形文化遺産登録の「新庄まつり」が全国的にも有名であるほか、肘折・瀬見・赤倉などの伝統ある温泉、幻想の森や小杉の大杉などの巨木、義経や芭蕉ゆかりの名所・旧跡、山菜・きのこ・そば・伝承野菜に代表される美食など、驚きに溢れたスポットが豊富な地域である。

観光者の入込み状況の推移をみると、平成12年度に山形新幹線新庄延伸の効果で急激に伸びた後、ほぼ横ばいで推移してきたが、平成23年度は東日本大震災の影響により、平成22年度から平成23年度にかけて大幅に減少した。その後、国をあげた東北全体での誘客対策、山形デスティネーションキャンペーンや「山形日和。」観光キャンペーンの展開などにより、平成24年度からは回復傾向となっていたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による観光施設の休業、緊急事態宣言の発令等に伴う不要不急の外出の抑制、外国人の入国制限等によるインバウンド需要の消失等の影響などから、前年から大幅な減少となった。

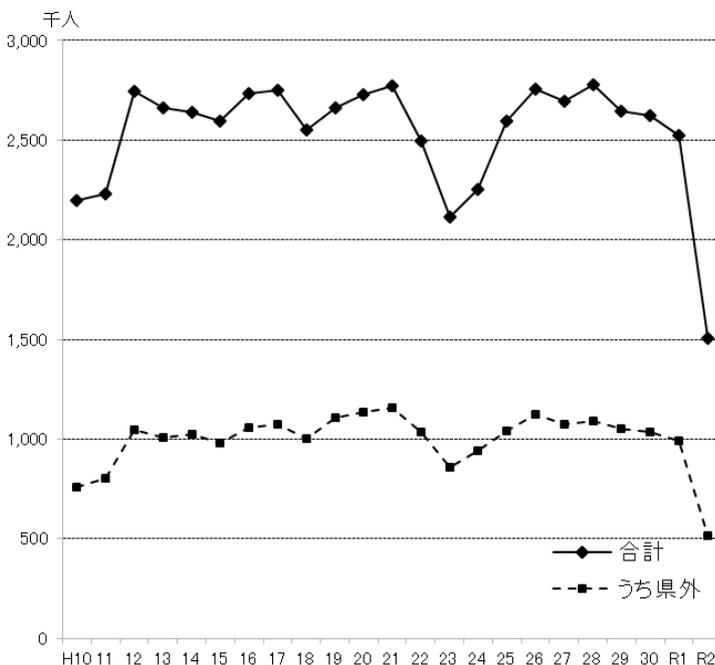
【最上地域の観光者数】（令和2年度）

（単位：百人）

類 型	最上地域	前年度比	村山地域	置賜地域	庄内地域	県合計
山 岳	219	▲29.4%	1,973	548	1,633	4,373
温 泉	4,052	▲36.7%	33,897	5,838	14,714	58,501
スキー場	512	+101.6%	4,256	757	679	6,204
海水浴場	-	-	-	-	2,845	2,845
名所・旧跡	1,339	▲78.0%	14,605	11,282	9,727	36,953
観光道路等	-	-	8,731	-	961	9,692
道の駅	399	▲27.7%	22,035	25,319	18,277	66,030
その他	8,559	▲26.4%	36,024	14,313	31,618	90,514
計	15,080	▲40.2%	121,521	58,057	80,454	275,112

注：数値は延数
資料：「山形県観光者数調査」

【最上地域の観光者数の推移】



【最上地域主要温泉地ごとの
宿泊施設数及び収容人員】
令和4年2月現在

	宿泊施設数	収容人数(人)
赤 倉	11	549
瀬 見	7	636
大 堀	1	55
真室川	1	129
新真室川	1	21
草 薙	2	89
羽根沢	4	288
肘 折	21	1,281
黄 金	1	46
計	49	3,094

資料：「旅館業台帳」

【主たる観光地別観光者数(延数)】

(単位：百人)

		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		総数	うち 県外								
山 岳	神室山	318	153	300	143	271	138	286	140	219	82
	加無山	30	30	25	12	12	6	24	12	0	0
	計	348	183	325	155	283	144	310	152	219	82
温 泉	瀬見(最上町)	760	456	758	453	786	472	848	508	424	255
	赤倉(")	432	259	428	256	457	275	321	194	141	85
	肘折(大蔵村)	868	215	795	199	762	190	725	180	432	102
	羽根沢(鮭川村)	97	31	85	28	103	26	142	47	97	15
	その他	4,262	1,002	3,782	927	4,299	1,166	4,366	1,256	2,444	745
	計	6,419	1,963	5,848	1,863	6,407	2,129	6,402	2,185	3,538	1,202
スキー場 観光地	計	628	157	578	240	630	251	254	108	512	199
名所・ 旧跡	最上公園 (新庄市)	5,641	2,024	5,641	2,024	4,945	1,780	4,945	1,780	881	179
	最上川舟下り (戸沢村)	846	735	904	763	844	745	742	651	206	156
	その他	496	255	461	201	450	208	407	187	252	83
	計	6,983	3,014	7,006	2,988	6,239	2,733	6,094	2,618	1,339	418
そ の 他	川の駅やな茶屋 「もがみ」	3,465	2,079	3,415	2,050	3,158	1,896	2,993	1,798	2,380	1,429
	高麗館 道の駅 とざわ(戸沢村)	467	341	444	354	570	455	552	441	399	320
	その他	9,456	3,166	8,821	2,851	8,969	2,760	8,633	2,625	6,693	1,478
	計	13,388	5,586	12,680	5,255	12,697	5,111	12,178	4,864	9,472	3,227
最上地域		27,766	10,903	26,437	10,501	26,256	10,368	25,238	9,927	15,080	5,128
村山地域		222,085	-	218,597	-	215,601	-	206,051	-	121,521	-
置賜地域		66,754	-	73,267	-	89,905	-	91,865	-	58,057	-
庄内地域		141,536	-	132,923	-	133,312	-	129,963	-	80,454	-
山形県		458,141	197,156	451,224	197,156	465,074	202,099	453,117	197,105	275,112	110,493

資料：「山形県観光者数調査」

【外国人旅行者受入実績(1月～12月)】

(単位：人)

	平成30年		令和元年		令和2年	
	最上地域	県全体	最上地域	県全体	最上地域	県全体
台湾	14,626	121,831	14,804	209,144	4,909	66,525
韓国	1,024	11,055	530	9,824	23	1,579
香港	599	9,431	1,612	19,016	842	10,868
中国	377	12,625	321	17,998	78	6,456
アメリカ	114	8,465	140	11,303	39	1,721
オーストラリア	93	5,212	88	6,851	12	1,789
タイ	644	8,287	590	17,662	143	9,118
シンガポール	179	4,444	120	6,287	57	1,622
マレーシア	76	1,469	175	3,426	59	1,426
その他	708	34,952	1,584	51,010	674	10,157
合計	18,440	252,289	19,964	388,928	6,836	125,930

資料：「山形県外国人旅行者県内受入実績調査」

※国別内訳は調査票を回収した宿泊者数と立寄者数の合計で、県全体の合計は調査票未回収分について推計しているため一致しない。

8. 県 税

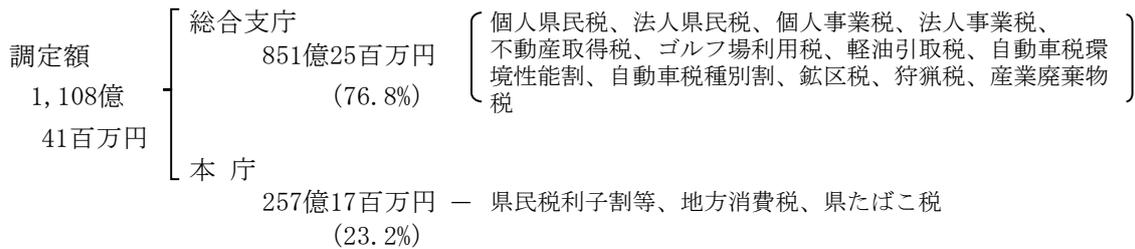
最上総合支庁では、県税15税目のうち、個人県民税、法人県民税、法人事業税、軽油引取税、自動車税種別割など11税目を所管している。

令和2年度の全県における現年課税分の県税調定額は1,108億41百万円、対前年度比0.3ポイント増加した。構成比は、総合支庁所管分76.8%、本庁所管分23.2%となった。収入済額は、1,099億97百万円で、収入率は前年度より0.5ポイント減少し99.2%となった。

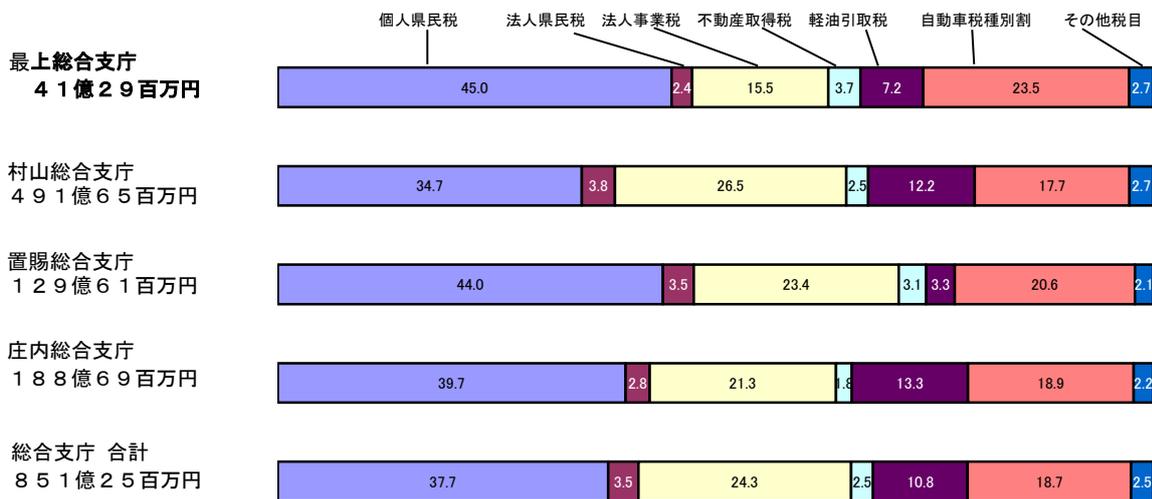
最上総合支庁の調定税目ごとの割合をみると、個人県民税が約45.0%と最も高く、次いで自動車税種別割、法人事業税、軽油引取税の順となっている。

他の総合支庁と比較すると、個人県民税及び自動車税種別割の占める割合が高く、法人事業税の割合が低くなっている。

【県税の調定状況（令和2年度現年課税分）】



【総合支庁調定額の税目構成割合（令和2年度現年課税分）】



資料:「令和2年度山形県税務統計年報」

最上総合支庁の令和2年度現年課税分の調定額は、対前年度比1.3ポイント増加し41億29百万円で、県全体に占める割合は3.7%である。収入率は98.2%で対前年度比1.3ポイント減少し、40億55百万円となった。

主な税目の調定額の対前年度比は、個人県民税が102.3%、法人県民税が77.0%、法人事業税が99.0%、不動産取得税が168.1%、軽油引取税が98.8%、自動車税種別割が99.3%となっている。

令和2年度県税調定収入状況（全県との比較）

（単位：千円・％）

	最上総合支庁						全 県				
	調 定			収 入			調 定		収 入		
	金 額 (A)	伸長率	全県分に占める割合 (A)/(B)	金 額	収 入 率		金 額 (B)	伸長率	金 額	収 入 率	
本年度					前年度	本年度				前年度	
個人県民税	1,857,648	102.3	5.6	1,842,973	99.2	99.1	33,228,550	100.9	32,992,889	99.3	99.1
法人県民税	97,521	77.0	3.3	90,874	93.2	99.5	2,940,282	74.7	2,897,644	98.5	99.8
個人事業税	77,731	97.5	7.1	77,471	99.7	99.1	1,092,507	97.0	1,087,066	99.5	98.4
法人事業税	641,912	99.0	3.1	592,853	92.4	99.9	20,698,008	94.2	20,183,508	97.5	99.9
不動産取得税	151,878	168.1	7.1	151,878	100.0	98.4	2,129,427	105.8	2,100,947	98.7	98.9
ゴルフ場利用税	15,720	112.3	14.3	13,541	86.1	100.0	110,116	97.3	107,937	98.0	100.0
軽油引取税	296,101	98.8	3.2	296,101	100.0	100.0	9,208,851	100.4	9,208,851	100.0	99.7
自動車税環境性能割							756,518	209.8	756,518	100.0	100.0
自動車税種別割	972,377	99.3	6.1	971,182	99.9	99.8	15,895,605	96.8	15,880,931	99.9	99.9
鉱区税	422	100.0	18.4	422	100.0	100.0	2,289	90.3	2,289	100.0	100.0
狩猟税	275	151.1	6.1	275	100.0	100.0	4,545	102.7	4,545	100.0	100.0
産業廃棄物税	17,591	86.5	11.8	17,591	100.0	100.0	148,455	82.3	148,455	100.0	100.0
県民税利子割							197,467	106.4	197,467	100.0	100.0
地方消費税							23,376,797	114.8	23,376,797	100.0	100.0
県たばこ税							1,047,157	95.5	1,047,157	100.0	100.0
自動車税（旧法）	209	皆増	4.5	209	100.0	-	4,590	皆増	4,384	95.5	-
現年分計	4,129,384	101.3	3.7	4,055,370	98.2	99.5	110,841,165	100.3	109,997,385	99.2	99.7
滞納繰越分計	72,048	85.3	6.1	19,000	26.4	32.6	1,188,819	97.4	341,588	28.7	25.6
合 計	4,201,433	101.0	3.8	4,074,370	97.0	98.1	112,029,985	100.3	110,338,973	98.5	98.9

※県民税利子割・地方消費税・県たばこ税は山形県総務部税政課、自動車税環境性能割は村山総合支庁及び庄内総合支庁が所管。

9. 保健・医療・福祉

(1) 保健・医療の現状

① 人口動態（自然動態）

令和2年の最上地域の人口動態は以下のとおりである。

(単位：人、%)

	出生		死亡		死産						婚姻		離婚	
	実数	率	実数	率	自然		人工		実数	率	実数	率		
					実数	率	実数	率						
新庄市	193	5.6	512	14.9	8	39.8	6	29.9	2	10.0	115	3.3	58	1.68
金山町	24	4.7	97	19.1	-	-	-	-	-	-	17	3.4	7	1.38
最上町	35	4.3	160	19.8	-	-	-	-	-	-	20	2.5	10	1.24
舟形町	31	6.2	112	22.4	-	-	-	-	-	-	14	2.8	8	1.60
真室川町	27	3.7	161	22.4	2	69.0	1	34.5	1	34.5	18	2.5	8	1.11
大蔵村	11	3.6	61	20.1	-	-	-	-	-	-	1	0.3	6	1.98
鮭川村	18	4.6	88	22.6	1	52.6	1	52.6	-	-	8	2.1	8	2.05
戸沢村	14	3.3	91	21.7	-	-	-	-	-	-	8	1.9	8	1.91
最上地域	353	5.0	1,282	18.1	11	30.2	8	22.0	3	8.2	201	2.8	113	1.59
村山地域	3,377	6.3	7,051	13.3	62	18.0	36	10.5	26	7.6	1,888	3.5	650	1.22
置賜地域	1,083	5.4	3,013	14.9	20	18.1	8	7.3	12	10.9	637	3.2	270	1.34
庄内地域	1,404	5.3	4,002	15.2	26	18.2	14	9.8	12	8.4	804	3.1	329	1.25
山形県	6,217	5.8	15,348	14.4	119	18.8	66	10.4	53	8.4	3,530	3.3	1,362	1.28

注：出生、死亡、婚姻、離婚の率は人口千対。死産の率は出産（出生＋死産）千対。

資料：総務省「令和2年国勢調査」

② 合計特殊出生率

令和2年の合計特殊出生率は、全国では1.33と前年比0.03減少し、山形県では1.37と前年比0.03減少した。最上地域においても1.39と前年比0.04減少しているが、全国及び山形県と比較すると高い水準となっている。

(令和2年10月1日現在)

新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上	村山	置賜	庄内	県	全国
1.39	1.54	1.56	2.24	1.04	0.89	1.50	0.99	1.39	1.36	1.33	1.38	1.37	1.33

注1) 合計特殊出生率：1人の女子が一生の間に産む子どもの数を示す人口統計上の指標

資料：山形県しあわせ子育て応援部しあわせ子育て政策課調べ「少子化・次世代育成支援対策関係データ集」（令和4年3月）、厚生労働省「令和2年人口動態統計（確定）」（令和4年2月25日）

③ 死因別・市町村別死亡者数

令和2年の主要な死因別の死亡者数は以下のとおりである。

最上地域では、総数1,282人（前年比+23人）、悪性新生物322人（同+40人）心疾患184人（同-5人）、脳血管疾患149人（同+6人）、肺炎49人（同-19人）、老衰185人（同+15人）、不慮の事故36人（同-2人）、自殺20人（同+2人）となった。

いわゆる三大死因（悪性新生物、心疾患、脳血管疾患）による死亡が合計で655人であり、総

数の51.5%（前年比+2.3ポイント）を占めている。

（単位：人）

	総数	悪性 新生物	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	老衰	不慮の 事故	自殺
新庄市	512	129	76	52	18	87	11	12
金山町	97	31	13	17	3	6	4	1
最上町	160	43	26	10	8	15	7	1
舟形町	112	22	10	8	2	29	4	1
真室川町	161	48	23	30	10	5	4	1
大蔵村	61	12	11	9	1	2	2	-
鮭川村	88	17	10	12	5	25	-	3
戸沢村	91	20	15	11	2	16	4	2
最上地域	1,282	322	184	149	49	185	36	21
村山地域	7,051	1,831	1,101	634	370	920	191	70
置賜地域	3,013	720	469	315	156	322	87	31
庄内地域	4,002	1,017	625	341	217	477	117	58
山形県	15,348	3,890	2,379	1,439	792	1,904	431	180

資料：厚生労働省「令和2年人口動態統計」

④ 医療施設数・病床数

最上地域の医療施設については、基幹病院である県立新庄病院を中核として、最上町立最上病院、町立真室川病院の各自治体病院及び新庄徳洲会病院が二次医療供給体制を担っており、一次医療については、一般診療所52施設、歯科診療所27施設において地域住民の健康管理を含んだ包括的な医療を担っている。

また、重篤救急患者等に対する三次医療については、県立新庄病院がその一部を担っている。

（単位：施設、床）

		市 町 村 別									令和2年10月1日現在						
		新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	計	最上	村山	置賜	庄内	県	全国	
施設数	病院	(3) 3	-	(1) 1	-	(1) 1	-	-	-	(5) 5	7.0	6.2	7.4	5.3	6.3	6.5	
	一般診療所	(29) 30	(3) 3	(3) 3	(3) 3	(5) 5	(3) 3	(2) 2	(3) 3	(51) 52	73.3	90.8	74.3	85.4	85.2	81.3	
	歯科診療所	(18) 19	(2) 2	(2) 2	(1) 1	(2) 2	(※1) ※1	(1) 1	(0) 0	(27) 28	38.1	49.3	38.6	41.4	44.6	53.8	
病床数	病院	一般	(630) 630	-	(60) 60	-	(55) 55	-	-	-	(745) 745	1,050.4	857.9	791.2	644.3	805.4	703.9
		療養	(92) 92	-	-	-	-	-	-	-	(92) 92	129.7	161.3	185.3	282.5	193.6	229.2
		その他	(182) 182	-	-	-	-	-	-	-	(182) 182	253.8	413.8	227.9	246.8	326.8	257.2
		計	(904) 904	-	(60) 60	-	(55) 55	-	-	-	(1,019) 1,019	1,434.0	1,433.0	1,204.4	1,173.5	1,325.9	1,190.3
	診療所	(19) 25	(0) 19	-	-	-	-	-	-	(19) 44	62.0	55.3	31.2	73.7	55.7	68.2	
合計	(923) 929	(0) 19	(60) 60	-	(55) 55	-	-	-	(1,038) 1,063								

注1) 施設には、休止・1年以上休診中の施設及び保健所を含まない。

2) 施設数・病床数の()内は、令和4年3月31日現在の数である。(最上総合支庁保健福祉環境部保健企画課)

3) 施設数・病床数の※は、歯科診療科の数であり、計に含むが、人口10万対の算出には含まない。

4) 感染症病床数及び結核病床数は、人口10万対の算出には含まない。

5) 人口10万対の数値は、最上総合支庁保健福祉環境部保健企画課算出

資料：総務省「令和2年国勢調査」、厚生労働省「令和2年医療施設調査」、「令和2年医療施設調査・病院報告の概況」

⑤ 医療従事者

最上地域における医師、歯科医師、薬剤師、看護師数は人口10万対で比較すると、県、全国を下回っている。

令和2年12月31日現在 (単位：人)

	医療従事者数									人口10万対					
	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	計	最上	村山	置賜	庄内	県	全国
医師	84	2	5	2	7	2	2	1	105	148.0	295.6	198.2	201.6	244.2	269.2
歯科医師	25	2	3	1	2	1	1	-	35	49.3	67.7	57.0	63.8	63.5	85.2
薬剤師	80	3	8	2	8	3	-	1	105	148.0	225.6	172.4	180.7	199.3	255.2
保健師	29	6	8	4	6	3	3	4	63	88.8	58.5	60.4	63.0	62.0	44.1
助産師	26	-	-	-	-	-	-	-	26	36.7	35.9	27.2	33.0	33.6	30.1
看護師	464	14	47	19	44	6	4	4	602	848.8	1,266.7	1,037.9	999.6	1,129.8	1,015.4
准看護師	143	7	18	19	24	4	4	7	226	318.7	175.4	194.2	379.6	238.9	225.6

注) 人口10万対の数値は最上総合支庁保健福祉環境部保健企画課算出

資料：医師、歯科医師、薬剤師は、「令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計」(令和2年12月31日現在)

保健師、助産師、看護師、准看護師は、「令和2年衛生行政報告例」(令和2年12月31日現在)

総務省「令和2年国勢調査」

⑥ 生活衛生関係営業施設

最上地域の理容、美容業等の生活衛生営業施設の数は以下のとおりである。

令和4年3月31日現在 (単位：施設)

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上	村山 ^{※1}	置賜	庄内	県
旅館業	19	2	22	3	8	24	7	14	99	408	228	269	1,004
興行場	2	1	-	-	-	-	-	-	3	23	7	8	41
理容所	95	14	17	12	25	7	13	14	197	1,030	402	622	2,251
美容所	142	13	23	13	24	8	8	11	242	1,572	585	804	3,203
クリーニング所	26 ^{※2}	2	5	3 ^{※2}	7	3	2	1	49 ^{※2}	290	119	179	637
公衆浴場	5	3	8	2	3	5	2	1	29	95	44	57	225
合計	289	35	75	33	67	47	32	41	619	3,418	1,385	1,939	7,361

注1) 村山地域の施設には山形市保健所分を含む。

2) クリーニング所は無店舗取次店を含まない。

資料：最上総合支庁保健福祉環境部保健企画課生活衛生室

⑦ 水道施設

最上地域の水道の設置状況は以下のとおりである。

令和3年3月31日現在 (単位：施設、人)

市町村別 区分	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上	村山	置賜	庄内	県
	行政区域内人口	34,524	5,205	8,204	5,064	7,245	3,076	4,013	4,271	71,602	528,505	199,148	263,842
上水道	施設数	1	1	1	1	-	-	-	5	12	8	4	29
	給水人口	33,178	5,140	7,909	5,040	6,884	33	-	58,184	518,632	193,310	261,224	1,031,350
簡易水道	施設数	-	-	-	-	-	1	1	3	16	12	5	36
	給水人口	-	-	-	-	-	3,004	3,878	4,217	11,099	7,825	1,028	1,664
計	施設数	1	1	1	1	1	1	1	8	28	20	9	65
	給水人口	33,178	5,140	7,909	5,040	6,884	3,037	3,878	69,283	526,457	194,338	262,888	1,052,966
普及率(%)	96.1	98.8	96.4	99.5	95.0	98.7	96.6	98.7	96.8	99.6	97.6	99.6	99.0

注：簡易水道に専用水道施設(給水人口)村山1施設(68人)、置賜1施設(3人)、庄内2施設(198人)を含む。

資料：山形県防災くらし安心部食品安全衛生課

⑧ 食品関係営業施設

食品衛生法の改正に伴い令和3年6月1日以降、食品営業許可制度の見直しが行われた。これにより営業許可施設は、法改正以前に許可を取得した旧営業許可施設と、法改正後に許可を取得した新営業許可施設に分類された。

最上地域の食品営業許可施設の数は以下のとおりである。

ア) 旧営業許可施設

令和4年3月31日現在 (単位: 施設)

業種別	項目	営業施設数	市 町 村 名							
			新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	260	153	17	29	9	13	11	8	20
	仕出し屋・弁当屋等	64	25	3	3	5	10	5	8	5
	旅館	54	7	1	12		4	18	5	7
	その他	358	239	15	26	9	19	22	11	17
	菓子(パンを含む)製造業	80	31	11	14	2	11	2	5	4
	乳製品製造業	1	1							
	魚介類販売業	51	18	2	7	8	7	3	5	1
	魚介類せり売り業	1	1							
	食品の冷凍または冷蔵業	4	1		1					2
	かん詰またはびん詰食品	26	4		13		4	1	2	2
	喫茶店営業	71	51	3	8	4	2	1	2	
	あん類製造業	2	2							
	アイスクリーム類製造業	4	1		1			1	1	
	食肉処理業	3	1			1			1	
	食肉販売業	28	11	2	6	2	2	1	3	1
	食肉製品製造業	3	2		1					
	食用油脂製造業	1								1
	みそ製造業	3	2		1					
	ソース類製造業	5	2		1			1	1	
	酒類製造業	2			1			1		
	豆腐製造業	6	2	2		1		1		
	納豆製造業	2	2							
	めん類製造業	9	3		1		3	1		1
	そうざい製造業	51	14	6	5	2	8	5	6	5
	添加物製造業	1	1							
	清涼飲料水製造業	9	2	1		1	5			
	計	1,099	576	63	130	44	88	74	58	66

イ) 新営業許可施設

令和4年3月31日現在 (単位: 施設)

業種別	項目	営業施設数	市 町 村 名							
			新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村
飲食店営業		167	115	7	14	9	9	10	1	2
食肉販売業		11	8				2	1		
魚介類販売業		11	5			2	2	2		
食肉処理業		1	1							
菓子製造業		26	13	6	1	2	1	2		1
清涼飲料水製造業		1	1							
みそ又はしょうゆ製造業		3	3							
麺類製造業		3	3					1		
そうざい製造業		26	7	8	4	3			2	
複合型そうざい製造業		1			1	1				1
漬物製造業		2	2				1			
密封包装食品製造業		4	1	1						
	計	256	159	22	20	17	15	16	3	4

資料: 山形県防災くらし安心部食品安全衛生課

(2) 福祉の現状

① 児童福祉及びひとり親家庭の状況

ア 児童福祉

最上地域の児童数は減少傾向にあり、また、保育所等の就学前児童施設の入所率（入所者数／定員数）は78.4%程度（R3.4.1現在、ただし届出保育施設等・幼稚園・幼保連携型認定こども園はR3.5.1現在）と、県全体（80.5%程度）に比べ低い状況である。

【児童施設等一覧】

令和3年4月1日（単位：施設、人）

番号	施設・サービス名	所在地 (市町村)	①認可保育所	②小規模保育事業所	③児童館	④届出保育施設	⑤認定こども園 (幼保連携型)	⑥認定こども園 (幼稚園型)	⑦認定こども園 (保育所型)	⑧幼稚園	⑨病院内保育施設	⑩企業主導型保育施設
	施設数		17	5	3	1	3	2	1	2	1	2
	定員/人		1,511	90	140	15	431	228	125	105	35	38
1	向陽幼稚園	新庄市								90		
2	認定こども園新庄幼稚園	新庄市						90				
3	大手幼稚園	新庄市								15		
4	あたごこども園	最上町					150					
5	たんぼぼこども園	真室川町					125					
6	認定こども園めぐたま	金山町					156					
7	認定こども園金沢幼稚園	新庄市						138				
8	金沢南保育園	新庄市							125			
9	中部保育所	新庄市	150									
10	新庄保育園	新庄市	110									
11	泉田保育所	新庄市	80									
12	パリス保育園	新庄市	120									
13	はぐくみ保育園	新庄市	80									
14	はぐくみ保育園分園	新庄市	26									
15	にこにご東園	新庄市	40									
16	なかよし保育園	新庄市	45									
17	大堀保育所	最上町	120									
18	舟形ほほえみ保育園	舟形町	170									
19	安楽城保育所	真室川町	50									
20	釜淵保育所	真室川町	60									
21	大蔵村保育所	大蔵村	120									
22	肘折保育所	大蔵村	20									
23	鮭川保育所	鮭川村	80									
24	こまどり保育所	鮭川村	80									
25	戸沢保育所	戸沢村	160									
26	本合海児童センター	新庄市		50								
27	萩野児童センター	新庄市		50								
28	升形児童館	新庄市		40								
29	託児ルームHUG	新庄市				15						
30	新庄徳洲会病院付属ピノキオ保育園	新庄市									35	
31	こらっせ保育園	新庄市										19
32	ふくだのやまあじさい保育園	新庄市										19
33	新庄ベビーホーム	新庄市		19								
34	ひまわり保育園	新庄市		19								
35	にこにごベビーホーム	新庄市		19								
36	NPO 法人オープンハウスこんべいとう	新庄市		18								
37	キッズハウス	真室川町		15								

資料：最上総合支庁保健福祉環境部子ども家庭支援課

【就学前児童の施設別入所状況】

(単位：人、R3.4.1現在、ただし届出保育施設等・幼稚園・幼保連携型認定こども園はR3.5.1現在)

市町村	就学前児童数 A	施設別入所状況										就学前児童入所率 B/A	
		保育所	保育所型認定こども園	家庭的保育	小規模保育・事業所内保育	へき地保育	児童館	届出保育施設等	小計	幼稚園	幼保連携型認定こども園		合計 B
新庄市	1,269	656	3	-	54	-	23	47	783	217	-	1,000	78.8%
金山町	176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	143	143	81.3%
最上町	247	51	-	-	-	-	-	-	51	-	126	177	71.7%
舟形町	146	105	-	-	-	-	-	-	105	-	-	105	71.9%
真室川町	225	63	-	-	13	-	-	-	76	-	114	190	84.4%
大蔵村	105	86	-	-	-	-	-	-	86	-	-	86	81.9%
鮭川村	133	101	-	-	-	-	-	-	101	-	-	101	75.9%
戸沢村	122	97	-	-	-	-	-	-	97	-	-	97	79.5%
最上地域	2,423	1,159	3	-	67	-	23	47	1,299	217	383	1,899	78.4%
村山地域	22,236	8,774	65	62	373	-	128	1,006	10,408	3,280	3,912	17,600	79.2%
置賜地域	7,400	2,980	-	5	85	-	242	207	3,519	981	1,721	6,221	84.1%
庄内地域	9,882	5,017	11	-	63	-	-	257	5,348	903	1,797	8,048	81.4%
山形県	41,941	17,930	79	67	588	-	393	1,517	20,574	5,381	7,381	33,768	80.5%

資料：山形県しあわせ子育て応援部子ども保育支援課調べ「令和3年度保育及び児童健全育成関係資料集」（令和3年10月）

イ ひとり親家庭の福祉

ひとり親家庭の世帯数は以下のとおりである。

【ひとり親家庭の状況】

令和2年10月1日（単位：世帯）

ひとり親家庭	母子世帯	父子世帯	20歳未満世帯員のいる世帯に占める割合
新庄市	361	60	13.8%
金山町	51	15	16.0%
最上町	61	18	12.8%
舟形町	33	12	12.5%
真室川町	68	13	15.2%
大蔵村	24	11	14.0%
鮭川村	28	6	11.5%
戸沢村	28	10	13.9%
最上地域	654	145	13.8%
村山地域	3,793	708	8.9%
置賜地域	1,688	400	11.5%
庄内地域	1,955	395	10.6%
山形県	8,070	1,648	10.1%

注：ひとり親家庭＝他の世帯員がいる世帯を含む
資料：「令和2年国勢調査」（令和2年10月1日現在）

② 高齢化対策の推進

ア 高齢者の福祉

最上地域の高齢化率は、平成4年以降県平均を上回っており、平成14年以降25%を越えた状態となっている。令和3年10月1日現在では、舟形町の43.5%を最高に、管内平均は37.7%となっている。これは、県平均より3.4ポイント高い。

イ 老人福祉施設等の整備状況

【老人福祉施設・サービス事業等一覧】

令和4年4月1日（単位：施設、人）

	施設・サービス名 (定員)	所在地 (市町村)	① 特別 養護老人 ホーム	② 地域 密着型 特別 養護老人 ホーム	③ 介護 老人 保健 施設	④ 認知 症 グル ープ ホー ム	⑤ 養 護 老 人 ホ ー ム	⑥ 短 期 入 所 生 活 介 護 (シ ョ ー ト ス テ イ)	⑦ サ ー ビ ス 付 き 高 齢 者 向 け 住 宅	⑧ 有 料 老 人 ホ ー ム	⑨ 生 活 支 援 ハ ウ ス (高 齢 者 生 活 福 祉 セ ン タ ー)
計	施設数	-	11	2	5	6	1	12	2	24	5
	定員/人	-	880	49	390	81	100	109	74	523	53
1	新寿荘	新庄市	84					8			
2	かつろくの里	新庄市	80								
3	みどりの大地	新庄市	80								
4	みすぎ荘	金山町	74					10			6
5	紅梅荘	最上町	90					6			
6	えんじゅ荘	舟形町	84					10			10
7	福寿荘	真室川町	90					5			
8	悠悠	真室川町	56	20				4			20
9	翠明荘	大蔵村	82					14			7
10	ひめゆり荘	鮭川村	80					14			
11	まごころ荘	戸沢村	80					10			
12	ほなみ	舟形町		29				(空床利用のみ)			
13	新庄薬師園	新庄市			60						
14	エーデルワイス	新庄市			80						
15	やすらぎ	最上町			50						10
16	舟形徳洲苑	舟形町			100						
17	梅花苑	真室川町			100						
18	グループホーム大手町	新庄市				18					
19	グループホームふきのとう	新庄市				18					
20	グループホーム大手町 和心	新庄市				18					
21	最上町グループホームやすらぎの家	最上町				9					
22	グループホームやまなみ	最上町				9					
23	グループホーム 紅色	戸沢村				9					
24	神室荘	新庄市					100				
25	サービス付き高齢者向け住宅 日和	新庄市							40		
26	サービス付き高齢者向け住宅 日和武番館	新庄市							34		
27	こんべいとうホーム	新庄市								8	
28	有料老人ホーム ネスト・ホーム	新庄市						20		6	
29	つばさ・ホーム	新庄市								24	
30	ケアホームカナン	新庄市								26	
31	長期短期入所ホームほほえみ新庄	新庄市								25	
32	スマイル・ガーデンふきのとう	新庄市						8		40	
33	ぱれっと新庄介護施設	新庄市								47	
34	有料老人ホームふれあい	新庄市								9	
35	有料老人ホームライフ	新庄市								13	
36	有料老人ホームセカンドライフ	新庄市								15	
37	有料老人ホームやすらぎウメキ	新庄市								40	
38	有料老人ホームオールタイムス	新庄市								13	
39	有料老人ホームマイライフ	新庄市								51	
40	カイセイホーム	新庄市								8	
41	有料老人ホームいぶき	新庄市								30	

	施設・サービス名 (定員)	所在地 (市町村)	① 特別 養護 老人 ホーム	② 地域 密着 型 特別 養護 老人 ホーム	③ 介護 老人 保健 施設	④ 認知 症 グル ープ ホーム	⑤ 養護 老人 ホーム	⑥ 短期 入所 生活 介護 (シ ョー トス テイ)	⑦ サー ビス 付き 高 齢 者 向 け 住 宅	⑧ 有 料 老 人 ホ ー ム	⑨ 生 活 支 援 ハ ウ ス (高 齢 者 生 活 福 祉 セ ン タ ー)
42	有料老人ホームすまいる	新庄市								18	
43	ゲストハウスとこしえ新庄金沢	新庄市								11	
44	ナイトケア神室	金山町								15	
45	イーブンヒルズやすらぎ	真室川町								38	
46	ウエルケアリビングやすらぎ	真室川町								30	
47	ケアサポート24	鮭川村								23	
48	太陽	戸沢村								5	
49	こはな	戸沢村								11	
50	ひめさゆり	戸沢村								17	

ウ 介護保険制度

最上地域における市町村の要介護認定の審査は、新庄市と最上介護認定審査会（7町村で構成）で行い、各市町村において、以下のとおり認定している。

【要介護認定状況】（第1号被保険者）

（単位：人、％）

市町村名	令和3年12月現在		令和3年12月分受給率				
	認定者数	認定率	居宅介護 サービス	地域密着型 サービス	施設介護 サービス	計	割合(A)
新庄市	2,021	17.99	1,219	281	403	1,903	94.2
金山町	332	16.99	207	16	119	342	103.0
最上町	544	16.52	234	87	168	489	89.9
舟形町	404	19.75	194	51	92	337	83.4
真室川町	565	19.34	400	31	159	590	104.4
大蔵村	222	18.37	110	5	70	185	83.3
鮭川村	293	17.96	148	2	94	244	83.3
戸沢村	348	20.25	195	47	110	352	101.1
最上地域	4,729	18.18	2,707	520	1,215	4,442	93.9
村山地域	29,909	17.52	17,116	4,711	4,997	26,824	89.7
置賜地域	12,046	17.58	6,891	1,907	2,649	11,447	95.0
庄内地域	18,151	19.07	10,402	2,707	3,074	16,183	89.2
山形県	64,835	17.99	36,361	9,845	11,935	58,896	90.8

注：1）認定者数は要支援1から要介護5までの総数

2）認定率は65歳以上の人口に対する割合

3）割合（A）：認定者数に対する受給者数の割合

資料：「介護保険事業報告」

【保険料の状況】

令和4年4月1日現在 (単位：円)

市町村名	基準額 (年額) R3~R5	所得段階別保険料 (年額)									
		第1段階 ※1	第2段階 ※2	第3段階 ※3	第4段階 ※4	第5段階 ※5	第6段階 ※6	第7段階 ※7	第8段階 ※8	第9段階 ※9	
新 庄 市	75,900	22,700	37,900	53,100	64,500	75,900	91,000	98,600	113,800	129,000	
金 山 町	94,800	28,440	47,400	66,360	85,320	94,800	113,760	123,240	142,200	161,160	
最 上 町	74,400	22,320	37,200	52,080	66,960	74,400	89,280	96,720	111,600	126,480	
舟 形 町	72,000	21,600	36,000	50,400	64,800	72,000	86,400	93,600	108,000	122,400	
真 室 川 町	74,400	22,300	37,200	52,000	66,900	74,400	89,200	96,700	111,600	126,400	
大 蔵 村	69,600	20,880	34,800	48,720	62,640	69,600	83,520	90,480	104,400	118,320	
鮭 川 村	78,000	23,400	39,000	54,600	70,200	78,000	93,600	101,400	117,000	132,600	
戸 沢 村	84,000	25,200	42,000	58,800	75,600	84,000	100,800	109,200	126,000	142,800	
単 純 平 均	最上	77,887	25,095	41,111	54,942	69,615	77,887	93,445	101,242	116,825	132,395
	村山	70,697									
	置賜	73,057									
	庄内	75,504									
平 加 均 重	山形県	73,320									

※1 生活保護被保護者、世帯全員が市町村民税非課税の老齢福祉年金受給、世帯全員が住民税非課税かつ本人年金収入80万円以下 (基準額×0.3) ただし、

※2 世帯全員が市町村民税非課税かつ本人年金収入80万円超120万円以下 (基準額×0.5) ただし、大蔵村は、

※3 世帯全員が市町村民税非課税かつ本人年金収入120万円超 (基準額×0.7) ただし、

※4 本人が市町村民税非課税 (世帯に課税者がいる) かつ本人年金収入80万円以下 (基準額×0.9) ただし、新庄市は (基準額×0.85)

※5 本人が市町村民税非課税 (世帯に課税者がいる) かつ本人年金収入80万円超 (基準額×1.0)

※6 市町村民税課税かつ合計所得金額120万円未満 (基準額×1.2)

※7 市町村民税課税かつ合計所得金額120万円以上210万円未満 (基準額×1.3)

※8 市町村民税課税かつ合計所得金額が210万円以上320万円未満 (基準額×1.5)

※9 市町村民税課税かつ合計所得金額が320万円以上 (基準額×1.7)

※10加重平均は各市町村保険料基準額×各市町村被保険者数÷全体 (県・国) の被保険者数で算出

資料：山形県健康福祉部高齢者支援課、最上総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課

【指定居宅サービス事業所数】

令和4年3月1日現在 (単位：箇所)

区 分	指 定 事業者数	み な し 事業者数	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	県
訪問介護	19	0	19	86	52	66	223
訪問入浴介護	3	0	3	12	6	6	27
訪問看護	5	17	22	193	63	106	384
訪問リハビリテーション	0	8	8	118	38	56	220
居宅療養管理指導	0	77	77	775	272	373	1,497
通所介護 (地域密着型含む)	40	0	40	166	74	113	393
通所リハビリテーション	5	4	9	166	28	78	281
短期入所生活介護	13	0	13	74	23	42	152
短期入所療養介護	5	0	5	17	11	18	51
特定施設入所者生活介護	3	0	3	25	9	6	43
福祉用具貸与	6	0	6	40	20	27	93
特定福祉用具販売	6	0	6	39	20	28	93
合 計	105	106	211	1,711	616	919	3,457

注：指定事業者数には休止中の事業所も含む。

資料：最上総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課

③ 障がい児（者）対策の推進

身体障がい児（者）に対する手帳の交付は減少傾向にあるが、知的障がい児（者）に対する手帳の交付は増加している。

【身体障害者手帳所持者数】

令和4年3月31日現在（単位：人）

区 分	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
視 覚 障 が い	223	1,261	426	700	2,610
聴覚・平衡機能障がい	354	2,312	687	1,331	4,684
音声・言語・そしゃく機能障がい	50	276	116	182	624
肢 体 不 自 由	2,014	13,301	4,975	5,968	26,258
内 部 障 が い	1,163	7,753	3,165	3,888	15,969
合 計	3,804	24,903	9,369	12,069	50,145

資料：「福祉行政報告例」

【療育手帳所持者数（知的障がい者数）】

令和4年3月31日現在（単位：人）

児童・者の別	区分	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
児童 18歳未満	中軽度	68	565	165	273	1,071
	重 度	24	212	64	104	404
	計	92	777	229	377	1,475
者 18歳以上	中軽度	410	2,195	1,145	1,390	5,140
	重 度	194	1,108	516	849	2,667
	計	604	3,303	1,661	2,239	7,807
合 計		696	4,080	1,890	2,616	9,282

資料：山形県健康福祉部障がい福祉課

【精神障害者保健福祉手帳所持者数】

令和4年3月31日現在（単位：人）

区 分	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
1 級	109	756	274	320	1,459
2 級	221	1,542	605	847	3,215
3 級	98	1,081	346	457	1,982
合 計	428	3,379	1,225	1,624	6,656

資料：山形県精神保健福祉センター

④ 心身障がい（児）者の福祉

最上地域には、障がい者の施設や事業所が次の通り設置されている。

【心身障がい（児）者施設等一覧】 令和4年4月1日現在 ※（ ）は休止中（単位：施設、人）

	施設・サービス名 (定員)	所在地 (市町村)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
			障害者支援施設・ 施設入所支援	入所施設 障害児	生活介護(※)	短期入所	就労移行支援	就労継続支援 (A型)	就労継続支援 (B型)	就労定着支援	居宅介護	重度訪問介護	行動援護	同行援護	共同生活援助 (包括)	共同生活援助 (外部)	一般相談	特定相談	地域活動支援センター (児童発達支援)	障害児通所支援 (放課後等デイサービス)	障害児通所支援	
計	施設数	—	3	1	14	4	6	5	20	1	12	12	3	3	29	10	6	9	1	5	7	8
	定員/人	—	250	30	356	—	48	115	356	—	—	—	—	—	167	62	—	—	—	58	78	—
1	障がい者支援施設 光生園 (相談：指定一般相談支援事業所 光生園)	舟形町	100		100	申請5 (空床利用のみ)											○	○				○
2	指定障害者支援施設 清流園 (相談：サポートセンターあかつき)	戸沢村	70		75	2											○	○				○
3	最上ふれあい学園 (相談：相談支援事業所サポートセンターみらい)	最上町	80		80	2											○	○				○
4	山形県立最上学園	新庄市		30		(空床利用のみ)																
5	就労移行支援事業所 ビース第Ⅱ本町 就労継続支援(B型)事業所ビース第Ⅲ本町 (相談：指定相談支援事業所ビース)	新庄市					6		34								○	○				○
6	就労継続支援(A型)事業所ビースしみず	新庄市							20													
7	就労継続支援(A型)事業所ビース東山	新庄市							20													
8	就労継続支援(A型)事業所ビース五日町	新庄市							40													
9	JuJu・マルシェ	新庄市							15													
10	エポック	新庄市							20													
11	シャイニー新庄升形	新庄市							20													
12	スマッシュ長沢	舟形町			9				11													
13	さけがわりハビリセンター	鮭川村						6	14													
14	ライムハウス(来夢家)	新庄市						10	25													
15	就労継続支援B型事業所「アシスト」	戸沢村							20													
16	鞠ウイズ 指定障害福祉サービス事業所 大樹	新庄市							20													
17	フロンティア	新庄市					(10)		30													
18	すてっふハウス	新庄市					10		10													
19	JuJu・若葉	新庄市							20													
20	たんぼぼ作業所	新庄市							20													
21	指定障がい福祉サービス事業所すぎのこハウス (相談：指定相談支援事業所すぎのこハウス)	新庄市			14				10									○				
22	かねやまハウス(すぎのこハウスの従たる事業所)	金山町			6				10													
23	障害福祉サービス事業所 友愛園 (就労定着：最上就労定着支援事業所) (相談：最上相談支援事業所)	新庄市			6		6		38	○								○				○
24	さくらはうす	新庄市			10				10													
25	そら(あおぞらはうすとの多機能事業所)	新庄市			10																	
26	もがみハウス	最上町			(6)				14													
27	にじいろ	舟形町							20													
28	指定障がい福祉サービス事業所きずな	新庄市			10				10													
29	セラビーファームめごたま	金山町			10				10												10	10
30	あとリエ・くれよん (くれよんはうすとの多機能事業所)	新庄市			10																	
31	指定障がい福祉サービス事業所ドリームハウス	真室川町			10				10													
32	ふあーの木作業所	新庄市																○				
33	新庄地域福祉事業所ヘルパーステーション さんのほり	新庄市									○	○										
34	ケアワーク新庄	新庄市									○	○										
35	訪問介護支援事業所「グリーン」	最上町									○	○										
36	訪問介護事業所 えんじゅ	舟形町									○	○										
37	障害者ホームヘルパーステーション ゆうゆう	真室川町									○	○										
38	ホームヘルプサービス ひまわり	戸沢村									○	○										
39	SOMPOケア 新庄金沢 訪問介護	新庄市									○	○										
40	ニチケアセンター若葉	新庄市									○	○										
41	カイセイ居宅介護事業所	新庄市									○	○	○	○								
42	どんぐり (相談：福祉サポートセンター山形)	新庄市									○	○	○	○			○	○				○

	施設・サービス名 (定員)	所在地 (市町村)	① 障害者支援施設・ 施設入所支援	② 福祉型障害児 入所施設	③ 生活介護(※)	④ 短期入所	⑤ 就労移行支援	⑥ 就労継続支援 (A型)	⑦ 就労継続支援 (B型)	⑧ 就労定着支援	⑨ 居宅介護	⑩ 重度訪問介護	⑪ 行動援護	⑫ 同行援護	⑬ 共同生活援助 (包括)	⑭ 共同生活援助 (外部)	⑮ 一般相談	⑯ 特定相談	⑰ 地域活動支援センター (児童発達支援)	⑱ 障害児通所支援 (放課後等デイサービス)	⑳ 障害児相談支援	
43	もみの木訪問介護事業所	新庄市									○	○	○	○								
44	訪問介護事業所・のぞみ (相談：ハート・のぞみ)	新庄市									○	○					○	○				○
45	指定共同生活援助(介護サービス包括型)事業 所ステップ(ケアホームあかつき)	戸沢村														6						
46	指定共同生活援助(介護サービス包括型)事業 所ステップ(グループホームすまいる)	戸沢村														5						
47	指定共同生活援助(介護サービス包括型)事業 所ステップ(グループホームボブラ)	戸沢村														7						
48	グループホーム ピース新庄 第1ホーム	新庄市														6						
49	グループホーム ピース新庄 第2ホーム	新庄市														4						
50	グループホーム ピース新庄 第3ホーム	新庄市														5						
51	グループホーム ピース新庄 第4ホーム	新庄市														6						
52	グループホーム ピース新庄 第5ホーム	新庄市														7						
53	グループホーム ピース新庄 第6ホーム	新庄市														5						
54	グループホーム ピース新庄 第7ホーム	新庄市														5						
55	グループホーム ピース新庄 第8ホーム	新庄市														4						
56	グループホーム ピース新庄 第9ホーム	新庄市														7						
57	グループホーム ピース新庄 第10ホーム	新庄市														4						
58	グループホーム ピース新庄 第11ホーム	新庄市														4						
59	グループホーム ピース新庄 第12ホーム	新庄市														5						
60	グループホーム ピース新庄 第13ホーム	新庄市														5						
61	グループホーム ピース新庄 第14ホーム	新庄市														5						
62	グループホーム ピース新庄 第15ホーム	新庄市														5						
63	グループホーム ピース新庄 第16ホーム	新庄市														4						
64	グループホーム ピース新庄 第17ホーム	新庄市														7						
65	グループホーム ピース新庄 第18ホーム	新庄市														6						
66	グループホーム ピース新庄 第19ホーム	新庄市														4						
67	グループホーム ピース新庄 第20ホーム	新庄市														5						
68	グループホーム ピース新庄 第21ホーム	新庄市														5						
69	グループホーム ピース新庄 第22ホーム	新庄市														5						
70	グループホーム ピース新庄 第23ホーム	新庄市														7						
71	あじさい館(新庄)	新庄市														20						
72	グループホームくれよんはうす	新庄市														5						
73	指定障がい福祉サービス事業所すぎのこハウス グループホーム ケイシン	新庄市														4						
74	医療法人社団清明会グループホーム (あじさいの家)	新庄市														6						
75	医療法人社団清明会グループホーム (ふあーの木ホーム)	新庄市														6						
76	グループホームあたしん家	新庄市														15						
77	ボラリス(ボラリス)	新庄市														6						
78	ボラリス(つばさ)	新庄市														6						
79	ボラリス(すばる)	新庄市														5						
80	ボラリス(ジェミニ)	新庄市														4						
81	ボラリス(オリオン)	新庄市														4						
82	ボラリス(イーグル)	新庄市														5						
83	はやて	新庄市														5						
84	くれよんはうす (相談：相談支援事業所こころ)	新庄市																○			10	○
85	あおぞらはうす	新庄市																		10	10	
86	にじいろはうす	新庄市																			10	
87	キッズサポートことばのつばさ	新庄市																		10	10	
88	児童デイサービス・アニマートしんじょう	新庄市																		(10)	10	
89	デイサービス オープンハウスこんべいとう	新庄市																		(共生型) 18	(共生型) 18	

※光生園・清流園・最上ふれあい学園の「③生活介護」の定員数は「①障害者支援施設、施設入所支援」の定数の内数である。

※児童デイサービス アニマートしんじょう (H30.6.1～児童発達支援のみ休止中)

※デイサービス オープンハウスこんぺいとう (地域密着型通所介護と併せて定員18名 (共生型))

資料：最上総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課・子ども家庭支援課

⑤ 生活援護対策の推進

令和4年2月中に管内で生活保護を受給したのは481世帯、597人で、保護率は0.84%となっている。保護世帯を世帯類型別にみると、県全体と比較して高齢者世帯の割合が高い。また、高齢者世帯と傷病障がい者世帯で75.9%を占めており、就労による自立は困難で、保護の長期化の要因ともなっている。

【生活保護世帯・人員・保護率 (令和4年2月分)】 (単位：人、世帯、%)

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村
保護人員	355	41	49	20	61	7	33	31
保護世帯	282	30	46	15	50	7	23	28
保護率%	1.03	0.81	0.61	0.40	0.85	0.23	0.85	0.74

	最上	村山	置賜	庄内	県計
保護人員	597	3,265	1,549	2,503	7,914
保護世帯	481	2,725	1,311	2,138	6,655
保護率%	0.84	0.61	0.77	0.95	0.74

資料：令和4年2月「生活保護の実施状況」

【世帯員数別・類型別の状況 (令和4年2月分)】 (単位：世帯、%)

区分	保護世帯数	世帯員数別		世帯類型別				停止
		単身	2人以上	高齢	母子	傷病障がい	その他	
最上地域	481	399	80	279	8	86	106	2
		83.0	16.6	58.0	1.7	17.9	22.0	—
村山地域	2,725	2,327	378	1,447	92	785	381	20
		85.4	13.9	53.1	3.4	28.8	14.0	—
置賜地域	1,311	1,126	178	716	34	369	185	7
		85.9	13.6	54.6	2.6	28.1	14.1	—
庄内地域	2,138	1,853	268	1,139	42	550	390	17
		86.7	12.5	53.3	2.0	25.7	18.2	—
山形県	6,655	5,705	904	3,581	176	1,790	1,062	45
		85.7	13.6	53.8	2.6	26.9	16.0	—

注：1) 上段：世帯数 下段：割合 (%)

2) 下段の割合については、保護世帯数から停止世帯数を除いた世帯数に対するもの

資料：令和4年2月「生活保護の実施状況」

⑥ その他

戦傷病者に対する支援は、補装具の支給及び修理やJRの乗車券引換証の交付等があるが、管内では対象者が令和元年度から0人となっている。

【戦傷病者手帳交付者】 令和4年3月31日現在 (単位：人)

新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上	村山	置賜	庄内	県
0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	4	1	16

資料：山形県健康福祉部地域福祉推進課

10. 環 境

① 地球温暖化対策

「山形県地球温暖化対策実行計画」に基づき、低炭素社会の構築と再生可能エネルギー等の導入による地域活性化を図るため、平成 18 年 3 月に「もがみ地球温暖化対策協議会」を設立している。また、最上管内で委嘱している 11 名の地球温暖化防止活動推進員や市町村等と連携し、地球温暖化防止に向けた啓発活動等に取り組んでいる。

② やまがた E C O マネジメントシステムの取組み

環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、最上総合支庁では、平成 15 年 3 月に環境マネジメントシステム I S O 1 4 0 0 1 認証登録を行い取組みを進めてきた。平成 20 年度からは、I S O の取組みにより蓄積したノウハウを活かして県独自の「やまがた E C O マネジメントシステム」を構築し運用を図っている。

③ すぐれた自然環境の保全

国立公園（1 箇所）、国定公園（1 箇所）、県立自然公園（3 箇所）及び自然環境保全地域（2 箇所）について、その保護と利用者の安全の確保を図るため、管理員を配置しているほか、登山道の整備等を行っている。また、大蔵村沼の台地区の 24ha を里山環境保全地域に指定している。

区 分	名 称	市 町 村	規模 (ha)	特 徴
国立公園	磐梯朝日	大 蔵 村	2,797	念仏ヶ原湿原の植生等
国定公園	栗駒	新 庄 市 新 金 山 町 最 上 町	9,824	花崗岩の隆起山塊、ブナ林、寒地系植物
県立自然公園	加無山	真室川町	8,502	集塊岩地形による南画的風景
"	最上川	戸 沢 村	1,781	最上峡谷、土湯杉
"	御所山	最 上 町	268	山刀伐峠
自然環境保全地域	今神山	戸 沢 村	722	丘陵低山地帯としては、奇蹟的に保存されてきた原始的自然地域
"	大沢川源流部	真室川町	350	低海拔地域にもかかわらず人為の介入がほとんどなく、原生状態の植生を維持している地域
里山環境保全地域	沼の台	大 蔵 村	24	豊富な地下水に支えられたブナ林、湖沼・棚田景観を有し、稀少な鳥類、昆虫が生息

注：規模は計画時点の面積
資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

④ 鳥獣保護管理

各市町村に 1 名ずつ鳥獣保護管理員を配置し、鳥獣生息状況の調査、狩猟者違反对応指導等を実施している。

最上総合支庁では、県第 13 次鳥獣保護管理事業計画（令和 4 年度から令和 8 年度）に基づき野生鳥獣の保護管理を行うとともに、秩序ある狩猟の確保を図るため、狩猟免許更新講習や狩猟者登録を実施している。また、有害鳥獣の捕獲の許可を行っている。

【管内の狩猟者登録状況】

令和 4 年 3 月 31 日現在（単位：件）

	網 獵	わな 獵	第 1 種 銃 獵	第 2 種 銃 獵	合 計
最上地域	3	75	142	0	220
村山地域	12	461	558	20	1051
置賜地域	16	316	433	7	772
庄内地域	9	161	268	0	438
山 形 県	40	1013	1401	27	2481

資料：山形県環境エネルギー一部みどり自然課 県外登録者は村山地域に含む

【主な鳥獣の捕獲数】

令和3年度 (単位: 頭)

鳥獣	ツキノワグマ	ニホンジカ	イノシシ
捕獲数	33	3	112

資料: 最上総合支庁保健福祉環境部環境課

⑤ 環境美化及び不法投棄対策

最上地域における廃棄物の不法投棄箇所(面積で30㎡以上)は、令和2年度末で1箇所となっている。

【不法投棄等の箇所数】

令和3年3月31日現在 (単位: 箇所)

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
新規発見箇所数	0	3	1	0	4
原状回復実施箇所数	0	3	3	2	8
年度末不法投棄箇所数	1	4	1	4	10

資料: 「令和3年度版山形県循環型社会白書」

⑥ 廃棄物対策

管内の一般廃棄物(ごみ)は、可燃、不燃ゴミともに広域処理され、分別の徹底や資源化率の向上、不法投棄の防止等を推進している。また、産業廃棄物については、事業所内で中間処理が行われているもの、処理業者への委託処理が行われているものがある。

【一般廃棄物排出量】令和2年度

(単位: t)

	一般廃棄物排出量	資源化率(%)
新 庄 市	12,602	12.2
金 山 町	1,282	14.4
最 上 町	2,177	10.2
舟 形 町	1,492	11.0
真 室 川 町	1,930	9.4
大 蔵 村	840	9.6
鮭 川 村	954	4.3
戸 沢 村	1,161	4.7
最 上 地 域	22,438	11.0
村 山 地 域	161,715	14.3
置 賜 地 域	61,838	11.0
庄 内 地 域	92,288	13.7
山 形 県	338,279	13.3

資料: 「令和3年度版山形県循環型社会白書」

【広域処理に係る一般廃棄物処理施設の状況】

令和3年3月31日現在

施設名	所在地	処理方式	処理能力	使用開始年月
最上広域エコプラザもがみ	鮭川村	焼却	90 t/日	H14.11
〃 リサイクルプラザもがみ	舟形町	手選別 破砕等	42 t/日	H10.4
〃 埋立処分場	舟形町	埋立	197,000 ㎡	H10.4
〃 もがみクリーンセンター	新庄市	し尿処理	79 kl/日	H8.1

資料: 「令和3年度版山形県循環型社会白書」

【産業廃棄物処理施設設置状況】令和4年3月31日現在（単位：施設）

処理施設の種類	施設数
汚泥の乾燥施設	2
汚泥の脱水施設	1
木くずがれき類の破碎施設	17
焼却施設（廃プラスチック類）	3
最終処分場（安定型）	1

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

⑦ 環境保全対策

ア 大気環境（新庄市下田）（令和2年度：日平均値）

項目	測定値	達成状況	環境基準値
二酸化硫黄	0.001ppm	○	0.04ppm以下
二酸化窒素	0.017ppm	○	0.06ppm以下
浮遊粒子状物質	0.027mg/m ³	○	0.10mg/m ³ 以下
光化学オキシダント（注）	0.078ppm	×	0.06ppm以下
微小粒子状物質（PM2.5）	（1年平均値） 7.1μg/m ³	○	（1年平均値） 15μg/m ³ 以下 （1日平均値） 35μg/m ³ 以下
	（1日平均値） 18.9μg/m ³	○	

注：一時間当たりの最高値

資料：「令和2年度山形県の水・大気環境等の状況」

イ 水環境（令和2年度：BOD75%値）

（単位：mg/L）

河川名	測定地点	BOD測定値	達成状況	環境基準値
最上小国川	舟形橋（舟形町舟形）	<0.5	○	2.0
銅山川	通橋（大蔵村清水）	<0.5	○	2.0
新田川	内川橋（新庄市本合海）	0.6	○	2.0
升形川	升形橋（新庄市升形）	1.3	○	3.0
鮭川上流	八千代橋（真室川町大沢）	<0.5	○	1.0
鮭川下流	戸沢橋（戸沢村名高）	0.6	○	2.0

資料：「令和2年度山形県の水・大気環境等の状況」

なお、健康項目については、背坂川（最上町満澤）でカドミウムの年平均値が0.0032 mg/Lと環境基準値（0.003 mg/L）を超過しており、利水者への情報提供や適切な水利用の周知等を行い健康被害の未然防止に努めている。

ウ 特定施設数等

令和4年3月31日現在（単位：施設）

大気汚染防止法ばい煙発生施設事業場数	90
大気汚染防止法水銀排出施設事業場数	3
大気汚染防止法一般粉じん発生施設事業場数	22
水質汚濁防止法特定事業場数	274
ダイオキシン類等対策特別措置法特定施設事業場数	10

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

11. 再生可能エネルギー

最上地域では地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入を進めており、導入状況は以下のとおりである。

(1) 電 源

令和4年3月31日現在

種 目	施設名称等	所在地	設置年	利用法等	出力等
風力	県立新庄神室産業高等学校	新庄市	2003年	施設内電力	2.7kW(900W×3基)
太陽光	県立新庄神室産業高等学校	新庄市	2002年	施設内電力	3kW
	山形県遊学の森 バイオマストイレ	金山町	2003年	施設内電力	0.78kW
	グリーンバレー神室	金山町	2006年	施設内電力	10kW
	最上町すこやかプラザ	最上町	2010年	施設内電力	30kW
	最上町立向町小学校	最上町	2010年	施設内電力	30kW
	新庄市役所庁舎	新庄市	2010年	施設内電力	2.5kW
	戸沢村モデル住宅	戸沢村	2012年	施設内電力	2.7kW×3棟
	戸沢村立戸沢中学校	戸沢村	2013年	施設内電力	10kW
	新庄市民プラザ	新庄市	2013年	施設内電力	15kW
	いきいきランド ぼんぼ館	戸沢村	2013年	施設内電力	10kW
	大蔵村立大蔵小学校	大蔵村	2013年	災害時非常用電源	11.18kW
	戸沢村立戸沢中学校 屋内運動場	戸沢村	2013年	施設内電力	10kW
	最上町立大堀小学校	最上町	2013年	施設内電力、 災害時非常用電源	30kW
	舟形町立舟形小学校	舟形町	2013年	施設内電力、 災害時非常用電源	11.18kW
	最上学園	新庄市	2014年	施設内電力	20kW
	戸沢村モデル住宅	戸沢村	2014年	施設内電力	2.7kW×2棟
	山屋セミナーハウス	新庄市	2014年	施設内電力	15kW
	ふれあいの里ソーラー発電所	最上町	2014年	売電	1,000kW
	最上町中央公民館	最上町	2014年	施設内電力、 災害時非常用電源	7kW
	大蔵村立大蔵中学校	大蔵村	2014年	施設内電力、 街路灯	0.2kW
	県立新庄養護学校	新庄市	2014年	施設内電力	15kW
	金山町役場	金山町	2014年	施設内電力	25kW
	鮭川村中央公民館	鮭川村	2014年	災害時非常用電源	20kW
	戸沢村中央公民館	戸沢村	2014年	施設内電力	10kW
	最上総合支庁農業技術普及課 産地研究室	新庄市	2014年	施設内電力	10kW
	最上町役場	最上町	2015年	施設内電力、 災害時非常用電源	36kW
舟形町農村環境改善センター	舟形町	2015年	施設内電力、 災害時非常用電源	7.2kW	
最上中央公園	新庄市	2015年	施設内電力、 敷地内照明	11kW	
最上総合支庁	新庄市	2015年	施設内電力、 災害時非常用電源	10kW	

種 目	施設名称等	所在地	設置年	利用法等	出力等
太陽光	新庄市立萩野学園	新庄市	2015年	施設内電力	33kW
	山形県神室少年自然の家	真室川町	2015年	施設内電力	10kW
	県立新庄神室産業高校	新庄市	2015年	施設内電力	20kW
	金山浄水場	金山町	2014年	施設内電力	11.5kW
	戸沢村モデル住宅	戸沢村	2015年	売電	2.7kW×2棟
	もがみ自然エネルギー(株)	新庄市	2015年	売電	300kW
	真室川町民体育館	真室川町	2015年	施設内電力	20kW
	赤松生涯学習センター	大蔵村	2015年	災害時非常用電源	11.5kW
	舟形町生涯学習センター	舟形町	2016年	施設内電力、 災害時非常用電源	9.6kW
	身障者福祉施設	舟形町	2016年	売電	10kW
	新庄市立明倫中学校	新庄市	2015年	施設内電力	7kW
	わくわく新庄	新庄市	2016年	施設内電力	15kW
	真室川町中央公民館	真室川町	2016年	施設内電力	10kW
	イシイ(株)	最上町	2016年	売電	1,900kW
	若者定住促進住宅	最上町	2016年	施設内電力	15kW
	認定こども園めぐたま	金山町	2017年	施設内電力	1.68kW
	大和エネルギー(株)	最上町	2018年	売電	1,930kW
	沼田建設(株)	新庄市	2018年	売電	1,000kW
	(特非)かねやま電雪	金山町	2019年	売電 施設内電力	20kW 6kW
	新庄警察署	新庄市	2021年	施設内電力	10kW
バイオマス発電	もがみまち里山発電所	最上町	2016年	売電	1,000kW
	もがみバイオマス発電(株)	新庄市	2018年	売電	6,800kW
	(株)大商金山牧場	金山町	2018年	売電	500kW
中小水力	神室発電所	金山町	2017年	売電	420kW
	おおくら升玉水力発電所	大蔵村	2021年	売電	490kW

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

(2) 熱 源

令和4年3月31日現在

種 目	施設名称等	所在地	設置年	利用法等	出力等(換算含む)
太陽熱	金山町立金山中学校	金山町	1992年	給湯、暖房	168.36kW
木質バイオマス	(株)庄司製材所 本社工場	真室川町	2003年	事業所内熱利用	2,200kcal/kg
	(株)庄司製材所 金山工場	金山町	2006年		1,500kW
	ウエルネスプラザ最上	最上町	2007年	冷暖房、給湯	550kW、700kW
	金山町森林組合	金山町	2008年		200kW
	(有)舟形マッシュルーム	舟形町	2009年	滅菌、暖房	500kW
	(株)庄司製材所 釜淵工場	真室川町	2009年	製品乾燥	1,500kW
	舟形町役場	舟形町	2009年	暖房(ストーブ)	8.2kW
	肘折いでゆ館	大蔵村	2009年	暖房(ストーブ)	7.1kW
	最上町すこやかプラザ	最上町	2010年	暖房	180kW
	ウエルネスプラザ最上	最上町	2011年	冷暖房、給湯	900kW
	ホットハウスカムロ	金山町	2013年	温泉加温	400kW
	梅里苑	真室川町	2014年	暖房、給湯 温泉加温	450kW
	ニューグランドホテル	新庄市	2014年	冷暖房	485kW
	(株)庄司製材所 及位工場	真室川町	2014年	製品乾燥	1,500kW
	ニューグランドホテル	新庄市	2014年	冷暖房	485kW

種 目	施設名称等	所在地	設置年	利用法等	出力等
木質バイオマス	山形県立農林大学校	新庄市	2015年	給湯、暖房	240kW
	若者定住促進住宅	最上町	2016年	暖房、給湯	190kW
	新庄警察署	新庄市	2021年	事務室の床暖房	100kW
廃棄物	最上広域市町村圏事務組合 エコプラザもがみ	鮭川村	2002年	給湯、暖冷房、融雪	12,000kcal/h
雪氷 エネルギー	舟形町農業体験実習館	舟形町	1994年	冷房	雪氷貯蔵量 60t
	県最上総合支庁産地研究室 雪エネルギー利用実験施設	新庄市	1995年	農産物貯蔵 山菜促成・制御栽培	雪氷貯蔵量 100t
	新庄市雪の里情報館	新庄市	1997年	冷房	雪氷貯蔵量 55t
	エコ環境住宅	舟形町	1998年	冷房、食品貯蔵	雪氷貯蔵量 19t
	新庄市農協ゆきむろ新庄 かむろ倉庫	新庄市	1999年	農産物貯蔵、さくらんぼ抑制栽培	雪氷貯蔵量 1,000t
	沖の原機械利用組合 穀類等乾燥調整貯蔵施設	舟形町	1999年	農産物貯蔵	雪氷貯蔵量 80t
	金山町森林交流センター	金山町	2001年	冷房	雪氷貯蔵量 300t
	県立新庄神室産業高校雪室	新庄市	2002年	農産物貯蔵利用実験	雪氷貯蔵量 145t
	新雪国エコ環境住宅	舟形町	2007年	食料品等貯蔵	雪氷貯蔵量 28t
	(株)カネシチ	舟形町	2013年	木材乾燥施設	—
地中熱 (温泉熱)	瀬見温泉ロードヒーティング	最上町	1987年	町道無散水融雪	年間代替効果 重油 5.15kℓ
	赤倉温泉ロードヒーティング	最上町	1989年	町道無散水融雪	年間代替効果 重油 10.3kℓ
	赤倉温泉ロードヒーティング	最上町	1999年	町道無散水融雪	年間代替効果 重油 9.5kℓ
	健康福祉プラザ 保養センターもがみ	最上町	2012年	給湯、冷暖房	237kW
	いきいきランド ぼんぼ館	戸沢村	2013年	冷暖房	158kW
	赤倉ゆけむり館	最上町	2018年	暖房、給湯	260kW
地中熱	最上町産業振興センター	最上町	2015年	ロードヒーティング	48kW
	若者定住促進住宅	最上町	2016年	ロードヒーティング	—
	永井医院	最上町	2017年	ロードヒーティング	98kW

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

(3) 参考（燃料製造）

令和4年3月31日現在

種 目	施設名称等	所在地	設置年	製造品	生産量
バイオマス	(株)庄司製材所金山工場	金山町	2006年	木質ブリケット	—
	最上バイオマスエネルギー供給 (株)	金山町	2007年	チップ、ペレット、 汚泥乾燥等	生産規模 2,225t/年
	月楯ライスセンター	最上町	2014年	もみ殻固形燃料	生産規模 120kg/日
	丸徳ふるせペレット製造	最上町	2015年	木質ペレット	生産規模 200t/年
	(株)もがみ木質エネルギー	最上町	2016年	チップ等	生産規模 70 m ³ /日
廃棄物	山形県リハビリセンター分場 ひめゆり作業所	鮭川村	2003年	BDF	生産規模 100ℓ/日

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

12. 社会資本

(1) 道路の現況

最上地域においては、国管理道路として一般国道 13 号と一般国道 47 号が東西南北の十字軸を形成し、これら路線は東北中央自動車道及び新庄酒田道路の供用中区間とともに平成 31 年 4 月 1 日に重要物流道路（ネットワーク路線）として指定された。また、県管理国道として金山町から真室川町を經由し酒田市に至る一般国道 344 号と新庄市から鮭川村、大蔵村を經由し寒河江市に至る一般国道 458 号が道路網の骨格を形成している。そして、これらの骨格路線から分岐して、38 路線の県道路網が管内市町村へ放射状に延びている。

○高規格幹線道路「東北中央自動車道」

- ・尾花沢新庄道路（18.2km）は尾花沢市尾花沢から新庄市松本に至る路線で、平成 26 年 11 月 16 日に尾花沢 IC から野黒沢 IC までの 4.0km 区間が開通し全線開通している。
- ・新庄北道路（4.7km）は尾花沢新庄道路の終点である新庄市松本から新庄市十日町に至る路線で、平成 23 年 3 月 26 日に全線開通している。
- ・泉田道路（8.2km）は新庄北道路の終点である新庄市十日町から新庄市昭和に至る路線で、平成 24 年度から事業に取り組んでいる。令和 4 年度に開通が予定されている。
- ・新庄金山道路（5.8km）は泉田道路の終点である新庄市昭和から金山町朴山に至る路線で、平成 27 年度から事業に取り組んでいる。令和 7 年度に開通が予定されている。
- ・金山道路（3.5km）は新庄金山道路の終点である金山町朴山から金山町飛ノ森に至る路線で、平成 30 年度から事業に取り組んでいる。
- ・主寝坂道路（9.9km）は金山町飛ノ森から真室川町及位に至る路線で、平成 20 年 3 月 30 日に全線開通している。
- ・真室川雄勝道路（7.2kmのうち県内 3.0km）は主寝坂道路の終点である真室川町及位から院内道路（秋田県内）に至る路線で、平成 29 年度から事業に取り組んでいる。
- ・金山道路が平成 30 年度に事業化されたことで、福島県相馬市から秋田県横手市までをつなぐ東北中央自動車道の全線で整備が行われている。

○地域高規格道路

- ① 新庄酒田道路（約 50km）
 - ・新庄南バイパス（4.0km）は新庄市鳥越から新庄市本合海に至る路線で、平成 14 年 5 月 25 日に全線開通している。
 - ・新庄古口道路（10.6km）は、新庄南バイパスの終点新庄市本合海から戸沢村古口に至る路線で、平成 17 年度に事業着手している。平成 27 年 11 月 8 日に新庄市本合海から新庄市升形間（2.4km）、平成 30 年 7 月 15 日に戸沢村津谷から戸沢村古口間（2.2km）がそれぞれ開通している。
 - ・高屋防災（4.4km）は新庄古口道路の終点から高屋道路の起点に至る路線で、令和 2 年度から事業に取り組んでいる。
 - ・高屋道路（3.4km）は戸沢村古口地内に位置し、平成 18 年度から事業に取り組んでいる。令和 6 年度に開通が予定されている。
 - ・戸沢立川道路（5.8km）は戸沢村古口から庄内町狩川に至る路線で、令和 3 年度に新規事業化された。
- ② 石巻新庄道路（約 110km（うち県内約 30km））
 - ・新庄酒田道路と連結し日本海と太平洋地域を結び、地域間の交流連携の強化を図る東西軸として、国土交通省が令和 3 年 7 月に策定した「新広域道路交通計画・ビジョン」において、調査中区間と位置付けられた。

【道路の整備状況】

令和3年4月1日現在

道路の種類	路線数	実延長 (Km)	改良済延長 (Km)	改良率 (%)	舗装済延長 (Km)	舗装率 (%)
一般国道	2	82.786	66.382	80.2	71.111	85.9
主要地方道	12	193.193	173.557	89.8	177.451	91.9
一般県道	26	194.463	152.819	78.6	168.426	86.6
最上地域	40	470.442	392.758	83.5	416.988	88.6
村山地域	113	1,059.003	952.669	90.0	992.398	93.7
置賜地域	74	710.179	628.509	88.5	641.333	90.3
庄内地域	70	854.703	796.772	93.2	805.321	94.2
山形県	297	3,094.327	2,770.708	89.5	2,856.040	92.3

注：一般国道は県管理区間延長。また、地域をまたぐ路線もあるため、路線数は単純合計とはならない。

資料：山形県県土整備部道路整備課

【高速道路の整備状況】

令和4年4月1日現在

	予定路線延長 (Km)	供用延長 (Km)	供用率 (%)
全 国※1	11,520	10,218	89%
東 北※2	1,882	1,737	92%
山 形 県※3	340	269	79%
最上(東北中央自動車道関連)※4	42	21	50%

資料：※1 旬刊高速道路（発行：全国高速道路建設協議会）「令和4年4月5日 No.1879号」による。

※2 全国高速道路建設協議会調査より山形県独自集計（令和4年4月1日現在）

※3 山形県県土整備部道路整備課高速道路整備推進室集計（村山本飯田 IC～大石田村山 IC間 4.5 km供用開始）

※4 最上総合支庁建設部建設総務課

【地域高規格道路の整備状況】

令和3年4月1日現在

	候補路線延長 (約 Km)	計画路線延長 (約 Km)	供用延長 (Km)	供用率 (%)	備 考
山 形 県※1	30	100	29	29%	
最 上 地 域※2	30	28	8.6	31%	
新庄酒田道路	—	28	8.6	31%	
石巻新庄道路	30	0	0	—	

注：供用率は、計画路線延長に対する供用延長の比率

資料：※1 山形県県土整備部道路整備課高速道路整備推進室

※2 最上総合支庁建設部建設総務課

(2) 都市計画の現況

最上地域においては、舟形町、大蔵村、鮭川村、戸沢村を除く1市3町で都市計画区域が定められ計画的な土地利用、都市整備が図られている。

都市計画道路については、地域全体で35路線が都市計画決定されており、都市生活に潤いと安らぎを与える都市公園については、地域全体で25箇所が開設されている。

【都市計画区域の状況】

令和3年3月31日現在

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
行政区域面積 (ha)	108,911	261,939	216,583	240,528	827,961
都市計画区域面積 (ha)	10,244	53,669	19,486	41,455	124,854
行政区域に占める率 (%)	9.4	20.5	9.0	17.2	15.1
行政区域内人口 (人)	55,100	529,200	192,500	263,700	1,040,500
都市計画区域内人口 (人)	41,300	488,600	149,300	215,600	894,800
行政区域に占める率 (%)	75.0	92.3	77.6	81.8	86.0

注：県の行政区域面積及び人口は、都市計画区域が定められていない市町村を除く。
資料：「山形県の都市計画」【資料編】令和3年

【街路の整備状況】

令和3年3月31日現在

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
都市計画延長 (m)	63,220	621,555	273,460	319,510	1,277,745
改良済延長 (m)	33,510	426,748	122,941	184,985	768,184
整備率 (%)	53.0	68.7	45.0	57.9	60.1

資料：「山形県の都市計画」【資料編】令和3年

【都市計画公園の開設状況】

令和3年3月31日現在

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
都市計画公園開設面積 (ha)	88.89	718.16	193.64	170.53	1,171.22
1人あたりの都市計画公園面積 (㎡/人)※	21.5	14.7	13.0	7.9	13.1

※ 開設面積/都市計画区域内人口

注：主な開設済都市公園 東山公園、最上中央公園(かむてん公園)(新庄市)、真室川公園、真室川町総合運動公園(真室川町)、最上西公園(最上町)

資料：「山形県の都市計画」【資料編】令和3年

(3) 河川の現況

最上地域では、一級河川最上川水系として、奥羽山系を源とする最上小国川、泉田川と出羽山系を源とする角川、銅山川と鳥海山系を源とする鮭川があり、これらに合流する小河川を含めると、県管理の一級河川は136河川、延長645.9kmとなっている。

【河川の整備状況】

令和3年3月31日現在

	河川本数	管理延長 (Km)	整備状況		
			要整備延長 (Km)	整備済延長 (Km)	整備率 (%)
最上地域	136	645.9	403.5	203.2	50.4
村山地域	148	772.5	492.1	190.2	38.6
置賜地域	116	682.5	407.9	196.2	48.1
庄内地域	154	718.6	454.9	179.6	39.5
山形県	554	2,819.5	1,758.3	769.2	43.7

注：県管理延長

資料：山形県県土整備部河川課

(4) 砂防の現況

最上地域は、総面積 1,803 km²のうち、およそ 3/4 が山地であり、土砂災害から生命、財産を守るため、土石流危険渓流対策、急傾斜地崩壊防止対策、地すべり防止対策、雪崩対策に取り組んでいる。

【土石流危険渓流対策】

令和4年3月31日現在

	土石流危険渓流箇所数(A)	砂防指定地数(B)	整備済箇所数(C)	整備率(%) (D)
最上地域	302	379	95	31.4
村山地域	527	641	134	26.0
置賜地域	687	458	138	19.3
庄内地域	700	535	260	37.2
山形県	2,216	2,013	629	25.1

注：土石流危険渓流の整備済箇所数は土砂量換算であり、実際の整備渓流数とは直接関係しない。(C=A×D/100)
直轄分(国)も含む。

資料：山形県県土整備部砂防・災害対策課(指定地数(B)は、令和4年3月31日現在)

【地すべり防止対策】

令和4年3月31日現在

	地すべり危険箇所数(A)	地すべり防止区域数(B)	整備済箇所数(C)	整備率(%) D=C/A
最上地域	46	28	23	50.0
村山地域	92	34	22	23.9
置賜地域	52	20	14	26.9
庄内地域	40	17	13	32.5
山形県	230	99	72	31.3

注：直轄で施工した箇所は整備後に県管理となる

資料：山形県県土整備部砂防・災害対策課(区域数(B)は、令和4年3月31日現在)

【急傾斜地崩壊防止対策】

令和4年3月31日現在

	急傾斜地崩壊危険箇所数(A)	急傾斜地崩壊危険区域数(B)	整備済箇所数(C)	整備率(%) D=C/A
最上地域	309	67	62	20.1
村山地域	442	95	103	24.0
置賜地域	210	35	36	17.1
庄内地域	364	124	123	33.8
山形県	1,325	321	324	24.5

資料：山形県県土整備部砂防・災害対策課(区域数(B)は、令和4年3月31日現在)

(5) ダム事業の現況

最上地域では、県で管理するダムは3箇所である。

【ダムの整備状況】

令和4年3月31日現在

ダム名	河川名	目的	形式	有効貯水容量(千m ³)	所属	竣工
高坂ダム	鮭川	治・発	重力式コンクリート	12,750	山形県(県土整備部)	S41.12
神室ダム	金山川	治・上水・発		5,800		H5.10
最上小国川流水型ダム	最上小国川	治		2,100		R2.8

資料：山形県県土整備部河川課

(6) 公営住宅の現況

公営住宅は、国の補助を受けて建設し、住宅に困窮している低所得者に対して低廉な家賃で賃貸するもので、最上地域における管理戸数は、県営住宅2団地136戸、市町村営住宅38団地717戸、合計40団地853戸である。その他に、公営住宅法によらない市町村営の住宅が、新庄市に1団地80戸、金山町に1団地16戸、最上町に4団地20戸、舟形町に10団地29戸、真室川町に1団地12戸、大蔵村に3団地31戸、鮭川村に3団地17戸、戸沢村に3団地24戸が管理されている。

【県営住宅の管理戸数】

令和4年4月1日現在

団地名	建設年度	構造	間取り	管理戸数	家賃(円)	
三吉町 アパート	1号棟	S50	中層耐火4階	6+6+4.5+DK	24戸	11,600~17,300
	2号棟	S51	〃	〃	24戸	12,600~18,800
	3号棟	S52	〃	〃	24戸	13,100~19,500
若葉東 アパート	1号棟	S55	〃	8+6+4.5+DK	24戸	16,100~24,000
	2号棟	S56	〃	8+6+6+DK	24戸	16,300~24,200
	3号A	S57	〃	8+4.5+LDK	4戸	14,800~22,100
	〃B	〃	〃	6+6+4.5+DK	8戸	15,200~22,600
	〃C	〃	〃	8+6+4.5+DK	4戸	16,600~24,800
計				136戸		

注：家賃は、入居者の収入によって異なる。

資料：最上総合支庁建設部建築課

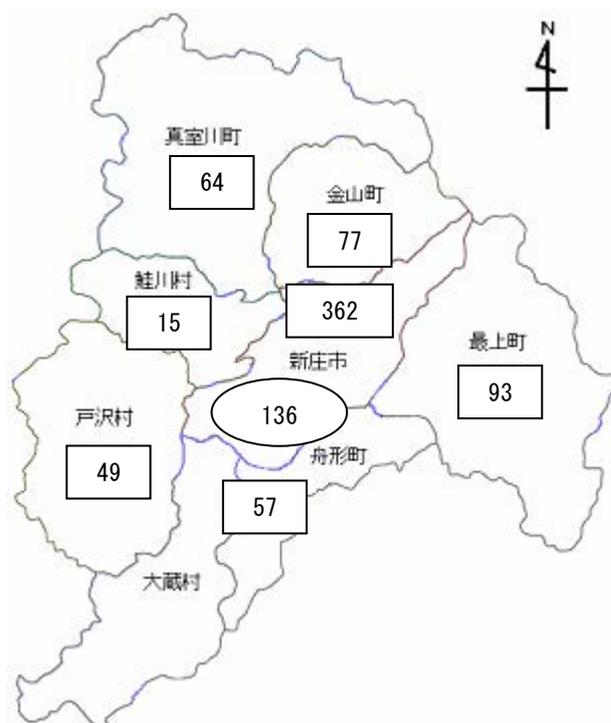
【公営住宅の分布状況】

県営	2団地	136戸
新庄市	5団地	362戸
金山町	7団地	77戸
最上町	13団地	93戸
舟形町	2団地	57戸
真室川町	5団地	64戸
大蔵村	—	—
鮭川村	1団地	15戸
戸沢村	5団地	49戸
合計	40団地	853戸

【凡例】

記号	事業主体
□	市町村営
○	県営

資料：最上総合支庁建設部建築課



13. 国際交流

最上地域における令和3年12月31日現在の外国人人口は、前年に比べ87人減となる668人で、県全体の約1割を占めている。

国籍別では、ベトナムが247人(36.9%)、中国が135人(20.2%)、韓国が102人(15.2%)、フィリピンが82人(12.2%)であり、この4か国で全体の84.7%を占めている。

その他では、インドネシア29人(4.3%)、ミャンマー11人(1.6%)と続いている。

在留資格別では、技能実習234人(35.0%)、永住者254人(38.0%)で全体の73.0%を占め、以下特定活動47人(7.0%)、技術・人文知識・国際業務47人(7.0%)、日本人の配偶者等22人(3.2%)、家族滞在18人(2.6%)となっている。

【国籍別外国人人口の状況】

令和3年12月31日現在 (単位:人)

	総数	国籍別						
		ベトナム	中国	韓国	フィリピン	インドネシア	ミャンマー	左記以外
新 庄 市	368	177	74	36	35	19	0	27
金 山 町	53	16	13	13	6	0	0	5
最 上 町	83	29	18	21	10	0	0	5
舟 形 町	36	6	5	11	2	0	10	2
真室川町	36	4	4	4	4	9	1	10
大 蔵 村	18	1	2	8	7	0	0	0
鮭 川 村	24	1	7	4	8	0	0	4
戸 沢 村	50	13	12	5	10	1	0	9
最上地域	668	247	135	102	82	29	11	62
村山地域	3,498	710	794	829	455	90	18	602
置賜地域	1,792	438	589	245	159	36	51	274
庄内地域	1,373	376	346	193	139	45	1	273
山形県	7,331	1,771	1,864	1,369	835	200	81	1,211

資料：山形県みらい企画創造部国際人材活躍・コンベンション誘致推進課

【在留資格別外国人人口】

令和3年12月31日現在 (単位:人)

	総数	在留資格別						
		技能実習	永住者	特定活動	技術・人文知識・国際業務	日本人の配偶者等	家族滞在	左記以外
最上地域	668	234	254	47	47	22	18	46
村山地域	3,498	670	1,612	172	181	184	87	592
置賜地域	1,792	407	691	88	178	95	55	278
庄内地域	1,373	387	472	83	59	85	71	216
山形県	7,331	1,698	3,029	390	456	386	231	1,141

資料：山形県みらい企画創造部国際人材活躍・コンベンション誘致推進課

【友好都市を締結している市町村】 (令和4年3月31日現在)

- 鮭川村 … フィリピン カウイト町 (昭和63年6月30日提携)
- 戸沢村 … フィリピン ジェネラルトリアス市 (平成元年8月11日提携)

14. 教育文化施設

最上地域には小学校 13 校、中学校 9 校、義務教育学校 3 校があり、各地域の特色を活かしながら、子どもたちの教育を実施している。児童生徒数の減少に伴い、地区内小中学校では統廃合が進んでいる。県内初の施設一体型小中一貫教育校「新庄市立萩野学園」が、平成 27 年の学校教育法改正に伴い、平成 28 年 4 月から県内初の義務教育学校となった。さらに、令和 3 年 4 月には、新たな義務教育学校として、明倫学園と戸沢学園が開校した。

県立新庄養護学校では、平成 29 年 4 月から高等部に就労を目指す教育課程の「就労コース」が設置された。

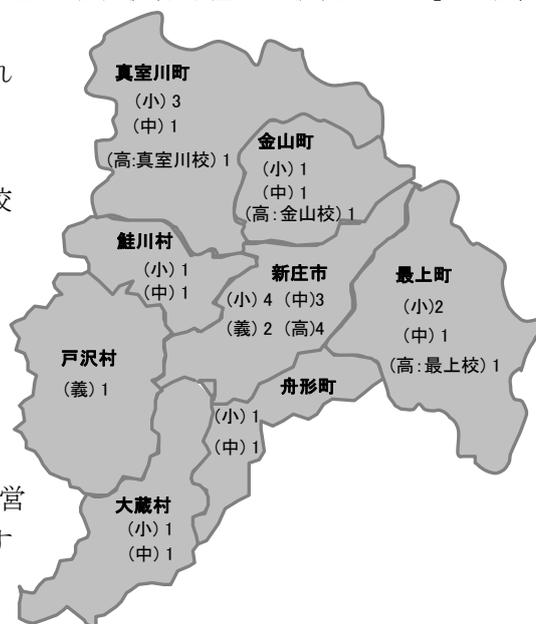
高校は、県立高校 3 校、私立高校 1 校の計 4 校が設置されている。生徒数の減少により、平成 26 年 4 月県立金山高等学校が、県立新庄南高等学校金山校に、平成 27 年 4 月には県立真室川高等学校が、県立新庄神室産業高等学校真室川校にそれぞれ再編された。平成 30 年 4 月には県立新庄北高等学校に、基礎的な知識・技能を活用し自ら見つけた課題へ主体的・協働的に取り組む「探究型学習」に重点を置いた「普通科 探究コース」が設置された。また、私立新庄東高等学校では、進学や基礎学力の充実を目指し、特色ある教育が展開されている。

高校卒業後の教育施設としては、平成 28 年 4 月に林業経営学科が新設され、将来の本県農林業のリーダー育成を目指す県立農林大学校と、平成 26 年 4 月新たに介護福祉科が新設された新庄コアカレッジ（コンピュータ技術養成）がある。

また、平成 17 年 4 月から山形大学と最上 8 市町村との連携により、山形大学のキャンパス機能が「山形大学エリアキャンパスもがみ」として展開され、最上地域の資源・施設を活用した高等教育・研究及び最上地域と山形大学の連携交流をとおして、様々な分野における人材育成や地域活性化に努めている。

平成 4 年に舟形町の西ノ前遺跡より出土した「西ノ前土偶」が、平成 24 年 9 月 6 日に国宝に指定された。「縄文の女神」と呼ばれるこの土偶は、学術的な価値の高さとともに、地域の観光や産業振興のシンボルとしても期待が高まっている。

また、平成 28 年 12 月には「新庄まつり」がユネスコ無形文化遺産に登録され、子どもたちが、郷土に対する誇りや愛着を持ち、地域とつながる心を醸成していくことが期待される。



令和 4 年 4 月 1 日現在

注 1) 小：小学校 中：中学校
 義：義務教育学校 高：高等学校

2) 金山校
 (県立新庄南高等学校 金山校)

3) 最上校
 (県立新庄北高等学校 最上校)

4) 真室川校
 (県立新庄神室産業高等学校 真室川校)

【学 校 数】

令和 4 年 4 月 1 日現在(単位：校、人)

	小学校				中学校				義務教育学校				高等学校				備考
	校数	児童数	学級数	教職員数	校数	生徒数	学級数	教職員数	校数	児童生徒数	学級数	教職員数	校数	生徒数	学級数	教職員数	
新庄市	4	909	48	79	3	502	27	60	2	993	50	91	4	1,527	63	288	定・分校含む
金山町	1	219	11	18	1	121	6	15	0	0	0	0	0	0	0	0	—
最上町	2	343	22	35	1	187	10	22	0	0	0	0	0	0	0	0	—
舟形町	1	194	9	15	1	119	5	13	0	0	0	0	0	0	0	0	—
真室川町	3	290	23	41	1	146	7	17	0	0	0	0	0	0	0	0	—
大蔵村	1	141	8	14	1	85	5	13	0	0	0	0	0	0	0	0	—
鮭川村	1	191	10	16	1	72	5	13	0	0	0	0	0	0	0	0	—
戸沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	218	17	33	0	0	0	0	—
合 計	13	2,287	131	218	9	1,232	65	153	3	1,211	67	124	4	1,527	63	288	—

資料：最上教育事務所

【指定文化財】

令和4年4月1日現在

	種 別	名 称	所有者（管理団体）
国 宝	考 古 資 料	土偶 附 土偶残欠47点(最上郡舟形町西ノ前遺跡出土)	山形県
国 指 定 文 化 財	重 要 文 化 財 建 造 物	旧矢作家住宅	新庄市
		八幡神社本殿 拝殿	新庄市鳥越八幡神社
		旧有路家住宅	最上町
	重 要 文 化 財 彫 刻	銅造如来倚像（薬師堂安置）	真室川町山神社
	重 要 文 化 財 考 古 資 料	土偶（最上郡真室川町大字釜淵字五郎前出土）	真室川町正源寺
	重 要 無 形 民 俗 文 化 財	新庄まつりの山車行事（ユネスコ無形文化遺産）	新庄市新庄まつりの山車行事保存会
	記 念 物 史 跡	新庄藩主戸沢家墓所	新庄市瑞雲院ほか
		出羽仙台街道 中山越	最上町、国（国土交通省）
	記 念 物 名 勝	おくのほそ道の風景地 本合海	新庄市、個人外
	特 別 天 然 記 念 物	カモシカ	無主物
天 然 記 念 物	イヌワシ	〃	
	ヤマネ	〃	
県 指 定 文 化 財	有 形 文 化 財 建 造 物	天満神社本殿・拝殿	新庄市天満神社
		富山馬頭観音堂 附 宮殿1基、棟札8枚	最上町東善院住職奥山東順
	有 形 文 化 財 彫 刻	木造阿弥蛇如来坐像	新庄市接引寺
		木造薬師如来坐像	鮭川村向居文化遺産保存委員会
	有 形 文 化 財 考 古 資 料	弥生式土器	新庄市、個人
	有 形 文 化 財 歴 史 資 料	元亨四年阿弥陀三尊板碑	真室川町光明院
	民 俗 文 化 財 有 形	隠明寺ダコの版木	新庄市、個人
		富山馬頭観音堂奉納絵馬（212面）	最上町東善院住職奥山東順
	民 俗 文 化 財 無 形	萩野仁田山鹿子踊	新庄市萩野仁田山鹿子踊保存会
		稲沢番楽	金山町稲沢番楽保存会
		鮭川歌舞伎	鮭川村鮭川歌舞伎保存会
	天 然 記 念 物	石動の親スギ	新庄市石動神社
		富沢のトチノキ	最上町個人
		滝の沢の一本杉	真室川町、国（農林水産省）
		角川の大スギ	戸沢村、今熊野神社
		チョウセンアカシジミ	無主物
猿羽根楯跡の親杉		舟形町、個人	
史 跡	清水城跡	大蔵村ほか	
登 録 有 形 文 化 財 建 造 物	肘折砂防堰堤	大蔵村、国（国土交通省）	
	旧農林省蚕糸試験場新庄支場（他9件）	新庄市	
	旧農林省積雪地方農村経済調査所庁舎	新庄市	

資料：山形県観光文化スポーツ部文化財活用課

【主な体育・文化施設】

令和4年4月1日現在

区分	中央・地区公民館	分館・自治公民館	生涯学習・研修等センター	図書館(図書室)	歴史民俗資料館	文化館	体育館(体育室)	野球場運動場	陸上競技場	キャンプ場	スキー場	プール	ゲートボール場
新庄市	2	96	2	1	2	1	1	8	1	—	1	1	—
金山町	1	31	—	1	—	—	1	1	—	1	1	—	—
最上町	4	40	—	1	—	—	0	2	—	2	1	1	1
舟形町	1	25	1	1	1	—	4	3	—	1	—	1	1
真室川町	3	55	1	1	1	—	1	2	—	—	1	—	1
大蔵村	1	22	4	1	—	—	3	4	—	—	1	—	—
鮭川村	1	45	—	1	—	—	1	1	—	1	—	—	—
戸沢村	1	31	1	1	—	—	2	1	1	—	—	—	12
合計	14	345	9	8	4	1	13	22	2	5	5	3	15

資料：最上教育事務所

15. 市民活動

(1) 特定非営利活動法人（NPO法人）の状況

県では、平成24年3月に「山形県社会貢献活動推進計画」を策定し、NPO、県民、企業、市町村など地域を構成する様々な主体と連携、協働して、“県民参加の社会づくり”を目指すとともに、その重要な担い手であるNPOの活動基盤の充実・強化を図ることとしている。また、新庄市では、平成17年2月に「協働推進のための指針」を策定している。

最上地域におけるNPO法人数及び、活動分野は以下のとおりである。

【最上地域のNPO法人の活動分野別数】

令和4年4月1日現在（単位：法人）

	最上地域	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村
NPO法人数	40	19	4	5	4	2	1	2	3
活動分野別	保健、医療又は福祉の増進	28	13	3	4	2	1	2	2
	社会教育の推進	30	15	2	3	4	2	1	2
	まちづくりの推進	26	13	3	3	1	2	1	2
	観光振興	5		1		2	1		1
	農山漁村中山間地振興	9		2	2	3	1		1
	学術、文化、芸術又はスポーツの振興	13	5	2	1	1	2	1	1
	環境の保全	12	4	2	3		2		1
	災害救援	7	4		1		1		1
	地域安全	16	10	1		1	1	1	2
	人権の擁護又は平和の推進	8	7		1				
	国際協力	3	2			1			
	男女共同参画社会の形成の促進	4	4						
	子どもの健全育成	29	13	3	4	2	2	1	3
	情報化社会の発展	5	3		1		1		
	科学技術の振興	2	2						
	経済活動の活性化	11	5		3	1	2		
	職業能力の開発又は雇用機会の拡充支援	15	8		2	4			1
	消費者の保護								
	上記の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	26	10	3	3	4	1	1	2
条例で定める活動									

資料：最上総合支庁総務企画部総務課

(2) ふるさとの川愛護活動支援事業（旧 ふるさとの川アダプト事業）

県内河川、海岸、砂防区域を対象に、地域住民及び企業等が環境保全、清掃美化及び啓発等のボランティア活動を実施することにより良好な環境形成を推進する「山形県ふるさとの川愛護活動支援事業」は認定団体によって実施されており、認定状況等は以下のとおりである。

【愛護活動支援事業認定団体】

令和3年1月31日現在（単位：人）

	認定団体	会員数	参加者（延人数）	認定延長（m）
最上地域	62	1,979	3,185	23,302
村山地域	225	9,430	18,063	157,723
置賜地域	141	6,517	11,228	167,346
庄内地域	88	6,293	10,902	89,580
山形県	516	24,219	43,378	437,951

資料：山形県県土整備部河川課

(3) 自主防災組織の整備状況

自主防災組織とは、主に町内会・自治会が母体となって地域住民が自主的に連帯して防災活動を行う任意団体である。最上地域の組織率は、令和4年4月1日時点で89.6%であり、県平均を下回っている状況である。

【自主防災組織率の状況】

令和4年4月1日現在

	自主防災組織数 (組織)	全世帯数 (戸)	組織されている 地域の世帯数 (戸)	組織率 (%) ()内はR3.4.1時点の数値
新 庄 市	116	13,008	10,666	82.4 (82.4)
金 山 町	31	1,750	1,750	100.0 (100.0)
最 上 町	31	2,839	2,556	88.5 (90.0)
舟 形 町	34	1,837	1,794	97.6 (97.6)
真室川町	73	2,646	2,625	100.0 (99.4)
大 蔵 村	28	1,046	1,046	100.0 (100.0)
鮭 川 村	52	1,340	1,340	100.0 (100.0)
戸 沢 村	30	1,440	1,408	97.8 (97.7)
最上地域	395	25,906	23,185	89.6 (89.7)
村山地域	1,337	208,846	189,385	90.7 (90.7)
置賜地域	695	77,430	65,806	85.0 (84.8)
庄内地域	1,153	106,005	105,389	99.4 (99.4)
山 形 県	3,580	418,040	383,658	91.8 (91.7)

資料：山形県防災くらし安心部防災危機管理課

16. 管内市町村の概要

H P アドレス www.city.shirjo.yamagata.jp/
E-mailアドレス info@city.shirjo.yamagata.jp

	しんじょうし		〒996-8501 新庄市沖の町10番37号				TEL 0233 (22) 2111		FAX 0233 (22) 0989									
	新庄市		類型	I-1	地域指定等	特豪 辺地 地域未来投資促進法												
	地名由来	中世以来の地名であり、かつて当地を支配した清水氏の清水城(現大蔵村)に対する新しい城の意との説と鳥越楯主小田島氏が新たに開いた荘園の意との説がある。						市の木、花 もみ あじさい										
地勢	県の北東部、最上地域の中心都市である。四方を山で囲まれた新庄盆地の中心に位置し、ほぼ菱形の形をなしている。古くから交通の要衝であり、西南端を流れる最上川の船運でも栄えた。気候は典型的な内陸性気候である。																	
沿革	昭和24年4月1日 市制施行(明治22年町制施行) 昭和30年4月 萩野村編入 昭和31年9月 八向村編入																	
区分	人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積	林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(平成27年国調)											
昭和25年国調	41,258	7,471	3.2	222.85km ² (県内14位)	57.5%	39.0%	18,853(県内7位)											
昭和50年国調	42,227	11,010	8.2	昼夜間人口比率(平成27年国調)	110.8%(県内1位)	人口密度(平成27年国調)	165.6人/km ² (県内11位)											
平成12年国調	42,151	13,042	21.5	産業別就業人口(平成27年国調)		住民基本台帳人口(令和2年1月1日)	選挙人名簿登録者数(令和2年12月1日)											
平成17年国調	40,717	12,950	24.3	第一次産業	1,779(9.7%)	男	16,867	うち外国人	62	男	14,076							
平成22年国調	38,850	12,980	26.7	第二次産業	5,083(27.6%)	女	18,484	うち外国人	353	女	15,474							
平成27年国調	36,894	12,961	30.0	第三次産業	11,127(60.4%)	計	35,351	うち外国人	415	計	29,550							
同上県内順位	8位	8位	30位	計	18,433(100.0%)	合計特殊出生率(令和元年)	1.28%(県内28位)											
農業産出額(平成30年)	750千円(県内13位)		製造品出荷額等(平成30年)		6,206千円(県内9位)		年間商品販売額(平成27年)		8,630千円(県内6位)									
市町村長・副市町村長	やまお じゅんき 市長 山尾 順紀 (任期 令和5年9月29日 4期目) こまつ たかし 副市長 小松 孝 (任期 令和6年3月31日 1期目)				議会	たかはし ふみこ 議長 高橋 富美子 おくやま しょうぞう 副議長 奥山 省三		党派別議員数(令和3年9月1日) 公明党 1 (欠員) 1 共産党 1 幸福実現党 1 無所属 14										
	議員定数 18人 議員任期 令和5年4月30日					職員数(令和4年4月1日) 一般行政 209 特別行政 30 公営企業等 34 病院 0 水道 7 その他 27 合計 273												
行政組織	市長 副市長 総務課・総合政策課・財政課・税務課・市民課・環境課・成人福祉課・子育て推進課・健康課・農林課・商工観光課・都市整備課 上下水道課 会計課																	
組織機構	教育委員会 教育総務課 学校教育課 社会教育課 学校		議会 事務局 選挙管理委員会 監査委員 事務局		農業委員会 事務局 固定資産評価審査委員会 公平委員会(委託)		(令和4年4月1日)											
一部事務組合等加入状況	山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 最上広域市町村圏事務組合 山形県後期高齢者医療広域連合																	
協議会加入状況	最上圏域下水道共同管理協議会																	
財産区																		
公社及び主要第三セクター	新庄市土地開発公社 (一財)新庄市体育協会 (株)東北情報センター																	
基本構想	第5次新庄市振興計画基本構想(令和2年6月19日議決) 計画期間令和3~12年度				基本計画		第5次新庄市振興計画後期5か年基本計画(令和3年3月) 計画期間令和3~7年度											
行政方針等	市の将来像を「住みよさ」をかたちに「新庄市」と定め、まちづくりの主要課題に基づき、8つの柱を設定。 ① 子どもの笑顔があふれるまち ⑥ 快適な暮らしを支えるまち ② いのち輝き学びあうまち ⑦ シティプロモーション ③ 健やかでしあわせなまち ⑧ 行政経営 ④ 活力のあるまち ⑤ 安全・安心で美しいまち						重点事業 次の3つのプロジェクトを重点プロジェクトと位置づけ、重点的に取り組む。 ① 若者や子どもであふれるまちプロジェクト ② 市民が健康で元気なまちプロジェクト ③ 持続可能で選ばれるまちプロジェクト											
都市宣言等	交通安全都市宣言 無雪都市宣言 平和都市宣言 暴力のない明るい都市宣言 健康・福祉都市宣言 環境保全都市宣言																	
特色ある条例																		
姉妹・友好都市等	高萩市(茨城県) 三鷹市(東京都) 葛城市(奈良県) 新庄村(岡山県)																	
普通会計	区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
	2当初予算	19,329(100.0)	4,449(23.0)	115(0.6)	4,343(22.5)	2,800(14.5)	1,527(7.9)	2,959(15.3)	3,136(16.2)									
	元年度決算	19,140(100.0)	4,583(23.9)	125(0.7)	4,486(23.4)	2,545(13.3)	1,395(7.3)	2,163(11.3)	3,843(20.1)									
	30年度決算	17,711(100.0)	4,541(25.6)	120(0.7)	4,663(26.3)	2,102(11.9)	1,345(7.6)	974(5.5)	3,966(22.4)									
	区分	歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他									
	2当初予算	19,329(100.0)	2,513(13.0)	1,783(9.2)	3,641(18.8)	2,526(13.1)	4,274(22.1)	1,473(7.6)	3,119(16.2)									
	元年度決算	18,312(100.0)	2,292(12.5)	1,939(10.6)	3,583(19.6)	2,128(11.6)	2,860(15.6)	1,458(8.0)	4,052(22.1)									
	30年度決算	16,702(100.0)	2,309(13.8)	2,146(12.8)	3,425(20.5)	2,008(12.0)	1,305(7.8)	1,441(8.6)	4,068(24.5)									
	区分	形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率				
	(百万)	2当初予算	828	746	9,650	15,171	3,965	7.9	0.52	95.8	-	-	8.0	25.8	-			
(%)	元年度決算	1,009	930	9,465	14,359	3,478	9.8	0.52	92.6	-	-	8.4	26.8	-				
30年度決算																		
公共施設整備状況	道路延長	304km	道路改良率	69.1%	道路舗装率	78.0%	永久橋比率	100.0%	水道普及率	95.9%	下水道普及率	75.6%	生活排水処理施設普及率	75.6%	資源化率	13.9%		
	公営住宅等	442戸	公園	19ヶ所	人口一人当り公園面積	35.2m ² (行政区域内)	病院	3院	診療所	52ヶ所	公民館	2館	保育所	8ヶ所	児童館	3館	幼稚園	5園
	小学校	7校	中学校	5校	高等学校	4校	高専短大	-	大学	-								
	新庄まつり	新庄カド焼きまつり	みちのく民話まつり	新庄雪まつり	新庄味覚まつり	新庄そばまつり	新庄いものこハーフマラソン大会											
名所・旧跡等	鳥越八幡神社 旧矢作家住宅 新庄藩主戸沢家墓所 旧蚕糸試験場新庄支場 旧積雪地方農村経済調査所 おくのほそ道の風景地(本合海)																	
特産品・名物	くじらもち 新庄東山焼 新庄亀織 新庄漬 玄米みそ いものこ汁 納豆 もつラーメン 手打ちそば 馬刺 隠明寺風 あじさいせんべい																	
主要企業等	山形航空電子(株) アヒコファインテック(株) 山形東亜DKK(株) (株)新庄エレメックス (株)ヤマトテック (株)ダイユー (株)山形メタル 榊崎工務所 榊田建設 協和木材(株)																	
郷土出身者	小磯国昭(元内閣総理大臣) 平塚英吉(蚕糸) 伊藤四男(柔道) 折下吉延(都市計画) 近岡善次郎(洋画) 奥山峰石(人間国宝・鍛金)																	
市町村振興協会	センチュリーパーク整備(H10~12) 流雪溝設備(H13~14) 新田川河川公園設備(H13~14)																	
資金充当事業																		

	かねやままち	〒999-5402 最上郡金山町大字金山324番地1			TEL 0233 (52) 2111		FAX 0233 (52) 2004							
	金山町	類型	Ⅱ-1	地域指定等	特豪 過疎 山村 辺地 特定農山村 地域未来投資促進法									
	地名由来	町内の谷口銀山にちなむ近世以来の郷村名による。 金山の金は鉱物を総称する。(大日本地名辞書)					町の木、花 金山杉 ぶな やまぼうし							
地勢	県都山形市から北へ80km、山形県の東北部に位置し、北部並びに西部は真室川町、南部は新庄市、東部は秋田県に接する県境の町である。 竜馬山付近を中心にほぼ塊状となり、東西約18km、南北約14kmの町である。													
沿革	明治22年4月1日 村制施行(金山町村、有屋村、下野明村、安沢村、上台村、山崎村、朴山村、飛森村、谷口銀山村、漆野村、中田村合体) 大正14年1月1日 町制施行													
区分	人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積	林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(令和2年国調)							
昭和25年国調	10,299	1,591	3.3	161.67km ² (県内23位)	78.4%	20.0%	- (県内-位)							
昭和50年国調	7,959	1,726	9.3	昼夜間人口比率(平成27年国調)	81.3%(県内33位)	人口密度(令和2年国調)	31.4人/km ² (県内28位)							
平成17年国調	6,949	1,728	27.6	産業別就業人口(平成27年国調)			住民基本台帳人口(令和3年1月1日)	選挙人名簿登録者数(令和3年12月1日)						
平成22年国調	6,365	1,703	29.8	第一次産業	533(17.8%)	男	2,577	うち外国人 2	男	2,176				
平成27年国調	5,829	1,643	32.2	第二次産業	1,052(35.2%)	女	2,687	うち外国人 60	女	2,235				
令和2年国調	5,071	1,572	37.0	第三次産業	1,400(46.9%)	計	5,264	うち外国人 62	計	4,411				
同上県内順位	30位	32位	21位	計	2,988(100.0%)	合計特殊出生率(令和2年)		1.54%(県内6位)						
農業産出額(令和元年)	243千円(県内30位)		製造品出荷額等(令和元年)	335千円(県内33位)		年間商品販売額(平成27年)	349千円(県内30位)							
町長	さとう えいじ 佐藤英司(任期 令和6年4月26日1期目)			議 会	やくち まさいち 議長 矢口政一		党派別議員数(令和3年7月1日)							
副町長	(空席)				はやさか のりあき 副議長 早坂憲明		無所属 10							
					議員定数 10人		議員任期 令和5年4月30日							
行政組織機構	町長 副町長 総務課・総合政策課・町民税務課・健康福祉課・環境整備課・産業課・町立診療所 出納室				職員数(令和4年4月1日)									
	教育委員会 事務局(1課) 学校				議会 事務局		農業委員会 事務局		11					
	選挙管理委員会 事務局				固定資産評価審査委員会		水道		2					
	監査委員 事務局				公平委員会(委託)		その他		9					
					(令和4年4月1日)		合計		92					
一部事務組合等加入状況	山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合 最上地区広域連合 山形県後期高齢者医療広域連合													
協議会加入状況	最上圏域下水道共同管理協議会													
財産区	-													
公社及び主要第三セクター	(株)グリーンパレー神室振興公社													
基本構想	第5次金山町総合発展計画 計画期間令和3~令和12年度			基本計画		第5次金山町総合発展計画(第2期金山町まち・ひと・しごと創生総合戦略) 計画期間令和3~令和7年度								
行政方針等	『みんなが主役、みんなの故郷、金山町』～住んでよし、訪ねてよしのまちの実現 ① 魅力と活力の向上、安心して働くことができるまち ② 新しいつながりと定着、住んでよかったと思えるまち ③ 結婚・出産・子育ての希望がかなう、誰もが生きがいを持てるまち ④ ひとが集う、持続可能なまち ⑤ 誰もが活躍できる地域社会、生涯活躍のまち ⑥ 健全で持続可能な行財政運営				重 点 事 業	① 地産振興・雇用安定プロジェクト ② 移住・定住推進プロジェクト ③ 結婚・出産・子育てプロジェクト ④ 地域連携・生涯活躍プロジェクト								
都市宣言等	非核平和都市宣言													
特色ある条例	公文書公開条例 街並み景観条例 金山町自律のまちづくり基本条例													
姉妹・友好都市等	-													
普通会計状況	区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他					
	3当初予算	3,796(100.0)	420(11.1)	44(1.2)	2,121(55.9)	306(8.1)	274(7.2)	239(6.3)	392(10.2)					
	2年度決算	5,250(100.0)	456(8.7)	58(1.1)	2,255(43.0)	1,155(22.0)	250(4.8)	192(3.7)	884(16.7)					
	元年度決算	4,570(100.0)	459(10.1)	49(1.1)	2,093(45.8)	395(8.6)	292(6.4)	334(7.3)	948(20.7)					
状況	区分	歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他					
	3当初予算	3,796(100.0)	800(21.1)	549(14.5)	381(10.0)	668(17.6)	272(7.2)	456(12.0)	670(17.6)					
	2年度決算	4,927(100.0)	718(14.6)	496(10.1)	384(7.8)	1,273(25.8)	419(8.5)	461(9.4)	1,176(23.8)					
	元年度決算	4,250(100.0)	595(14.0)	637(15.0)	355(8.4)	652(15.3)	462(10.9)	408(9.6)	1,141(26.8)					
(百万円)	区分	形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
	3当初予算			2,792				0.20						
	2年度決算	322	297	2,653	4,173	1,360	11.2	0.21	96.6	-	-	10.3	41.7	-
	元年度決算	321	311	2,484	4,420	1,137	12.5	0.21	91.6	-	-	9.9	57.5	-
公共施設整備状況	道路延長	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	水道普及率		下水道等普及率		生活排水処理施設普及率	資源化率				
	152km	61.6%	67.2%	53.8%	98.7%		88.5%		89.4%	14.9%				
	公営住宅等	公園	人口一人当たり公園面積	病院	診療所	公民館	保育所	児童館	幼稚園					
	93戸	15ヶ所	12m ² (行政区内)	-	4ヶ所	1館	-	-	-					
行事・祭等	小学校	中学校	高等学校	高専短大	大学									
	1校	1校	1校	-	-									
名所・旧跡等	金山まつり 産業まつり 神室雪まつり 白銀少年スキー選手権大会													
特産品・名物	橋山城址 竜馬山 谷口銀山 神室ダム 樹沢ダム 大堰 岩円地蔵 グリーンパレー神室 神室山 遊学の森 田屋の一本桜 マルコの蔵													
主要企業等	金山コネクタ(株) 旭ニット(株)金山工場 ウッドラス金山(株)庄司製材所金山工場 (株)大商金山牧場 山形アキレスエアロン(株)													
郷土出身者														
市町村振興協会														
資金充当事業														

	もがみまち 最上町		〒999-6101 最上郡最上町大字向町64番地				TEL 0233 (43) 2111		FAX 0233 (43) 2345					
	地名由来		近世以来の郡名による。町制施行の際、村民より公募し、郡内における最上(さいじょう)の町をめざすという意味をこめた。				町の木、花、鳥、獣、色 梅 りんどう 山鳥 かもしか みどり							
	地勢		県の東北端に位置し、南西28km、東西24kmの町である。四方を山に囲まれ、中央は小国盆地と称される平坦地で、町全体がカルデラ状をなし、豊富な温泉資源がある。											
沿革		昭和29年9月1日 最上町設置(西小国村、東小国村合併)												
区分		人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積	林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(令和2年国調)						
昭和25年国調		17,207	2,864	3.4	330.37km ² (県内9位)	84.5%	14.0%	- (県内-位)						
昭和50年国調		13,520	3,008	9.9	昼夜間人口比率(平成27年国調)	90.5%(県内18位)	人口密度(令和2年国調)	24.5人/km ² (県内29位)						
平成17年国調		10,761	2,822	29.9	産業別就業人口(平成27年国調)			選挙人名簿登録者数(令和3年12月1日)						
平成22年国調		9,847	2,764	31.4	第一次産業	813(17.7%)	男	4,040	うち外国人	7	男	3,440		
平成27年国調		8,902	2,665	34.6	第二次産業	1,626(35.4%)	女	4,239	うち外国人	74	女	3,550		
令和2年国調		8,080	2,596	40.3	第三次産業	2,150(46.8%)	計	8,279	うち外国人	81	計	6,990		
同上県内順位		22位	23位	10位	計	4,597(100.0%)	合計特殊出生率(令和2年)		1.56%(県内4位)					
農業産出額(令和元年)		444千円(県内20位)		製造品出荷額等(令和元年)		566千円(県内28位)		年間商品販売額(平成27年)		638千円(県内24位)				
市町村長・副市町村長		たかはし しげみ 町長 高橋重美(任期 令和4年10月4日 5期目) かさはら さかえ 副町長 笠原栄(任期 令和5年3月31日 2期目)				議会 議長 伊藤一雄 副議長 菅 柁悦		党派別議員数(令和3年7月1日) 無所属 12 議員定数 12人 議員任期 令和5年8月31日						
行政組織機構		町長 副町長 総務企画課・町民税務課・建設水道課・健康福祉課・農林振興課・商工観光課・町立最上病院・介護老人保健施設やすらぎ 会計課				職員数(令和4年4月1日)		一般行政 96 特別行政 18 公営企業等 59 病院 45 水道 1 その他 13 合計 173						
加入状況		一部事務組合等 山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合 協議会加入状況 最上圏域下水道共同管理協議会												
財産区		無し												
公社及び主要第三セクター		(株)最上町地域振興公社												
基本構想		明日今日よりもっと好きになれる最上町(令和3年9月議決) 計画期間令和3~令和12年度				基本計画		最上町前期基本計画(令和3年9月9日) 計画期間令和3~令和7年						
行政方針等		基本目標 自律と協働! 一人ひとりが役割をもって活躍し、ともに地域をつくり支えあうまちづくり 重点施策 ① 地域を支える担い手の育成支援 ⑤暮らしを守る安全安心な社会の構築 ② 自治と連携の強化による地域力の向上 ⑥ 魅力ある産業の振興・活性化と交流の拡大 ③ ぬくもりに満ちた「子育て大国」の推進 ⑦ 森林環境の整備と再生可能エネルギーの普及による低炭素型社会の構築 ④ 未来を担う若者の定着と活躍支援 ⑧ 持続可能で効率的な生活環境の整備				重点事業		前期基本計画は、令和3~7年度までの5か年を計画期間とするもので、6つの基本目標とした政策、施策を総合的に実施している。 ①「楽しいね」と言えるまち ⑤「美しいね」と言えるまち ②「幸せだね」と言えるまち ⑥「住みやすいね」と言えるまち ③「安心だね」と言えるまち ④「豊かだね」と言えるまち						
都市宣言等		平和都市宣言 健康と福祉のまち宣言												
特色ある条例		最上町100万人交流促進条例												
姉妹・友好都市等		大船渡市(岩手県)												
普通会計状況		区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
3当初予算			5,695(100.0)	680(11.9)	52(0.9)	2,660(46.7)	380(6.7)	320(5.6)	466(8.2)	1,137(20.0)				
2年度決算			8,111(100.0)	814(10.0)	56(0.7)	3,207(39.5)	1,579(19.5)	347(4.3)	681(8.4)	1,427(17.6)				
元年度決算			7,112(100.0)	822(11.6)	50(0.7)	2,962(41.6)	482(6.8)	375(5.3)	790(11.1)	1,631(22.9)				
区分		歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他					
3当初予算		5,695(100.0)	1,213(21.3)	973(17.1)	412(7.2)	1,094(19.2)	556(9.8)	694(12.2)	753(13.2)					
2年度決算		7,804(100.0)	1,110(14.2)	983(12.6)	420(5.4)	2,082(26.7)	958(12.3)	640(8.2)	1,611(20.6)					
元年度決算		6,800(100.0)	995(14.6)	1,029(15.1)	392(5.8)	1,120(16.5)	1,019(15.0)	601(8.8)	1,644(24.2)					
区分		形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
3当初予算				4,055				0.22						
2年度決算		308	299	3,911	6,603	1,435	7.6	0.24	91.6	-	-	8.5	43.6	-
元年度決算		312	284	3,697	6,540	1,193	7.7	0.24	90.5	-	-	8.5	54.7	-
公共施設整備状況		道路延長	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	水道普及率	下水道普及率		生活排水処理施設普及率	資源化率				
128km		68.3%	76.3%	100.0%		96.4%	72.1%		72.0%	8.5%				
公営住宅等		公園	人口一人当り公園面積	病院	診療所	公民館	保育所	児童館	幼稚園					
93戸		2ヶ所	27.2m ² (行政区域内)	1院	3ヶ所	44館	1ヶ所	-	-					
小学校		中学校	高等学校	高専短大	大学									
2校		1校	-	-	-									
行事・祭等		赤倉温泉御柴燈まつり もがみ桜まつり 前森高原サマーフェスティバル 瀬見祭り 最上祭り 大堀まつり 富沢祭 産業まつり												
名所・旧跡等		赤倉温泉 瀬見温泉 大堀温泉 赤倉温泉スキー場 封人の家 塚田分水嶺 最上三十三観音 前森牧場												
特産品・名物		アスパラガス そば 前森牧場特産ハム・ソーセージ 小国川の鮎												
主要企業等		茂木縫製(株)(株)ヨコタ東北最上工場 (株)早坂建具製作所 GMCHILSTON(株)(株)大場組												
郷土出身者		ビートきよし(タレント) 海和俊宏(スキーヤー) 柴田國男(同左) 早坂毅代司(同左) 佐藤智(同左) 結城谷行(同左) 曾根田千鶴(同左)												
市町村振興協会 資金充当事業		最上町ふれあいの里整備事業(H2~5) ウェルネスタウンもがみ整備事業(H6~11) 赤倉温泉スキー場電光掲示板(H13) あかかくら幼稚園改築事業(H17)												

	ふながたまち 舟形町		〒999-4601 最上郡舟形町舟形263番地			TEL 0233 (32) 2111		FAX 0233 (32) 2117						
	地名由来	近世以来の郷村名による。新莊領村鑑には、「住古は鮒方と書き、鮒の形有した石出る故に名とす」とあり、古図に鮒方と書かれている。舟が転覆した形をした小丘に由来するとの説もある。						町の木、花、鳥、魚、色 えんじゅ こぶし きじばと 鮒 みずいろ						
地勢	県の北部に位置し、奥羽山脈と出羽丘陵の山麓に囲まれ、最上川に注ぐ清流小国川と松橋川の流域に沿い、南北6.5km、東西27.4kmの町である。 気候は、内陸的で冬は全国有数の豪雪地帯である。													
沿革	昭和29年12月1日 町制施行(舟形村、堀内村合併)													
区分	人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積	林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(令和2年国調)							
昭和25年国調	11,438	1,892	3.4	119.04km ² (県内29位)	72.0%	26.2%	- (県内-位)							
昭和50年国調	8,033	1,742	10.4	昼夜間人口比率(平成27年国調)	86.5%(県内26位)	人口密度(令和2年国調)	42.1人/km ² (県内24位)							
平成17年国調	6,671	1,697	31.8	産業別就業人口(平成27年国調)			住民基本台帳人口(令和3年1月1日) 選挙人名簿登録者数(令和3年12月1日)							
平成22年国調	6,164	1,652	33.4	第一次産業	520(19.1%)	男	2,503	うち外国人 0	男	2,120				
平成27年国調	5,631	1,621	36.4	第二次産業	823(30.2%)	女	2,633	うち外国人 34	女	2,269				
令和2年国調	5,007	1,580	42.0	第三次産業	1,374(50.4%)	計	5,136	うち外国人 34	計	4,389				
同上県内順位	31位	31位	4位	計	2,727(100.0%)	合計特殊出生率(令和2年)	2.24%(県内1位)							
農業産出額(令和元年)	184千円(県内32位)		製造品出荷額等(令和元年)		474千円(県内30位)		年間商品販売額(平成27年)		241千円(県内32位)					
市町村長・副市長	町長 森 富 広 (任期 令和 6年 2月25日 2期目)		議 会	議長 八 鍬 太		党派別議員数(令和4年4月1日)								
	副町長 鏡 裕 之 (任期 令和 8年 3月31日 1期目)			副議長 奥 山 謙 三		無所属 10								
行政組織機構	町長 副町長		総務課(デジタルファースト推進室)・まちづくり課・住民税務課(危機管理室)・健康福祉課・農業振興課・地域整備課(地域強靱化対策室) 会計室			職員数(令和4年4月1日)								
	教育委員会教育課		事務局 学校			議会 事務局			農薬委員会 事務局					
加入状況	一部事務組合等		山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合 山形県後期高齢者医療広域連合											
	協議会加入状況		最上圏域下水道共同管理協議会											
財産区	-													
公社及び主要第三セクター	(株)舟形町振興公社													
基本構想	第7次舟形町総合発展計画(令和2年3月11日議決) 計画期間令和2~11年度				基本計画 第2期舟形町総合戦略 計画期間令和2~6年度									
行政方針等	住んでいる人が誇れるまちづくり「わくわく未来ふながた」 ① いつまでも元気で笑顔があふれるまち ⑦ 健全で持続可能な行財政運営 ② 町の「宝」を守り育てるまち ③ 地域の魅力・活力を生み出すまち ④ つながり、支え合うまち ⑤ 暮らし・生命を守るまち ⑥ 快適な暮らしを叶えるまち				重 点 事 業	① 100歳元気プロジェクト ② 少子化対策・子ども育成プロジェクト ③ 定住・移住プロジェクト ④ デジタルファーストプロジェクト								
都市宣言等	平和都市宣言 福祉のまち宣言													
特色ある条例	舟形町交通安全条例 舟形町地域安全条例 舟形町縄文の女神の日を制定する条例													
姉妹・友好都市等	港区(東京都)、大郷町(宮城県)													
普通会計	区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他					
	3当初予算	4,252(100.0)	417(9.8)	36(0.8)	2,130(50.1)	214(5.0)	265(6.2)	378(8.9)	812(19.2)					
	2年度決算	6,940(100.0)	476(6.9)	37(0.5)	2,287(33.0)	1,604(23.1)	348(5.0)	886(12.8)	1,302(18.7)					
	元年度決算	5,960(100.0)	486(8.2)	36(0.6)	2,116(35.5)	530(8.9)	655(11.0)	1,055(17.7)	1,082(18.1)					
状況	区分	歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他					
	3当初予算	4,252(100.0)	759(17.8)	702(16.5)	270(6.3)	682(16.0)	466(10.9)	449(10.6)	924(21.9)					
	2年度決算	6,652(100.0)	658(9.9)	724(10.9)	275(4.1)	1,272(19.1)	1,624(24.4)	475(7.1)	1,624(24.5)					
	元年度決算	5,750(100.0)	586(10.2)	677(11.8)	253(4.4)	596(10.4)	1,311(22.8)	489(8.5)	1,838(31.9)					
(百万)(%)	区分	形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
	3当初予算	-	-	2,777	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-
	2年度決算	287	261	2,667	5,199	1,991	9.8	0.21	88.5	-	-	13.4	1.4	-
	元年度決算	210	192	2,546	4,774	1,667	7.6	0.21	87.9	-	-	13.1	27.6	-
公共施設整備状況	道路延長	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	水道普及率			下水道等普及率			生活排水処理施設普及率	資源化率		
	127km	71.0%	78.5%	100.0%	99.5%			97.0%			97.2%	4.3%		
	公営住宅等	公園	人口一人当り公園面積	病院	診療所	公民館	保育所	児童館	幼稚園		-	-		
	63戸	6ヶ所	70.7m ² (行政区域内)	-	1ヶ所	1館	1ヶ所	-	-		-	-		
小学校	中学校	高等学校	高専短大	大学										
1校	1校	-	-	-										
行事・祭等	猿羽根山地蔵尊奉納相撲大会 若鮎まつり 鮎釣り大会 縄文の女神まつり ヒストリックカーミーティング													
名所・旧跡等	猿羽根山公園 最上小国川 西ノ前遺跡(国宝 土偶「縄文の女神」)出土地 舟形若あゆ温泉あゆっこ村 県民ゴルフ場													
特産品・名物	鮎 長沢和紙 キュウリ ニラ マッシュルーム ネギ ラズベリー アスパラガス トマト ワラビ 縄文の女神レブリカ													
主要企業等	(株)キリウ山形 (有)舟形マッシュルーム													
郷土出身者	伊藤真貴子(97東京国際女子マラソン1位)													
市町村振興協会資金充当事業	長沢小学校クラブハウス整備事業(S63) 富長小学校クラブハウス整備事業(H3)													

まむろがわまち 真室川町	〒999-5312 最上郡真室川町大字新町124番4		TEL 0233 (62) 2111		FAX 0233 (62) 2731									
	地名由来	中世以来の郷名・川名による。神室山にちなみ「神室」と呼ばれていたが、「間室」と呼ばれ、「真室」と呼ばれるようになったと言われている。			町の木、花、鳥、魚、昆虫 梅の木 梅 ウグイス ハナカジカ ハッチョウトンボ									
地勢	県の北部に位置し、山に囲まれ、面積の9割近くが山林である。周囲の山岳の影響を受け、変わりやすい気象で、冬季の積雪が多い豪雪地である。													
沿革	昭和31年9月30日 真室川町、及位村、安楽城村合併													
区分	人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積	林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(令和2年国調)							
昭和25年国調	17,020	2,802	2.9	374.22km ² (県内7位)	88.3%	11.5%	- (県内-位)							
昭和50年国調	13,253	3,067	9.9	昼夜間人口比率(平成27年国調)	87.5%(県内24位)	人口密度(令和2年国調)	19.2人/km ² (県内31位)							
平成17年国調	10,054	2,747	30.5	産業別就業人口(平成27年国調)		住民基本台帳人口(令和3年1月1日)	選挙人名簿登録者数(令和3年12月1日)							
平成22年国調	9,165	2,631	32.5	第一次産業	765(19.0%)	男 3,490 うち外国人 21	男	2,995						
平成27年国調	8,137	2,478	36.8	第二次産業	1,270(31.5%)	女 3,820 うち外国人 17	女	3,287						
令和2年国調	7,203	2,320	41.7	第三次産業	1,986(49.3%)	計 7,310 うち外国人 38	計	6,282						
同上県内順位	25位	26位	5位	計	4,029(100.0%)	合計特殊出生率(令和2年)	1.04%(県内29位)							
農業産出額(令和元年)	303千円(県内26位)		製造品出荷額等(令和元年)		610千円(県内25位)		年間商品販売額(平成27年)	682千円(県内23位)						
市町村長・副市町村長	町長	新田 隆治 (任期 令和7年11月29日 2期目)		議会	議長	佐藤 一廣		党派別議員数(令和3年7月1日)						
	副町長	石山 栄一 (任期 令和8年3月31日 1期目)			副議長	菅原 道雄		共産党	1	無所属	9			
行政組織機構	町長 副町長 総務課・企画課・建設課・農林課・町民課・福祉課・町立病院 会計室			議員定数 10人		議員任期 令和7年3月31日								
	教育委員会 事務局 学校			議会 事務局 選挙管理委員会 事務局 監査委員 事務局		農業委員会 事務局 固定資産評価審査委員会 公平委員会(委託)		職員数(令和4年4月1日)						
加入状況		一部事務組合等 山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合 最上地区広域連合 山形県後期高齢者医療広域連合												
協議会加入状況		最上圏域下水道共同管理協議会												
財産区		-												
公社及び主要第三セクター		-												
基本構想		第6次真室川町基本構想(令和3年3月) 計画期間令和3~令和12年度			基本計画		第6次真室川町総合計画(前期)(令和3年3月) 計画期間令和3~令和7年度							
行政方針等	「生きがいを感じ 幸せを感じるまち 真室川」を将来像と定め、5つの基本目標に基づき、町づくりを展開している。 ① やりがいを持って安心して働けるまち ② 健やかで安心して暮らせるまち ③ みんなで育む学びのまち ④ 暮らしやすさを実感できるまち ⑤ 健全で自立したまち				重点事業	① 障がい者福祉施設への整備補助 ② ほ場整備事業 ③ 社会資本整備総合交付金事業(橋梁長寿命化) ④ 東町住宅建設の基本設計、敷地造成実施設計の作成 ⑤ 防火水槽設置2基、防災行政無線更新設計								
都市宣言等	平和都市宣言 ゆとり宣言													
特色ある条例	真室川町環境美化推進条例 真室川町の地域医療を守る条例 真室川町朝ごはん条例													
姉妹・友好都市等	古河市(茨城県)													
普通会計	区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他					
	3当初予算	5,593(100.0)	619(11.1)	81(1.4)	2,931(52.4)	529(9.5)	397(7.1)	534(9.5)	502(9.0)					
	2年度決算	8,658(100.0)	647(7.5)	83(1.0)	3,140(36.3)	1,593(18.4)	384(4.4)	1,286(14.9)	1,525(17.5)					
	元年度決算	5,985(100.0)	660(11.0)	67(1.1)	2,990(50.0)	476(8.0)	356(5.9)	721(12.0)	715(12.0)					
状況	区分	歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他					
	3当初予算	5,593(100.0)	1,140(20.4)	717(12.8)	524(9.4)	1,161(20.8)	860(15.4)	432(7.7)	759(13.5)					
	2年度決算	8,369(100.0)	1,050(12.5)	694(8.3)	518(6.2)	1,937(23.1)	2,757(32.9)	557(6.7)	856(10.3)					
	元年度決算	5,716(100.0)	919(16.1)	668(11.7)	500(8.7)	1,072(18.8)	1,324(23.2)	451(7.9)	782(13.6)					
(百万)(%)	区分	形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
	3当初予算	-	-	3,816	-	-	-	0.21	-	-	-	5.9	41.7	-
	2年度決算	289	244	3,723	4,879	1,320	6.5	0.21	89.0	-	-	5.9	41.7	-
	元年度決算	268	162	3,572	4,132	2,000	4.5	0.21	90.2	-	-	5.8	12.3	-
公共施設整備状況	道路延長	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	水道普及率		下水道等普及率		生活排水処理施設普及率		資源化率			
	195km	70.9%	78.9%	96.4%	94.8%		67.4%		65.2%		10.3%			
	公営住宅等	公園	人口一人当たり公園面積	病院	診療所	公民館	保育所	児童館	幼稚園					
	80戸	19ヶ所	49m ² (行政区内)	1院	8ヶ所	59館	2ヶ所	-	-					
小学校	中学校	高等学校	高専短大	大学										
3校	1校	1校	-	-										
行事・祭等	梅まつり 真室川まつり 秋山スキー大会 溪流つり大会 真室川音頭全国大会 音楽フェスティバル 大収穫祭 鮎つり大会 冬火花 冬火花・ホワイトアスロンW杯													
名所・旧跡等	真室川公園 高坂ダム 加無山県立自然公園 秋山牧場 真室川町総合運動公園 鮭延城跡 野々村ため池 巨木(女館山の大カツラ 滝の沢の一本杉)													
特産品・名物	木材 山菜 原木なめこ 促成山菜 真室川漆器 こだわり米 ならねぎ 各種伝承野菜(甚五右エ門芋 勤次郎胡瓜 弥四郎さきぎ 雪割菜など)													
主要企業等	アイ・エム・マムロ(株) 庄司製材所(株) 真室川ソーイング(株) (株)メタルプロダクツ (株)メール山形工場													
郷土出身者	中川木鈴(版画家)													
市町村振興協会	エコロジカルスポーツパーク事業(H13)													
資金充当事業														

おおくらむら 大蔵村 千996-0212 最上郡大蔵村大字清水2528番地 TEL 0233 (75) 2111 FAX 0233 (75) 2231

地名由来 中世の当地域の領主清水大蔵大輔にちなむ。 村の木、花、鳥、動物、色 プナ りんどう やまどり うし みどり

地勢 県の北部、最上郡の最南端に位置し、北東部を最上川が流れ、南西は月山の山頂近くまで伸びている。面積の大半を山地が占めており、気候は寒冷で雪が多い。

沿革 明治22年4月1日 村制施行(清水町村、合海町村、赤松村、南山村合体)

区分 人口 世帯数 高齢化率(%) 総面積 林野面積割合 可住地面積割合 D I D s 人口(令和2年国調)

市長 加藤正美 (任期 令和5年4月30日 4期目) 副市長 安彦加一 (任期 令和5年12月31日 2期目) 議長 鈴木君徳 副議長 海藤邦夫

行政組織機構 村長 副村長 総務課・住民税務課・健康福祉課・診療所・産業振興課・地域整備課 会計室 教育委員会 事務局 学校 議会 事務局 選挙管理委員会 事務局長 監査委員 書記 農業委員会 事務局 固定資産評価審査委員会 公平委員会(委託)

一部事務組合等 加入状況 山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合

協議会加入状況 最上圏域下水道共同管理協議会

基本構想 第4次大蔵村基本構想(令和2年3月4日議決) 計画期間令和2~令和11年度 基本計画 第4次大蔵村基本計画(令和2年3月4日議決) 計画期間令和2~令和11年度

行政方針等 「おかえり、なりわい灯す きよなる里」を基本テーマとして3つの基本目標を掲げている。 ① みらい ~協働による持続可能な村づくり~ ② まち ~安心できる安全な生活空間づくり~ ③ なりわい(=しごと) ~地域の特色を生かした魅力ある産業づくり~ ④ ひと ~地域総がかりの人づくり~ ⑤ 暮らし ~生涯すこやかに暮らせる地域づくり~

都市宣言等 非核平和都市宣言

特色ある条例 大蔵村農業後継者等の自立支援に関する条例 大蔵村美しい村条例

姉妹・友好都市等 区分 歳入 地方税 地方譲与税 地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方債 その他

公共施設整備状況 道路延長 道路改良率 道路舗装率 永久橋比率 水道普及率 下水道等普及率 生活排水処理施設普及率 資源化率

行事・祭等 深流つり月間 肘折温泉開湯祭 ひじおりの灯 さんげさんげ なめこ・こけし祭り 大花火大会 四ヶ村棚田ほたる火コンサート

名所・旧跡等 清水城跡 肘折温泉 日本棚田百選 四ヶ村の棚田 巨木(クロベ・ミズコナラ) 地蔵倉 月山念仏ヶ原 肘折希望大橋 肘折ダム

特産品・名物 肘折こけし 地酒 山菜 トマト 手打そば くじらもち やまがた地鶏 カルデラサイダー 人力車 大蔵わさび

主要企業等 (株)小屋酒造

市町村振興協会 風水にふれる里整備事業(H7) リゾーム21肘折周辺地域整備事業(H9)

資金充当事業 沼の台防災拠点施設整備事業(H25) 沼の台生涯学習センター屋体耐震化事業(H25)

	さけがわむら	〒999-5292 最上郡鮭川村大字佐渡2003番の7	TEL 0233 (55) 2111	FAX 0233 (55) 3269
	鮭川村	類型 I-O 地域指定等 特豪 過疎 山村 辺地 特定農山村 地域未来投資促進法		
地名由来	当村の中央を貫流する鮭川による。		村の木、花、魚、昆虫 もみじ みちのくひめゆり 鮭 ギフチョウ ヒメギフチョウ	

地勢 奥羽山脈と出羽丘陵に囲まれた盆地で形成され、村中央部を南下する鮭川やその支流に沿って農用地、居住地がひらけている。東部は比較的平坦地で耕地が多く、西部は出羽丘陵とすそ野にあたり、豊かな森林地帯となっている。

沿革 昭和29年12月1日 鮭川村、豊里村、豊田村合併

区分	人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積	林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(令和2年国調)				
昭和25年国調	9,023	1,368	2.8	122.14km ² (県内28位)	67.4%	32.4%	- (県内-位)				
昭和50年国調	6,724	1,419	9.5	昼夜間人口比率(平成27年国調)	88.6%(県内21位)	人口密度(令和2年国調)	31.9人/km ² (県内27位)				
平成17年国調	5,447	1,315	29.9	産業別就業人口(平成27年国調)		住民基本台帳人口(令和3年1月1日)		選挙人名簿登録者数(令和3年12月1日)			
平成22年国調	4,862	1,300	31.6	第一次産業	612(26.6%)	男	1,965	うち外国人	2	男	1,694
平成27年国調	4,317	1,224	35.6	第二次産業	643(27.9%)	女	2,074	うち外国人	24	女	1,798
令和2年国調	3,902	1,193	40.5	第三次産業	980(42.5%)	計	4,039	うち外国人	26	計	3,492
同上県内順位	34位	34位	9位	計	2,305(100.0%)		合計特殊出生率(令和2年)		1.50%(県内9位)		
農業産出額(令和元年)	364千万円(県内24位)		製造品出荷額等(令和元年)		460千万円(県内31位)		年間商品販売額(平成27年)		176千万円(県内34位)		

市長	もとき ようすけ 元木 洋介 (任期 令和 8年 4月 6日 5期目)	議 会	議長	まるやま しげゆき 丸山 重幸	党派別議員数(令和4年4月1日)	
副市長	たかはし ひろや 高橋 浩也 (任期 令和 7年 3月31日 1期目)		副議長	あらか みちろう 荒木 三智郎	無所属 10 (欠員) 0	
			議員定数 10人		議員任期 令和5年11月30日	

行政組織機構	村長	副村長	総務課・住民税務課・危機管理室・健康福祉課・農村整備課・産業振興課・むらづくり推進課				職員数(令和4年4月1日)	
	出納室			一般行政		62		
	教育委員会			特別行政		9		
	事務局(1課)			公営企業等		10		
	学校			病院		0		
議会			水道		2			
選挙管理委員会			その他		8			
監査委員			合計		81			
							(令和4年4月1日)	

一部事務組合等 加入状況 山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合 最上地区広域連合 山形県後期高齢者医療広域連合

協議会加入状況

財産区

公社及び主要第三セクター (有)鮭川環境アグリ

基本構想 第3次鮭川村総合発展計画基本構想(令和3年3月9日議決) 計画期間 令和3年度~令和12年度 基本計画 第3次鮭川村総合発展計画基本構想(令和3年3月9日議決) 計画期間 令和3年度~令和12年度

行政方針等	<将来像> 「多世代と自然が織りなす”うるわしの里”さけがわ」	重点事業	① 保育所整備事業
	<将来像を実現するための未来への宣言> ~生きたい・活きたい・行きたい村~		② 農業集落排水施設機能強化事業
	<政策の柱>		③ 旧牛潜小学校跡地防災拠点整備事業
	① ひと 未来につながる教育・文化の振興と協働の推進		④ 小・中学校整備事業
	② まち 美しく強靱な村土の形成		⑤ 戸別受信機整備事業
③ しごと 新たな価値・雇用を生み出す産業の振興と移住・定住の推進			
④ 暮らし 多世代が心地よく暮らせる福祉と健康づくりの推進			

都市宣言等 非核平和の村宣言

特色ある条例

姉妹・友好都市等 カウイット町(フィリピン) 荒川区(東京都) 東村山市(東京都) 伊奈町(埼玉県) 桑折町(福島県)

普通会計	区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他					
	3当初予算	3,470(100.0)	330(9.5)	26(0.8)	1,649(47.5)	333(9.6)	278(8.0)	147(4.2)	707(20.4)					
	2年度決算	4,864(100.0)	355(7.3)	34(0.7)	2,017(41.5)	920(18.9)	344(7.1)	217(4.5)	977(20.0)					
	元年度決算	4,388(100.0)	365(8.3)	32(0.7)	1,852(42.2)	408(9.3)	558(12.7)	228(5.2)	945(21.6)					
	区分	歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他					
3当初予算	3,470(100.0)	820(23.6)	641(18.5)	213(6.1)	556(16.0)	374(10.8)	358(10.3)	508(14.7)						
2年度決算	4,470(100.0)	709(15.9)	681(15.2)	231(5.2)	923(20.6)	577(12.9)	342(7.7)	1,007(22.5)						
元年度決算	4,028(100.0)	597(14.8)	624(15.5)	209(5.2)	452(11.2)	710(17.6)	318(7.9)	1,118(27.8)						
(百万)(%)	区分	形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
	3当初予算			2,440			0.17							
	2年度決算	393	329	2,338	3,203	1,923	14.1	0.19	85.8	-	-	7.0	-	
	元年度決算	360	284	2,178	3,314	1,619	13.0	0.18	81.6	-	-	8.7	-	

公共施設整備状況	道路延長	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	水道普及率		下水道等普及率		生活排水処理施設普及率	資源化率
	128km	72.0%	80.8%	100.0%	96.7%		70.7%		70.0%	8.1%
	公営住宅等	公園	人口一人当り公園面積	病院	診療所	公民館	保育所	児童館	幼稚園	
	32戸	1ヶ所	7.5m ² (行政区域内)	-	2ヶ所	1館	2ヶ所	-	-	
	小学校	中学校	高等学校	高専短大	大学					
	1校	1校	-	-	-					

行事・祭等 灯ろう流し まるごとさけがわ鮭まつり 鮭川歌舞伎土舞台特別公演 まぼろしの滝・与蔵の森トレッキング 鮭川きのこ王国まつり

名所・旧跡等 羽根沢温泉 庭月観音 まぼろしの滝群 与蔵の森 小杉の大杉(トトロに似た木) 鮭川村エコパーク

特産品・名物 きのこ 山菜 花(みちのくひめゆり、りんどう、ばら)

主要企業等 ミドリ鮭川工業(株) (有)熊谷園芸 農事組合法人オークファーム (株)アイオイ

郷土出身者 荒木伊佐衛門(実業家、政治家) 佐藤桃里(俳人) 八鍬靖武(刀匠) 大崎靖宗(刀匠) 高橋誠也(音楽家) 安彦好重(歴史家) 伊藤茂(フラメンコギタリスト)

市町村振興協会 庁舎建設事業(H13) 資金充当事業

	とざわむら		〒999-6401 最上郡戸沢村大字古口270番地				TEL 0233 (72) 2111		www.vill.tozawa.yamagata.jp/ tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp		FAX 0233 (72) 2116			
	戸沢村		類型	I-1	地域指定等	特豪 過疎 山村 辺地 特定農山村 地域未来投資促進法								
	地名由来	江戸期に当地を支配した戸沢氏にちなむ。						村の木、花 山ノ内杉 ヒメサユリ						
地勢	県の北部に位置し、東西18km南北23kmの地域にある。四方を山に囲まれ、面積の8割が山地である。村の中央を最上川が東西に横断している。気候は、典型的な日本海型気候で雪が多く、夏冬の温度差が大きい。													
沿革	昭和30年4月1日 古口村設置(戸沢村、古口村、角川村合体) 昭和30年5月1日 名称変更													
区分	人口	世帯数	高齢化率(%)	総面積		林野面積割合	可住地面積割合	D I D s 人口(令和2年国調)						
昭和25年国調	11,487	1,804	3.7	261.31km ² (県内11位)		85.1%	14.7%	- (県内-位)						
昭和50年国調	7,939	1,690	9.7	昼夜間人口比率(平成27年国調)		81.7%(県内32位)		人口密度(令和2年国調)		16.1人/km ² (県内32位)				
平成17年国調	5,915	1,485	30.1	産業別就業人口(平成27年国調)										
平成22年国調	5,304	1,451	31.8	第一次産業	357(15.2%)	男	2,068	うち外国人	17	男	1,796			
平成27年国調	4,773	1,390	35.2	第二次産業	837(35.7%)	女	2,255	うち外国人	51	女	1,943			
令和2年国調	4,199	1,359	40.6	第三次産業	1,106(47.2%)	計	4,323	うち外国人	68	計	3,739			
同上県内順位	33位	33位	7位	計	2,343(100.0%)	合計特殊出生率(令和2年)		0.99%(県内32位)						
農業産出額(令和元年)	176千円(県内33位)		製造品出荷額等(令和元年)		144千円(県内34位)		年間商品販売額(平成27年)		190千円(県内33位)					
市町村長・副市町村長	わたなべ ひでかつ				議 会	かとう ふみあき				党派別議員数(令和3年7月1日)				
	村長 渡部 秀勝 (任期 令和5年3月1日 5期目) あらかわ ともや					議長 加藤 文明 あらかわ けんいち				無所属 9				
	副村長 荒川 知也 (任期 令和5年12月31日 1期目)					副議長 荒川 健一								
行政組織機構	村長 副村長 総務課・まちづくり課・住民税務課・健康福祉課・産業振興課・建設水道課・村立中央診療所 危機管理室 出納室				議員定数 9人				議員任期 令和5年8月31日					
	教育委員会 事務局(1課) 学校				議会 事務局 選挙管理委員会 事務局 監査委員 事務局				農業委員会 事務局 固定資産評価審査委員会 公平委員会(委託)					
									職員数(令和4年4月1日) 一般行政 61 特別行政 29 公営企業等 9 病院 0 水道 3 その他 6 合計 99					
一部事務組合等加入状況	山形県消防補償等組合 山形県自治会館管理組合 山形県市町村職員退職手当組合 山形県市町村交通災害共済組合 最上広域市町村圏事務組合 最上地区広域連合 山形県後期高齢者医療広域連合													
協議会加入状況	最上圏域下水道共同管理協議会													
財産区														
公社及び主要第三セクター	(株)戸沢村産業振興公社													
基本構想	第5次戸沢村総合計画基本構想 計画期間令和3~12年度				基本計画				第5次戸沢村総合計画基本計画 計画期間令和3~12年度					
行政方針等	村の将来像を構築するため、次の5つの項目を、村づくりの基本目標として掲げる。 ① 安心して暮らせる潤いとやすらぎのある村づくり ② 活気に満ちた豊かな村づくり ③ 健康で笑顔あふれる元気な村づくり ④ 文化と自然を大切に作る心豊かな村づくり ⑤ 村民の参加と協働による村づくり				重点事業				① 経営体育成基盤整備事業 ② 地域づくり交付金事業 ③ 持家住宅整備促進事業 ④ 子育て支援定住促進事業					
都市宣言等	平和都市宣言													
特色ある条例														
姉妹・友好都市等	ジェネラルトリアス(フィリピン) 三鷹市(東京都) 中井町(神奈川県)													
普通会計状況(百万円)	区分	歳入	地方税	地方譲与税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他					
	3当初予算	3,854(100.0)	336(8.7)	34(0.9)	1,920(49.8)	255(6.6)	190(4.9)	350(9.1)	769(20.0)					
	2年度決算	5,499(100.0)	363(6.6)	38(0.7)	2,316(42.1)	854(15.5)	306(5.6)	729(13.2)	893(16.3)					
	元年度決算	5,888(100.0)	364(6.2)	34(0.6)	2,136(36.3)	260(4.4)	1,822(30.9)	571(9.7)	701(11.9)					
	区分	歳出	人件費	物件費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	その他					
	3当初予算	3,854(100.0)	975(25.3)	630(16.3)	202(5.2)	454(11.8)	442(11.5)	512(13.3)	639(16.6)					
	2年度決算	5,034(100.0)	881(17.5)	645(12.8)	231(4.6)	1,046(20.8)	848(16.9)	449(8.9)	934(18.5)					
	元年度決算	5,485(100.0)	722(13.2)	652(11.9)	217(4.0)	1,793(32.7)	697(12.7)	363(6.6)	1,041(18.9)					
	区分	形式収支	実質収支	標準財政規模	地方債現在高	積立金現在高	実質収支比率	財政力指数	経常収支比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
	3当初予算			2,766				0.16						
2年度決算	465	424	2,622	5,930	1,285	16.2	0.17	80.8	-	-	10.6	103.0	-	
元年度決算	403	387	2,437	5,626	1,262	15.9	0.17	81.7	-	-	9.5	106.3	-	
公共施設整備状況	道路延長	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	水道普及率			下水道等普及率			生活排水処理施設普及率	資源化率		
	110km	73.0%	86.6%	100.0%	98.7%			75.5%			76.1%	3.9%		
	公営住宅等	公園	人口一人当り公園面積	病院	診療所	公民館	保育所	児童館	幼稚園					
	58戸	4ヶ所	2.9m ² (行政区内)	-	2ヶ所	1館	1ヶ所	-	-					
小学校	中学校	高等学校	高専短大	大学										
1校	1校	-	-	-										
行事・祭等	白山神社祭 津谷囃子祭 春・秋旬の市 新そばまつり													
名所・旧跡等	最上川県立自然公園 幻想の森 仙人堂 巨木(長倉の大杉、山の内杉、津谷の大柳)													
特産品・名物	山菜 戸沢流冷麺 エゴマ パプリカ 角川かぶ 戸沢豚一番育ち 雪バナナ リンドウ													
主要企業等	最上峡芭蕉ライン観光(株)													
郷土出身者	真下慶治(画家) 庄司剛(画家)													
市町村振興協会資金充当事業	神田小学校クラブハウス整備事業(H2) いきいき100年の里づくり整備事業(H4~7) モモカミアルカディア眺河の丘整備事業(H8)													

17. 最上エコポリス構想

最上広域市町村圏事務組合及び山形県は、環境と人が共生する日本におけるモデル地域の形成を目指して、平成5年3月に最上エコポリス構想を取りまとめた。エコポリスとは、エコロジー（環境）とポリリス（街）との合成語で、自然と街が一体となり、環境と共生した生活ができる理想的な地域社会を意味する。

最上エコポリス構想は、『人と自然にやさしい定住環境の整備を目指す』ことを目標として策定され、その実現は、最上地域すべての人々が一体となって考え実践する、環境と人の共生と物の豊かさを共に実現する理想郷づくりの運動である。

構想の取りまとめにあたっては、早稲田大学都市計画佐藤研究室（統括 理工学部建築学科 教授 佐藤滋氏）が策定調査にあたった。

<構想の要旨> …… 最上エコポリス構想（平成5年3月策定）から

1 最上エコポリスの計画理念

- (1) 最上地域の豊富な環境資源の積極的な活用
 - ① 森林や川など豊富な環境資源を生活や産業に積極的に活用
 - ② 地熱、温泉、雪など天然資源を地域エネルギーとして活用
 - ③ まちや集落の拠点性を向上させ、歴史的にも環境と整合してきた生活空間を顕在化
- (2) 自然と共生した生活・産業システムの維持と創出
 - ① 集落の水循環や気候に適した住宅様式など自然と共生したシステムの活用・展開
 - ② 農林業を基幹にした地域産業システムの構築
- (3) 豊富な環境資源を取り入れた産業振興とエコロジカルな産業基盤の形成
 - ① 地域内での波及・展開が期待できる自立的・安定的・循環的なシステムの構築
 - ② 産業基盤施設のエコロジカルな開発整備やこれらを核とした産業インフラの形成
- (4) 円滑な行動・交流の空間と仕掛けづくり
 - ① 冬季の風雪に対応した日常生活の空間づくり
 - ② 地域内外の交流が増進するような仕掛けの創出による地域の活性化
- (5) 最上地域の中核としての新庄の拠点強化
 - ① 新庄の拠点性の向上
 - ② エコロジカルな手法による都市機能の整備

2 最上エコポリスの基本戦略

- (1) 最上エコポリスの拠点・エコシティ新庄の形成
エコシティ・楽雪都市（冬季における積極的なアメニティづくりを目指す都市）の機能整備
- (2) 最上エコポリスの骨格の環境空間としての最上川流域の環境デザイン
鮭川や最上小国川を含む最上川流域の自然と景観を活かしたエコロジー環境の創出
- (3) 地域資源と共生する産業を核とした地域経営システムの確立
農林業を中心とした地域産業の展開、環境と共生する産業基盤の確立
- (4) 遊動型環境学習の場の創出
地域内を周遊しながら自然と生活との共生関係を再認識できる環境学習の場の創出
- (5) 自然と共生する生活のデザイン
気候・風土に適合した生活空間の構築、ライフスタイルの実践

3 中長期戦略プロジェクト

- (1) 新庄楽雪都市拠点形成プロジェクト
新庄駅を起点とする中心市街地において劇場性や回遊性のある楽雪都市づくりを推進
- (2) エコ産業R&D（研究開発）パークプロジェクト
農林業を核とする地域産業における自立的・循環的システムの構築、研究開発拠点の整備
- (3) 遊学の森ネットワークプロジェクト
森の中で自然の仕組みを学び、遊ぶ空間を創出し、地域内外の交流を促進
- (4) 風水の里ネットワークプロジェクト
風水思想に適合する集落の立地環境を骨格として環境学習の場を創出
- (5) 最上川流域エコロジー環境創生プロジェクト
モデル立地を選定し、総合的なエコロジー環境を創生
- (6) モデルエコタウンの建設
積極的に自然環境を取り込んだ住宅建築や居住様式を実践する住宅地（エコタウン）の開発
- (7) 最上型楽雪集合住宅の実験、開発
独立した住宅と共用の楽雪施設、エコシステムにより豊かな集住の居住空間を形成
- (8) エコポリス・デザイン研究センターの創出
人材育成センターの創出（環境デザイン・研究開発・学術研究・環境学習・研修宿泊機能）

4 段階的な戦略的展開

- (1) 第1段階 基礎条件の整備と始動期（短期）プロジェクトの実施
「最上エコポリスふれあい施設群整備事業」に計画されている事業を実施し、最上エコポリスの理念を地域内の住民、行政、産業界へ周知・浸透させる。
- (2) 第2段階 モデル戦略プロジェクトの実施
東北中央自動車道など交通インフラの整備に先行して戦略プロジェクトを実践し、最上エコポリスの骨格を形成する。
- (3) 第3段階 最上エコポリスの成熟期
基本戦略に関する各種プロジェクトをネットワーク的に実施し、まちや集落などのエコポリス居住拠点を整備して、最上エコポリスを成熟させ、基本理念と目標を達成する。

<最上エコポリス関連施設整備事業（ふれあい施設群整備事業）>

最上エコポリス構想実現に向けた第1ステップの取組みに位置づけられ、最上エコポリス構想を広範にアピールしていくシンボル事業となるもの。

事業主体	事業・内容
新庄市	雪国文化シンボル施設整備事業（H7～9） 雪の記念館、雪の資料館等
金山町	モデルエコタウン整備事業（H5～9） 蔵の保全、散歩道、ポケットパーク等
最上町	前森高原整備事業★ 農遊館、コテージ、アイスクリーム工房、ハム工房、自然ふれあい館等
舟形町	あゆっこ村整備事業★ 温泉、コテージ、テニスコート、ゲートボール場等
真室川町	ふれあいの森整備事業（H6～9） ふれあいの森、ふれあいの池、クロスカントリー兼遊歩道 エコロジカルスポーツパーク整備事業（H8～13） 共生広場、多目的運動広場、親水広場
大蔵村	風水にふれる里整備事業（H6～9） 鎮守の杜、稲沢の渡し
鮭川村	鮭川村エコパーク整備事業（H8～11） コテージ、オートキャンプ場等
戸沢村	モモカミアルカディア眺河の丘整備事業（H5～9） 公園、高麗館等
最上広域市町村 圏事務組合	広域交流拠点施設整備事業（H9～11） 花と緑の交流広場、もがみ情報案内センター、もがみ体験館、ホール・アベージュ等
山形県	最上エコポリスふれあい回廊道路整備事業（H5～10） ネットワーク道路

※「平成12年度 最上エコポリス構想の概要」（最上広域市町村圏事務組合発行）を基に作成
★は「まちづくり特別対策事業」外の事業

<最上の地域づくり共通コンセプト>

平成 23 年 8 月、管内各市町村の申し合わせにより、今後の最上地域における地域づくりにあたっての共通コンセプトを『最上「環境共生地域」宣言～エコポリス「最上」の創造にむけて～』とし、最上総合支庁内の広報塔に掲示している。

最上地域はこれまで、最上エコポリス構想のもと、母なる最上川や秀麗な山々をはじめ、恵まれた自然・歴史・文化などを幅広く環境資源としてとらえ、これらの資源を最大限に活かし、暮らしやすく、環境の良さを享受できる地域社会づくりを進めてきました。

今日、地球温暖化に加え、東日本大震災による原子力発電所の事故を契機として、エネルギー対策や環境問題が改めてクローズアップされています。

安心して暮らせる環境を守り、環境に負荷をかけるライフスタイルを見直すとともに、持続可能で安定した社会生活を支えるという観点から、再生可能なエネルギー源の利活用なども提唱されており、今まさに地域の総合力をもってこの課題と向き合い解決していくことが求められています。

最上地域においても、バイオマス資源や自然エネルギーの活用に力点を置いて、エネルギーの地産地消を進めるとともに、エコ農業を基点とする地域ブランドづくり、地域資源を活かした観光の推進、農商工連携による総合的な産業の創出など、当地域に豊富に存在する環境資源の利活用を新たな視点に立って進めていく必要があります。

このように、最上の環境資源を改めて見直し、より一層活用して地域社会づくりを進めるための第一歩として、環境と人とが共生し、豊かで質の高い暮らしを実現する「環境共生地域」を目指すことを宣言します。

平成 23 年 8 月 22 日

新庄市 金山町 最上町 舟形町 真室川町 大蔵村 鮭川村 戸沢村 最上総合支庁

18. 最上地域の発展方向

令和2年3月に策定された第4次山形県総合発展計画では、長期構想に地域の発展方向が位置づけられ、実施計画に地域で取り組むテーマ、KPI（Key Performance Indicator 重要業績評価指数）、施策等が盛り込まれている。

（1）長期構想（計画期間：令和2年度から概ね10年間）

◇これからの県づくりの基本的考え方

基本目標 「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」

◇県づくりの推進方向

- | | | |
|------|---|--------------------------|
| 政策の柱 | 1 | 次代を担い地域を支える人材の育成・確保 |
| 〃 | 2 | 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化 |
| 〃 | 3 | 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化 |
| 〃 | 4 | 県民が安全・安心を実現し、総活躍できる社会づくり |
| 〃 | 5 | 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用 |

◇地域の発展方向 村山・最上・置賜・庄内

最上地域の発展方向（目指す姿）

- 住まう地域に誰もが愛着と誇りを持ち、四季を通していきいきと暮らせる地域社会が形成されている。
- 先人が守り伝えてきた豊かな自然をベースに、高い実践力と豊かな創造力に裏付けられた農林業を起点として、地域に新たな価値と活力が創出されている。
- 東北中央自動車道と新庄酒田道路・石巻新庄道路の十字軸連携の整備・機能強化が進み、東西と南北の交通の結節点となる地の利を活かした広域的な人やモノの交流が拡大している。

地域の発展に向けた主な取り組み

- (i) 多様な世代がいきいきと暮らす、人に優しい地域社会の新しい仕組みづくり
 - 新庄・最上ジモト大学など地域全体で多様な学びと交流の場を創出し、地域への愛着と誇りを醸成していく。
 - 女性や若者等のふるさと回帰を促す環境整備を進め、就労、結婚、子育てなど、それぞれの希望が実現できる地域社会づくりを推進していく。
 - 新しい技術や仕組みによる克雪・利雪の取り組みによって、冬季の暮らしの質を向上していく。
 - 県立新庄病院の機能強化により地域医療を充実するとともに、保健・医療・介護・福祉の連携による地域包括ケアシステムの構築を支援し、健康長寿の取り組みを強化していく。
- (ii) 「最上」の地域資源を活かし、新たな価値を生み出していく地域戦略の展開
 - 農林業をけん引していく人材育成に官民を挙げて取り組み、競争力が高く、地域に活力を生み出し、若者が将来に希望の持てる農林業を展開していく。
 - 林業・木材関連産業の集積を活かした産業振興を加速させるとともに、良質で高付加価値な生産活動を行う企業等への支援を強化していく。
 - 全国に誇る山菜・きのこや園芸作物をはじめとする地域特産物の一層の生産振興とブランド化を推進していく。
 - 巨木等の豊かな自然、多彩な食、新庄まつりに代表される伝統文化等の地域資源と交通の要衝である地の利を活かした交流人口の拡大・情報発信を強化していく。
- (iii) 最上8市町村の連携・協働による地域づくりと基盤形成
 - 東北中央自動車道と新庄酒田道路・石巻新庄道路の十字連携軸の整備促進と、その効果を最

大限に活用するためのアクセス道路や拠点施設の整備など人やモノと地域をつなぐ連携・交流基盤を形成していく。

- 多発する自然災害に備え、最上 8 市町村間の連携・協働により、住民の安全と産業活動をソフト・ハードの両面から守る防災・減災対策を推進していく。
- 豊富な森林資源や畜産資源を活用したバイオマスなど再生可能エネルギーの活用を促進していく。

(2) 実施計画 (計画期間：令和 2 年度から 5 年間)

施策ごとに KPI を設定し、毎年、達成状況を確認し進行を管理していく。

※ () 内は、計画策定時の現状値 → 令和 6 年度の指標値

テーマ 1 多様な世代がいきいきと暮らす、人に優しい地域社会の新しい仕組みづくり

【施策 1】地域への愛情と誇りの醸成による若者の定着・回帰の促進

KPI：多様な学びと交流の場への高校生の参加数（累計）（540 人→4,140 人）

【施策 2】就労・結婚・子育てなどの希望を実現できる地域社会づくり

KPI：「やまがた縁結びたい」登録者数（4 人→14 人）

【施策 3】四季を通じて暮らしやすい環境の整備

KPI：県及び市町村施工流雪溝供用部に面する間口戸数（流雪溝整備事業実施箇所）
（277 戸→757 戸）

【施策 4】安心して暮らせる地域の基盤となる保健・医療・介護・福祉の充実と健康づくりの強化

KPI：地域医療情報ネットワーク「もがみネット」登録累計患者数（3,625 人→5,425 人）

〃：県内看護師等養成所卒業生の管内定着率（17.3%→35.3%）

〃：福祉型小さな拠点数（6 箇所→12 箇所）

テーマ 2 「最上」の地域資源を活かし、新たな価値を生み出していく地域戦略の展開

【施策 1】最上地域の産業をけん引していく人材の育成・確保

KPI：新規就農者数（累計）（187 人→240 人）

〃：林業関係従事者数（309 人→340 人）

【施策 2】林業・木材関連産業の集積を活かした産業振興の加速

KPI：最上地域の素材生産量（164 千 m^3 →240 千 m^3 ）

【施策 3】最上地域が誇る地域特産物の生産振興とブランド化の推進

KPI：主要園芸品目（6 品目）の販売額（30.3 億円→32.5 億円）

〃：地域資源を活用した 6 次産業化の商品開発・事業化件数（累計）（2.5 件→15 件）

【施策 4】豊かな自然や多彩な食、伝統文化等の地域資源を活用した交流人口の拡大

KPI：観光者数（2,626 千人→2,800 千人）

〃：外国人旅行者受入数（18,440 人→43,000 人）

〃：産地直売所の販売金額（4.3 億円→5.0 億円）

テーマ 3 最上 8 市町村の連携・協働による地域づくりと基盤形成

【施策 1】高速道十字連携軸の整備促進

KPI：東北中央自動車道、新庄酒田道路、一般国道 458 号の供用率（44%→70%）

【施策 2】防災・減災対策の推進

KPI：自主防災組織の組織率（78.1%→95.0%）

【施策 3】地域資源等を活かした再生可能エネルギーの活用促進

KPI：木質バイオマスを活用したボイラー等の燃料機器（チップ、ペレット）の導入件数
（19 基→24 基）

地域開発関係法に基づく地域指定状況

令和3年4月1日現在

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村
特別豪雪地帯 (豪雪地帯対策特別措置法)	○	○	○	○	○	○	○	○
過疎地域 (過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法)		○	○	○	○	○	○	○
振興山村地域 (山村振興法)		○	○	△	△	○	△	△
辺地を有する市町村 (辺地に係る公共的施設の統合整備のための財政上の特別措置等に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○
電源地域 (発電用施設周辺地域整備法)			○		○	○		
特定農山村地域 (特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律)		○	○	△	○	○	△	○
地域未来投資促進法に基づく 基本計画策定・同意済み市町村 (地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○

※ △は一部指定。

資料：「山形県市町村概要（令和3年刊）」

最上地域開発振興計画

【山形県】

名 称	策定年度	期 間	策 定 主 体
第1次山形県総合開発基本計画	S24	S23～S28	山 形 県
同上第5部最上地域総合開発計画	S24	S25～S29	〃
第2次山形県総合開発基本計画	S29	S29～S32	〃
第3次 〃	S33	S33～S40	〃
山形県長期経済計画	S36	S36～S40	〃
第4次山形県総合開発基本計画	S37	S37～S40	〃
第5次 〃	S41	S41～S50	〃
昭和60年における山形県社会経済の展望	S45	—	〃
山形県総合開発計画（第5次計画の改訂）	S48	S48～S50	〃
第6次山形県総合開発基本計画	S52	S51～S60	〃
第6次山形県総合開発基本計画点検結果報告	S56	—	〃
第7次山形県総合開発基本計画	S60	S60～S70	〃
山形県新総合発展計画	H7	H7～H17	〃
やまがた総合発展計画	H17	H17～H27	〃
第3次山形県総合発展計画	H21	H22～R1	〃
第4次山形県総合発展計画	R1	R2～ 概ね10年間	〃

【最上地域】

名 称	策定年度	期 間	策 定 主 体
最上地域総合開発計画（県1次の第5部・再掲） ・建設省より「特定地域」に指定（S24.11.9） ・内閣総理大臣より国土開発法による「特定地域」に指定（S26.12.4）	S24	S25～S29	山 形 県 （建設省へ提出）
最上特定地域総合開発計画（閣議決定 S28.10.16）	S28	—	経済審議庁 （素案作成山形県）
最北地域開発への提言	S41	短期 S55 年 長期 S60 年	山 形 県
最上広域市町村圏振興整備計画	S43	S45～S54	最上広域市町村圏事務組合
新庄・福田工業団地土地利用基本構想	S51	—	山 形 県
最上地域振興整備構想	S51	—	〃
最上地域開発計画	S51	S51～S60	新庄市・最上郡町村開発部会
日常生活圏整備計画（新庄地方生活圏）	S54	目標年次 S60	山 形 県
新広域市町村圏計画	S54	S55～S65	最上広域市町村圏事務組合
最上地域モデル定住圏計画	S54	S55～S65	最上定住圏づくり推進委員会 山 形 県
最上広域営農団地整備計画	S55	S55～S65	山 形 県
最上地域経済活性化計画	S58	S59～S63	最上広域市町村圏事務組合
最上広域営農団地整備変更計画	S59	S59～S65	山 形 県
新最上地域モデル定住圏ローリング計画	S59	S60～S65	最上定住圏づくり推進委員会 山 形 県
新最上地域経済活性化計画	S63	H 元～H5	最上広域市町村圏事務組合
第3次最上広域市町村圏計画（ふるさと市町村圏計画）	H 元	H2～H13	〃
新庄新地方生活圏計画（最上21リーディングプラン）	H3	—	山 形 県
最上エコポリス構想	H4	—	最上広域市町村圏事務組合 山 形 県
最上地域経済基盤強化計画	H6	H6～H8	最上広域市町村圏事務組合
21世紀活力圏創造基本計画	H9	H9～H13	新庄・最上地域 21世紀活力圏協議会
新最上地域経済基盤強化計画	H12	H12～H14	最上広域市町村圏事務組合
第4次最上広域市町村圏計画（ふるさと市町村圏計画）	H13	H14～H23	〃
最上広域市町村圏計画（ふるさと市町村圏計画）	H23	H24～H28	〃
新庄最上定住自立圏共生ビジョン	H27	H28～R2	最上地域8市町村
最上広域市町村圏事務組合基本計画 （最上広域ふるさと市町村計画）	H28	H29～R3	最上広域市町村圏事務組合
第2次新庄最上定住自立圏共生ビジョン	R2	R3～R7	最上地域8市町村

最上地域選出県議会議員・市町村長等名簿

選出県議会議員

令和4年4月1日現在

選挙区	氏名
新庄市	坂本 貴美雄
	山科 朝則
最上郡	伊藤 重成
	小松 伸也

市町村長等

令和4年4月1日現在

	市町村長 〈理事長〉 〈連合長〉 (就任年月日)	副市町村長 〈副理事長〉 〈副連合長〉	教育長	議会議長
新庄市	山尾 順紀 (平19.9.30)	小松 孝	高野 博	高橋 富美子
金山町	佐藤 英司 (令2.4.27)	—	須藤 信一	矢口 政一
最上町	高橋 重美 (平14.10.5)	笠原 栄	中嶋 晴幸	伊藤 一雄
舟形町	森 富広 (平28.2.26)	鏡 裕之	伊藤 幸一	八 鉄 太
真室川町	新田 隆治 (平29.11.30)	石山 栄一	門脇 昭	佐藤 一廣
大蔵村	加藤 正美 (平19.5.1)	安彦 加一	有馬 眞裕	鈴木 君徳
鮭川村	元木 洋介 (平18.4.7)	高橋 浩也	矢口 末吉	丸山 重幸
戸沢村	渡部 秀勝 (平15.3.2)	荒川 知也	市川 重保	加藤 文明
最上広域市町村圏 事務組合	山尾 順紀 (平19.10.15)	渡部 秀勝	高野 博	高橋 富美子
最上地区広域連合	元木 洋介 (平30.4.2)	佐藤 英司 渡部 秀勝 新田 隆治	—	加藤 文明

各種統計データの推移

- (1) 水稲作付面積と収穫量の推移
- (2) 作付面積の推移
- (3) 合計特殊出生率の推移
- (4) 生活保護率の推移
- (5) 就学前児童数の推移
- (6) 身体障害者手帳所持者数の推移
- (7) 療育手帳所持者数の推移（知的障がい者）
- (8) 精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移
- (9) 外国人登録者数の推移

(1) 【水稲作付面積と収穫量の推移】

	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年		
	水田作付面積 (ha)	10a 当たり収量 (kg)	収穫量 (t)	水田作付面積 (ha)	10a 当たり収量 (kg)	収穫量 (t)	水田作付面積 (ha)	10a 当たり収量 (kg)	収穫量 (t)	水田作付面積 (ha)	10a 当たり収量 (kg)	収穫量 (t)	水田作付面積 (ha)	10a 当たり収量 (kg)	収穫量 (t)
新 庄 市	3,450	562	19,400	3,410	564	19,200	3,380	605	20,400	3,370	588	19,800	3,280	600	19,700
金 山 町	1,050	553	5,810	1,020	554	5,650	1,010	598	6,040	1,050	579	6,080	1,030	589	6,070
最 上 町	1,210	530	6,410	1,210	533	6,450	1,200	574	6,890	1,200	559	6,710	1,190	574	6,830
舟 形 町	882	576	5,080	875	576	5,040	880	618	5,440	869	599	5,210	833	612	5,100
真室川町	1,110	550	6,110	1,070	551	5,900	1,050	595	6,250	1,030	577	5,940	1,010	586	5,920
大 蔵 村	533	568	3,030	542	568	3,080	524	608	3,190	503	589	2,960	483	603	2,910
鮭 川 村	1,200	570	6,840	1,220	570	6,950	1,150	613	7,050	1,160	594	6,890	1,130	605	6,840
戸 沢 村	910	563	5,120	937	558	5,230	927	604	5,600	896	586	5,250	855	601	5,140
最上地域	10,345	559	57,800	10,284	559	57,500	10,121	601	60,860	10,078	584	58,840	9,811	596	58,510
村山地域	14,685	619	90,857	14,688	594	87,238	14,673	638	93,644	14,604	629	92,654	14,276	643	91,751
置賜地域	13,271	604	80,200	13,206	588	77,700	13,111	632	82,940	13,151	611	81,990	12,622	614	77,490
庄内地域	26,180	599	156,800	26,360	575	151,680	26,610	627	167,000	26,830	631	168,900	26,270	632	166,000
山 形 県	64,500	598	385,700	64,500	580	385,700	64,500	627	404,400	64,700	622	402,400	62,900	626	393,800

資料：農林水産省「作物統計調査」

(2) 【作付面積の推移】

(単位:ha)

	きゅうり			にら			トマト			ミニトマト			アスパラガス			ねぎ		
	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3
新 庄 市	×	×	×	60	60	60	×	×	×	0	×	×	6	7	6	18	20	18
金 山 町	2	2	2	39	42	40	0	0	0	0	1	1	2	4	4	1	1	1
最 上 町	1	1	1	14	15	13	0	0	0	0	0	0	56	53	51	8	8	8
舟 形 町	2	2	2	9	9	9	0	0	0	0	0	0	4	4	5	11	13	14
真室川町	2	2	2	39	40	43	×	0	0	1	2	1	0	×	×	12	11	11
大 蔵 村	1	1	1	2	2	2	7	7	7	4	4	4	0	0	×	7	9	8
鮭 川 村	4	4	4	1	1	×	1	1	×	×	×	×	10	10	8	5	5	4
戸 沢 村	1	1	1	2	2	2	×	×	×	2	2	2	1	1	1	5	5	5
最上地域	12	13	13	166	171	168	9	9	9	8	8	8	78	79	75	67	71	68
山 形 県	344	336	-	202	202	-	213	210	-	-	-	-	362	363	-	438	434	-

注1) 単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

- 2) ×は秘匿扱い
- 3) 「山形県」の「トマト」の作付面積は、トマト及びミニトマトの作付面積を合わせた面積
- 4) 「ねぎ」には「葉ねぎ、その他のねぎ」は含まない
- 5) 令和3年度の山形県の数値は集計中

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課

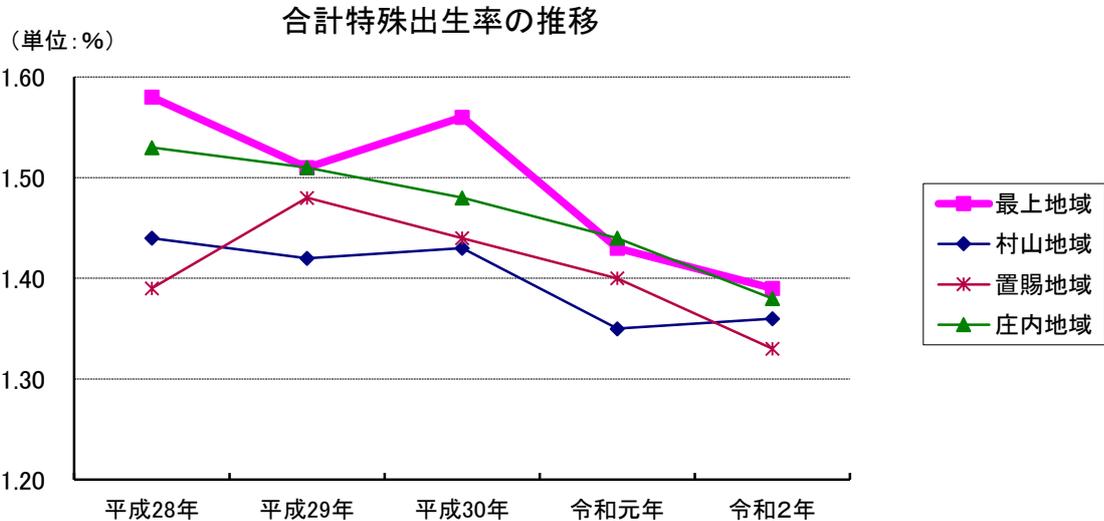
※山形県の数値は農林水産省「野菜生産出荷計」による

(3) 【合計特殊出生率の推移】

(単位：%)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
最上地域	1.58	1.51	1.56	1.43	1.39
村山地域	1.44	1.42	1.43	1.35	1.36
置賜地域	1.39	1.48	1.44	1.40	1.33
庄内地域	1.53	1.51	1.48	1.44	1.38
山形県	1.47	1.45	1.48	1.40	1.37

資料：山形県しあわせ子育て応援部子育て政策課



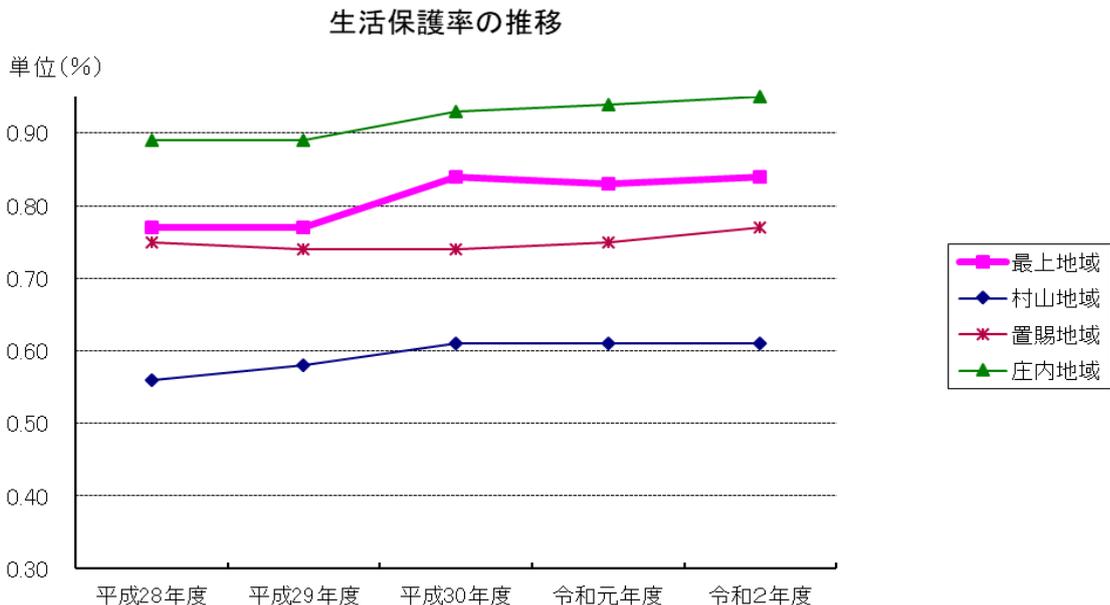
(4) 【生活保護率の推移】

各年度3月末現在(単位：%、人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
最上地域	0.77	0.77	0.84	0.83	0.84
村山地域	0.56	0.58	0.61	0.61	0.61
置賜地域	0.75	0.74	0.74	0.75	0.77
庄内地域	0.89	0.89	0.93	0.94	0.95
山形県	7,683	7,795	7,969	8,000	7,914

注) 山形県は保護人員

資料：山形県健康福祉部健康福祉企画課



(5) 【就学前児童数の推移】

各年4月1日現在 (単位:人)

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
新 庄 市	1,564	1,508	1,436	1,358	1,269
金 山 町	224	212	198	196	176
最 上 町	328	322	303	290	247
舟 形 町	192	213	165	153	146
真 室 川 町	298	302	277	250	225
大 蔵 村	159	126	121	115	105
鮭 川 村	121	164	156	116	133
戸 沢 村	143	143	142	137	122
最 上 地 域	3,029	2,990	2,798	2,615	2,423
山 形 県	47,835	46,648	45,210	43,482	41,941

資料:山形県しあわせ子育て応援部しあわせ子育て政策課

(6) 【身体障害者手帳所持者数の推移】

各年度3月末現在 (単位:人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
視 覚 障 が い	247	237	238	223	223
聴 覚 平 衡 機 能 障 が い	393	379	367	359	354
音 声 言 語 機 能 障 が い	47	48	50	49	50
肢 体 不 自 由	2,332	2,264	2,202	2,136	2,014
内 部 障 が い	1,186	1,197	1,209	1,193	1,163
最 上 地 域 合 計	4,205	4,125	4,066	3,960	3,804

資料:福祉行政報告例

(7) 【療育手帳所持者数の推移(知的障がい者)】

各年度3月末現在 (単位:人)

児童・者の別	区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
児童18歳未満	中軽度	62	67	82	71	68
	重 度	17	18	21	18	24
	計	79	85	103	89	92
者18歳以上	中軽度	382	387	384	408	410
	重 度	198	200	199	201	194
	計	580	587	583	609	604
最 上 地 域 合 計		659	672	686	698	696

資料:山形県健康福祉部障がい福祉課

(8) 【精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移】

各年度3月末現在 (単位:人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 級	114	111	115	112	109
2 級	183	196	211	220	221
3 級	73	91	94	98	98
最 上 地 域 合 計	370	398	420	430	428

資料:山形県精神保健福祉センター

(9) 【外国人登録者の推移】

各年12月31日現在 (単位:人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
新 庄 市	332	367	415	427	368
金 山 町	56	58	61	62	53
最 上 町	68	72	87	81	83
舟 形 町	30	29	34	34	36
真 室 川 町	37	35	47	39	36
大 蔵 村	17	17	17	18	18
鮭 川 村	27	26	26	26	24
戸 沢 村	44	54	67	68	50
最 上 地 域	611	658	754	755	668
山 形 県	6,645	7,258	7,945	7,717	7,331

資料:山形県みらい企画創造部国際人材活躍・コンベンション誘致推進課

令和4年度 最上地域の概況

発行 令和4年6月

最上総合支庁総務企画部総務課